



オンラインユーザーズガイド

HL-L2400D

HL-L2460DW

目次

| | |
|---|-----------|
| 本ガイドの使い方 | 1 |
| 注意事項の定義 | 2 |
| 商標 | 3 |
| オープンソースライセンスについて | 4 |
| 著作権とライセンスについて | 5 |
| 重要事項 | 6 |
| 本製品を廃棄するときは | 7 |
| 本製品のご案内 | 8 |
| 本製品をご使用になる前に | 9 |
| 前面と背面 | 10 |
| 操作パネルの概要 | 11 |
| LED 表示とパターン（液晶ディスプレイ非搭載モデルの場合） | 14 |
| 本製品にテキストを入力するには | 16 |
| Brother ユーティリティへのアクセス（Windows） | 17 |
| ソフトウェアとドライバーをアンインストールする（Windows） | 19 |
| Brother iPrint&Scan へのアクセス（Windows/Mac） | 20 |
| 本製品の入出力ポートの場所 | 21 |
| 紙の取り扱い | 22 |
| 用紙のセット | 23 |
| 用紙トレイに用紙をセットする | 24 |
| 手差しトレイに用紙をセットする | 27 |
| 厚紙とラベルを手差しトレイにセットして印刷する | 28 |
| 手差しトレイに封筒をセットして印刷する | 30 |
| 用紙設定 | 32 |
| 用紙サイズと用紙タイプを変更する | 33 |
| トレイ確認の設定を変更する | 34 |
| 印刷できない領域 | 35 |
| 特殊用紙を使用する | 36 |
| 印刷 | 37 |
| パソコンから印刷する（Windows） | 38 |
| 文書を印刷する（Windows） | 39 |
| 用紙の両面に印刷する（Windows） | 41 |
| 初期値の印刷設定を変更する（Windows） | 44 |
| 印刷設定（Windows） | 45 |
| お使いのパソコンから本製品の状態を監視する（Windows） | 49 |
| パソコンから印刷する（Mac） | 50 |
| AirPrint を使用して印刷する | 51 |
| 手差しトレイに封筒をセットして印刷する | 52 |
| Eメールの添付ファイルを印刷する | 54 |
| 操作パネルを使用し印刷の設定を変更する | 55 |
| 印刷ジョブをキャンセルする | 56 |
| テスト印刷 | 57 |
| ネットワーク | 58 |
| 対応している基本ネットワーク機能について | 59 |

■ ホーム > 目次

| | |
|---|------------|
| ネットワークを設定する..... | 60 |
| 操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する | 61 |
| 無線ネットワーク設定 | 62 |
| 無線ネットワークを使用する..... | 63 |
| Wi-Fi Direct®を使用する..... | 76 |
| 無線 LAN を有効/無効にする..... | 80 |
| WLAN レポートを印刷する..... | 81 |
| ネットワーク機能 | 85 |
| 操作パネルから Web Based Management を有効/無効にする..... | 86 |
| ネットワーク設定レポートを印刷する | 87 |
| ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする | 88 |
| セキュリティ..... | 89 |
| ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に | 90 |
| 不要なプロトコルを無効にする | 91 |
| デバイスセキュリティの証明書を設定する..... | 92 |
| サポートされているセキュリティ証明書機能 | 93 |
| 証明書を作成してインストールする方法..... | 94 |
| 自己署名証明書を作成する | 95 |
| 証明書署名要求 (CSR) を作成して認証局 (CA) からの証明書をインストールする | 96 |
| 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて | 100 |
| CA 証明書のインポートとエクスポートについて..... | 103 |
| 複数の証明書を管理する..... | 106 |
| SSL/TLS を使用する..... | 107 |
| SSL/TLS について..... | 108 |
| SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理..... | 111 |
| SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する | 116 |
| SNMPv3 を使用する | 118 |
| SNMPv3 を使用した安全なネットワーク製品の管理..... | 119 |
| IEEE 802.1x 認証を使用する | 120 |
| IEEE 802.1x 認証について | 121 |
| Web Based Management (ウェブブラウザ) を使用した有線または無線ネットワークの IEEE 802.1x 認証の設定..... | 122 |
| IEEE 802.1x 認証方式 | 124 |
| E メールを安全に送信する | 125 |
| Web Based Management を使用して E メール送信の設定を行う | 126 |
| ユーザー認証を使用して E メールを送信する..... | 127 |
| SSL/TLS を使用して安全な E-mail 送信を行う | 128 |
| 操作パネルから製品の設定をロックする | 129 |
| 設定ロックの概要..... | 130 |
| グローバルネットワーク検出機能を使う | 134 |
| グローバル IP アドレス検出を有効にする | 135 |
| グローバルネットワークからの通信をブロックする..... | 136 |
| モバイル接続..... | 137 |
| AirPrint | 138 |
| AirPrint の概要 | 139 |
| AirPrint を使用する前に (macOS) | 140 |
| AirPrint を使用して印刷する | 141 |

| | |
|--|------------|
| Mopria™ Print Service | 144 |
| Brother Mobile Connect | 145 |
| トラブルシューティング | 146 |
| エラーおよびメンテナンスに関する LED 表示 | 147 |
| エラーメッセージとメンテナンスメッセージ | 152 |
| 紙詰まり | 156 |
| 紙詰まりの解消 | 157 |
| 用紙トレイで紙が詰まっている | 158 |
| 製品の背面で紙が詰まっている | 159 |
| 製品の内部で紙が詰まっている | 161 |
| 両面トレイの内部で紙が詰まっている | 162 |
| 印刷の問題 | 164 |
| 印刷品質の改善 | 167 |
| ネットワークの問題 | 172 |
| エラーメッセージ | 173 |
| ネットワーク診断修復ツールを使用する (Windows) | 174 |
| 本製品のネットワーク設定を確認する | 175 |
| 本製品のネットワークに問題がある場合 | 176 |
| AirPrint の問題 | 182 |
| その他の問題 | 183 |
| 本製品の情報を確認する | 184 |
| 製品のファームウェアのアップデート | 185 |
| リセット機能 | 186 |
| 機能設定リセット | 187 |
| ネットワーク設定のリセット | 188 |
| 出荷状態リセット | 189 |
| 日常のお手入れ | 190 |
| 消耗品を交換する | 191 |
| トナーカートリッジを交換する | 193 |
| ドラムユニットを交換する | 196 |
| ドラムカウンターをリセットする | 198 |
| 本製品を清掃する | 199 |
| コロナワイヤーを清掃する | 201 |
| ドラムユニットを清掃する | 202 |
| 給紙ローラーを清掃する | 208 |
| 部品の残りの寿命を確認する | 209 |
| 本製品を梱包して輸送する | 210 |
| 製品の設定 | 212 |
| 製品のパスワードの確認 | 213 |
| 操作パネルから製品の設定を変更する | 214 |
| 基本設定 | 215 |
| メニュー一覧 (液晶ディスプレイモデルの場合) | 223 |
| プリンター設定の一覧を印刷する | 231 |
| Windows プリンタードライバーから製品の設定を変更する | 232 |
| Web Based Management を使用して製品の設定を変更する | 233 |
| Web Based Management とは | 234 |
| Web Based Management にアクセスする | 235 |

■ ホーム > 目次

Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する 238

付録 **239**

仕様 240

消耗品 245

消耗品の購入方法 246








アフターサービスのご案内 247

本ガイドの使い方

- [注意事項の定義](#)
- [商標](#)
- [オープンソースライセンスについて](#)
- [著作権とライセンスについて](#)
- [重要事項](#)
- [本製品を廃棄するときは](#)

注意事項の定義

本ガイドでは、以下の記号が使用されます。

| | |
|---|--|
|  警告 | 警告は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。 |
|  注意 | 注意は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。 |
| 重要 | 重要は、この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示しています。 |
| お願い | お願いは、ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。 |
|  | 有益なヒントや補足情報を示しています。 |
|  | 「感電の危険があること」を示しています。 |
|  | 「火災の危険があること」を示しています。 |
|  | 「やけどの危険があること」を示しています。 |
|  | 「してはいけないこと」を示しています。 |
| 太字 | 本製品の操作パネルやパソコン画面に表示されるボタンを示しています。 |
| [#####] | 括弧で囲まれたテキストは、本製品の画面に表示されるメッセージを示しています。 |

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

商標

Apple、App Store、AirPrint、AirPrint ロゴ、Mac、macOS、iPadOS、iPad、iPhone、iPod touch および Safari は、米国およびその他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

Adobe®および Reader®は、米国および/またはその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、および Wi-Fi Direct®は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

WPA™、WPA2™、WPA3™、Wi-Fi CERTIFIED、および Wi-Fi Protected Setup は、Wi-Fi Alliance®の登録商標です。

Android および Google Play は、Google LLC の商標です。これらの商標の使用は、Google 使用許諾の対象となります。

Mopria™ および Mopria™ のロゴは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc.の登録商標および/または未登録商標およびサービスマークです。不正使用は固く禁じられています。

Bluetooth® ワードマークは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。ブラザー工業株式会社は使用許諾の下でこれらのマークを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

本ガイドに記載されているソフトウェアの各社は、各プログラムに固有のソフトウェアライセンス契約を有しています。

ソフトウェアの商標

FlashFX® is a registered trademark of Datalight, Inc.

FlashFX® Pro™ is a trademark of Datalight, Inc.

FlashFX® Tera™ is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance™ is a trademark of Datalight, Inc.

Reliance Nitro™ is a trademark of Datalight, Inc.

Datalight® is a registered trademark of Datalight, Inc.

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名及び商品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

オープンソースライセンスについて

この製品にはオープンソースソフトウェアが含まれています。

オープンソースライセンスに関する記述と著作権情報を参照するには、support.brother.com/manuals でお使いのモデルの製品マニュアルページにアクセスしてください。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

著作権とライセンスについて

©2023 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

This product includes software developed by the following vendors:

This product includes the “KASAGO TCP/IP” software developed by ZUKEN ELMIC, Inc.

Copyright 1989-2020 Datalight, Inc., All Rights Reserved.

FlashFX® Copyright 1998-2020 Datalight, Inc.



関連情報

- [本ガイドの使い方](#)
-

重要事項

- ブラザードライバーとソフトウェアの更新情報については、support.brother.com/downloads を確認してください。
- 本製品の性能を最新の状態に保つため、最新のファームウェアの更新がないか、support.brother.com/downloads をご確認ください。ファームウェアが最新でないと、製品の機能の一部がご利用になれない場合があります。
- 購入された国以外で本製品を使用しないでください。海外各国における無線通信および電力規制に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品で適切に使用できない恐れがあります。
- 本製品を他の人に譲渡したり、交換または廃棄するときは、お買い上げ時の設定にリセットして個人情報をすべて削除することを強くお勧めします。
- 本文中の Windows 10 は、Windows 10 Home、Windows 10 Pro、Windows 10 Education、および Windows 10 Enterprise を指します。
- 本文中の Windows 11 は、Windows 11 Home、Windows 11 Pro、Windows 11 Education、および Windows 11 Enterprise を指します。
- 本ガイドでは、主に HL-L2460DW の画面メッセージが使用されています。
- 本ガイドでは、主に HL-L2460DW のイラストが使用されています。
- 本ガイド内の画面またはイラストはイメージであるため、実際の形状とは異なる場合があります。
- 特に指定のない限り、本書は Windows10 の画面を使用しています。実際のパソコンの画面はお使いの OS によって異なる可能性があります。
- 本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

本製品を廃棄するときは

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

- 事業所
産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。
- 一般家庭
小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。

対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

✓ 関連情報

- [本ガイドの使い方](#)

本製品のご案内

- 本製品をご使用になる前に
- 前面と背面
- 操作パネルの概要
- LED 表示とパターン（液晶ディスプレイ非搭載モデルの場合）
- 本製品にテキストを入力するには
- Brother ユーティリティへのアクセス（Windows）
- Brother iPrint&Scan へのアクセス（Windows/Mac）
- 本製品の入出力ポートの場所

本製品をご使用になる前に

印刷操作を行う前に以下の内容を確認してください。

- 本製品に適切なソフトウェアおよびドライバーがインストールされていることを確認します。
- USB ユーザーまたはネットワークケーブルユーザーの場合：インターフェイスケーブルが安全に接続されていることを確認します。

ファイアウォール (Windows)

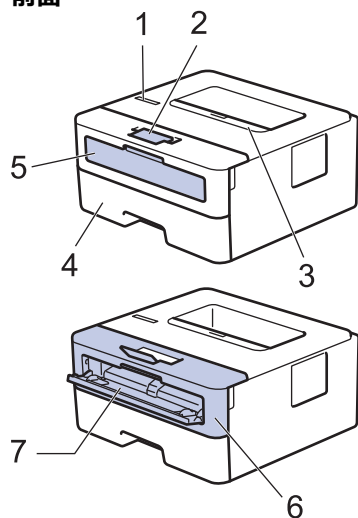
お使いのパソコンがファイアウォールによって保護されており、ネットワーク印刷が使えない場合は、ファイアウォールの変更する必要があります。Windows ファイアウォールを使用し、インストーラーからドライバーをインストールした場合、必要なファイアウォールはすでに設定されています。別のファイアウォールを使用している場合は、お使いのファイアウォールのユーザーズガイドを参照するかメーカーにお問い合わせください。

✓ 関連情報

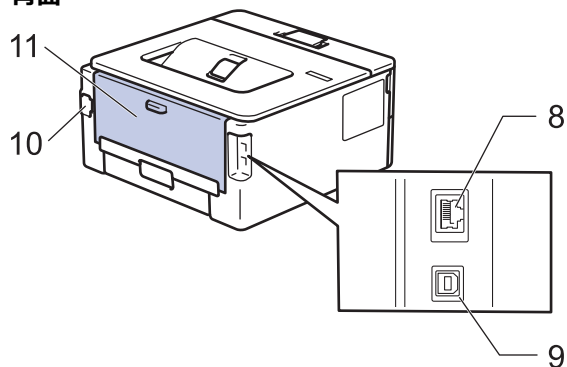
- [本製品のご案内](#)

前面と背面

前面



背面



1. 操作パネル
2. 上面排紙トレイの排紙ストッパー
3. 上面排紙トレイ
4. 用紙トレイ
5. 手差しトレイカバー
6. フロントカバー
7. 手差しトレイ
8. (有線 LAN モデル用)
10BASE-T/100BASE-TX ポート
9. USB ポート
10. AC 電源コネクタ
11. バックカバー (背面排紙トレイ)

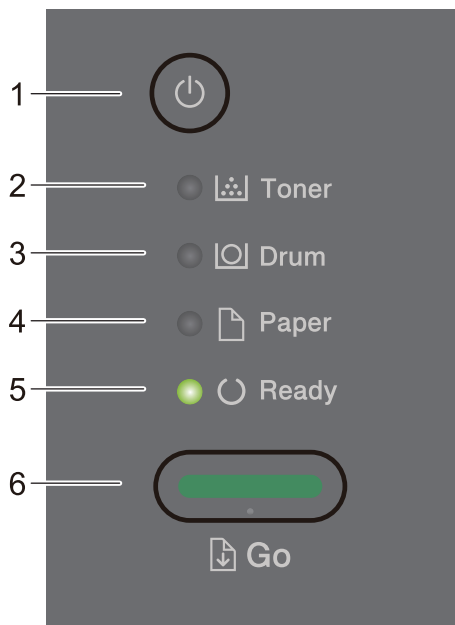
✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

操作パネルの概要

>> HL-L2400D
>> HL-L2460DW

HL-L2400D



1. 電源オン/オフ

- 電源ボタンを押して本製品の電源を入れます。
- 電源ボタンを長押しして本製品の電源を切ります。

2. Toner LED

Toner LED は、トナーの残量が少ないことを示しています。

3. Drum LED

Drum LED は、早急にドラムユニットを交換する必要があることを示しています。

4. Paper LED

Paper LED は、給紙に関するエラーが発生していることを示しています。

5. Ready LED

Ready LED が点滅すると、製品の状態を表しています。

6. Go ボタン

- Go ボタンを押すと特定のエラーを消去します。
- Go ボタンを押すと製品のメモリーに残っているデータをすべて印刷します。
- Go を約 2 秒間長押しすると印刷ジョブをキャンセルします。

HL-L2460DW

お使いのモデルによって操作パネルは異なります。



1. 液晶ディスプレイ (LCD)

お使いの製品の設定や使用に役立つメッセージを表示します。

無線モデル：

無線接続をご使用の場合、4段階の表示で無線信号の強度を表します。



2. 電源オン/オフ

- 電源ボタンを押して本製品の電源を入れます。
- 電源ボタンを長押しして本製品の電源を切ります。液晶ディスプレイに「[デングワ オシマス]」が表示され、数秒間経ってから製品の電源が切れます。

3. ネットワークボタン

- 無線ネットワーク搭載モデル：

Wi-Fi

Wi-Fi ボタンを長押しするとパソコンの無線 LAN インストーラーが起動します。画面の指示に従って本製品とネットワーク間の無線接続を設定します。

Wi-Fi ランプが点灯している場合は、本製品が無線 LAN アクセスポイントに接続されています。Wi-Fi ランプが点滅している場合は、無線接続が切れているか、本製品が無線 LAN アクセスポイントに接続中です。

- 有線 LAN 搭載モデルのみ：

Network

Network を押して有線 LAN 設定を行います。

- ネットワーク機能がないモデル：

Report

Report を押しプリンター設定を印刷します。

4. メニューボタン

OK

製品の設定を保存するボタンです。設定を変更した後、本製品は 1 つ前のメニュー階層に戻ります。

Back

- 押すと、メニューの 1 つ前のレベルに戻ります。
- 数字の入力時に、1 つ前の桁を選択するときに押します。

▲または▼ (+または-)

- 押してメニューとオプションをスクロールします。
- 押して数字を入力するか、数字を増やしたり減らしたりします。▲または▼を長押しすると、スクロールの速度が上がります。希望の数字を表示して、**OK** を押します。

5. Go ボタン

- 特定のエラーメッセージを消去します。その他のエラーをすべて消去するには、操作パネルの指示に従ってください。
- 押して製品のメモリーに残っているデータをすべて印刷します。
- 押して表示されたオプションを選択します。設定を変更した後、本製品は待機モードに戻ります。
- **Go** を約 2 秒間長押しすると印刷ジョブをキャンセルします。



関連情報

- [本製品のご案内](#)
-

LED 表示とパターン（液晶ディスプレイ非搭載モデルの場合）

関連モデル: HL-L2400D





本製品の操作パネルにある LED は、点灯したり、暗くなったり、点滅したりして製品の状態を表します。

LED 表示を以下の表に定義します。

| | |
|---------|---------------|
| ○ | LED が消灯している。 |
| ● または ● | LED が点灯している。 |
| ● | LED が暗くなっている。 |
| ☀ または ☀ | LED が点滅している。 |

以下の表では、各 LED が点灯したり、暗くなったり、点滅したりしたときに表す内容を定義します。

| LED 表示 | 状態 | 意味 |
|---|------------|--|
| ○ ☼ Toner ○ ☼ Drum ○ 📄 Paper ● ○ Ready | スリープモード | スリープモード（省電力モード）では、製品の電源がオフになったように見えますが、データの受信はできます。印刷ジョブを受信すると、製品が起動し、印刷が開始されます。 |
| ○ ☼ Toner ○ ☼ Drum ○ 📄 Paper ● ○ Ready | 準備モード | 印刷の準備が整いました。 |
| ○ ☼ Toner ○ ☼ Drum ○ 📄 Paper ☀ ○ Ready | ウォームアップモード | 製品はウォームアップしています。 |
| | 印刷 | 製品は印刷を行っています。 |
| | クールダウンモード | 製品はクールダウンしています。 製品内部の温度が下がるまで、10 分間お待ちください。 |

| LED 表示 | 状態 | 意味 |
|---|---------|--------------------|
|  Toner  Drum  Paper  Ready | 印刷キャンセル | 製品はジョブをキャンセルしています。 |



関連情報

- [本製品のご案内](#)

本製品にテキストを入力するには

関連モデル: HL-L2460DW

テキストを入力する必要がある場合、本製品に文字を入力します。使用できる文字は、操作内容によって異なる場合があります。

- ▲ または ▼ を長押しするか、繰り返し押し、このリストから文字を選択します。
0123456789abcdefghijklmnopqrstuvwxyzABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ(space)!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?
@[¥]^_`{|}~
- 使用したい文字や記号が表示されたら、**OK** を押し、次の文字を入力します。
- **Back** を押すと、間違えて入力した文字を削除することができます。

✓ 関連情報

- [本製品のご案内](#)

関連トピック：


- [本製品の操作パネルからセットアップウィザードを使用して無線ネットワークを設定する](#)
- [SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する](#)
- [設定ロックパスワードを設定する](#)

Brother ユーティリティへのアクセス (Windows)

Brother Utilities は、お使いのパソコンにインストールされたブラウザアプリケーションに簡単にアクセスできるアプリケーションランチャーです。

1. 以下のいずれかを行ってください：


- (Windows 11)

 > **すべてのアプリ** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- (Windows 10、Windows Server 2016、Windows Server 2019、および Windows Server 2022)

 > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- (Windows Server 2012 R2)

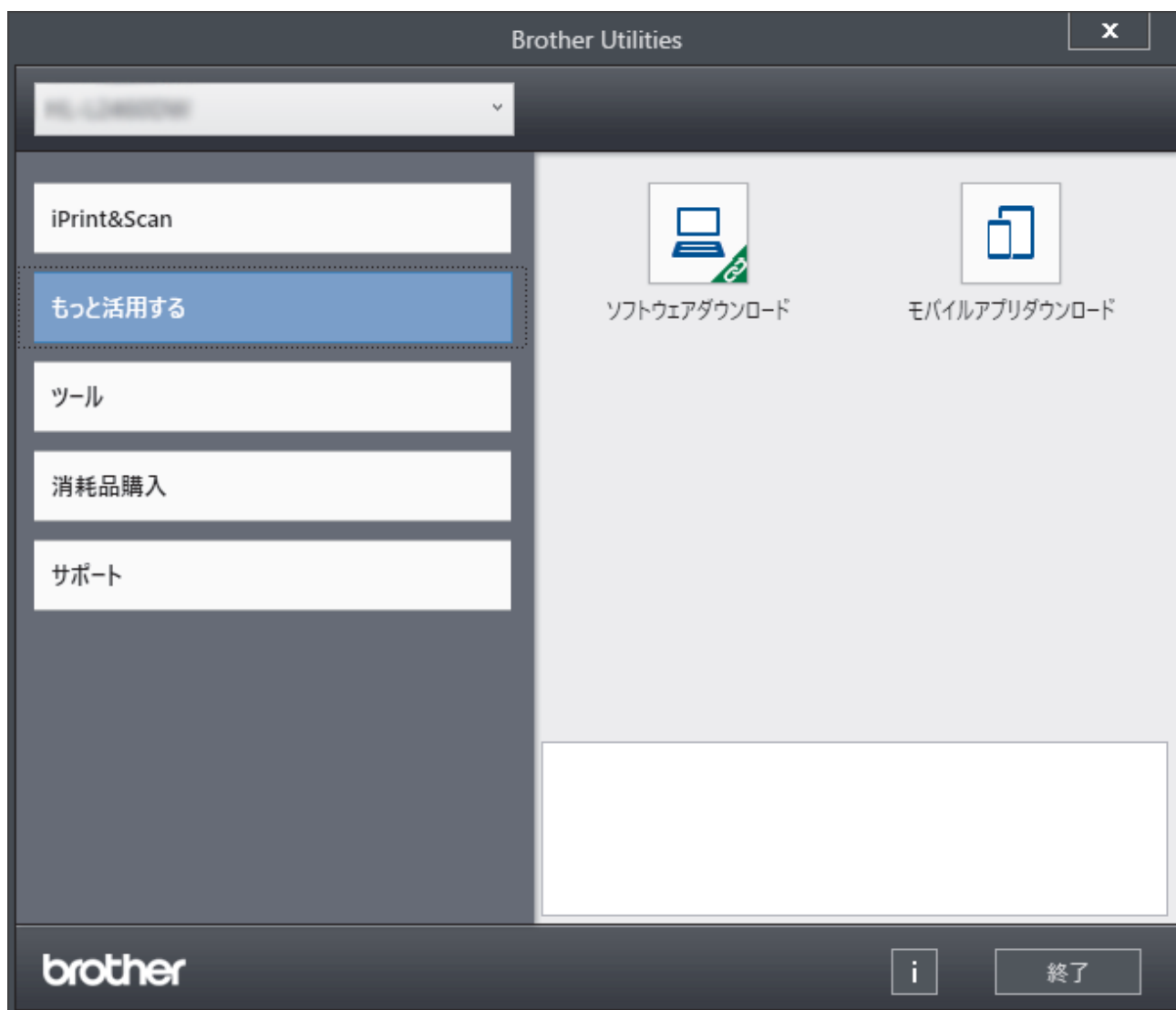
スタート画面の左下にマウスを移動し、 をクリックします (タッチ型の機器の場合は、スタート画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します)。

アプリ が表示されたら、 (**Brother Utilities**) をタップまたはクリックします。

- (Windows Server 2012)

スタート画面またはデスクトップ上で  (**Brother Utilities**) をタップまたはクリックします。

2. 本製品を選択します。



3. セットしたいオプションを選択します。



関連情報

- 本製品のご案内
 - ソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)

ソフトウェアとドライバーをアンインストールする (Windows)

1. 以下のいずれかを行ってください：


- Windows 11

 > **すべてのアプリ** > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- Windows 10、Windows Server 2016、Windows Server 2019 および Windows Server 2022

 > **Brother** > **Brother Utilities** をクリックします。

- Windows Server 2012 R2

スタート画面の左下にマウスを移動し、 をクリックします (タッチ型の機器の場合は、スタート画面を下から上にフリックし、**アプリ**画面を表示します)。

アプリ が表示されたら、 (**Brother Utilities**) をタップまたはクリックします。

- Windows Server 2012

スタート画面またはデスクトップ上で  (**Brother Utilities**) をタップまたはクリックします。

2. 使用モデルが選択されていない場合、ドロップダウンリストから選択します。

3. 左側にあるナビゲーションバーの**ツール**をクリックします。

- **ソフトウェア更新通知**アイコンが表示されている場合は、それを選択して、**今すぐ確認する** > **ソフトウェア更新確認** > **アップデート** をクリックします。画面の指示に従います。
- **ソフトウェア更新通知**アイコンが表示されていない場合は、次のステップへ進みます。

4. **Brother Utilities** の**ツール**セクションの**アンインストール**をクリックします。

ダイアログボックスの指示に従い、ソフトウェアやドライバーをアンインストールします。

関連情報

- [Brother ユーティリティへのアクセス \(Windows\)](#)

Brother iPrint&Scan へのアクセス (Windows/Mac)

Windows および Mac 向けの Brother iPrint&Scan を使用して、お使いのパソコンから印刷します。

最新のバージョンをダウンロードするには：

- Windows の場合：

support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページに進み、Brother iPrint&Scan をダウンロードしてインストールします。

- Mac の場合：(HL-L2460DW)

Apple App Store から、Brother iPrint&Scan をダウンロードして、インストールします。

指示が表示された場合は、本製品を使用するために必要なドライバーとソフトウェアをインストールします。製品の最新のドライバーとソフトウェアを、support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからダウンロードします。

1. 以下のいずれかを行ってください：

- Windows 11

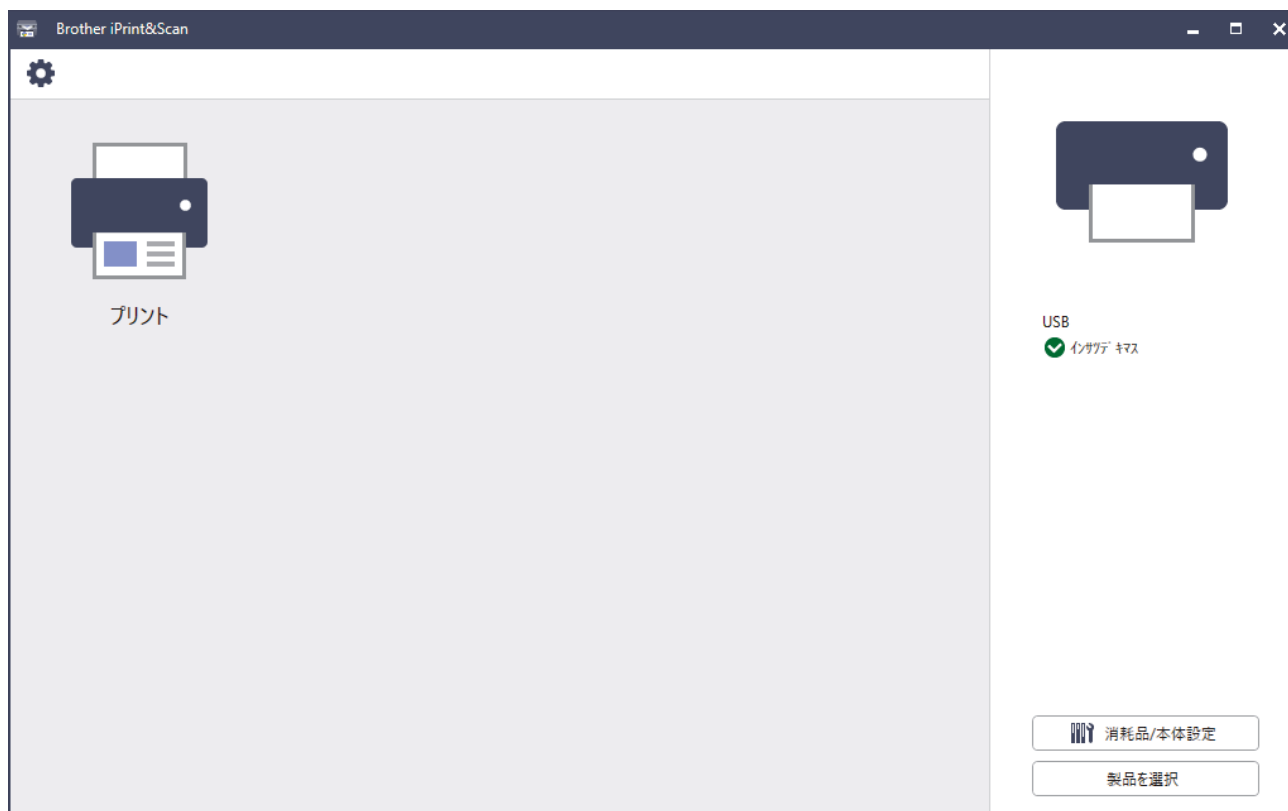


> すべてのアプリ > Brother > Brother iPrint&Scan をクリックします。

- Windows 10



> Brother > Brother iPrint&Scan をクリックします。



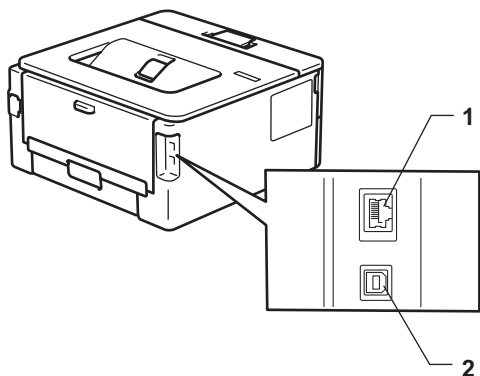
アプリケーションのバージョンによって、実際の画面と異なる場合があります。

✓ 関連情報

- 本製品のご案内

本製品の入出力ポートの場所

入出力ポートは本製品の前面と背面にあります。



1. 10BASE-T/100BASE-TX ポート（ネットワークモデル用）
2. USB ポート

USB ケーブルまたはネットワークケーブルを接続する場合は、ソフトウェア/ドライバーインストーラーに表示される指示に従ってください。

本製品の操作に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

✓ 関連情報

- 本製品のご案内

紙の取り扱い

- 用紙のセット
- 用紙設定
- 印刷できない領域
- 特殊用紙を使用する

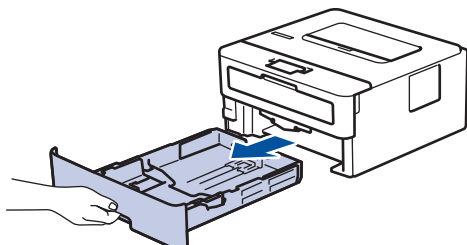
用紙のセット

- 用紙トレイに用紙をセットする
- 手差しトレイに用紙をセットする
- 厚紙とラベルを手差しトレイにセットして印刷する
- 手差しトレイに封筒をセットして印刷する

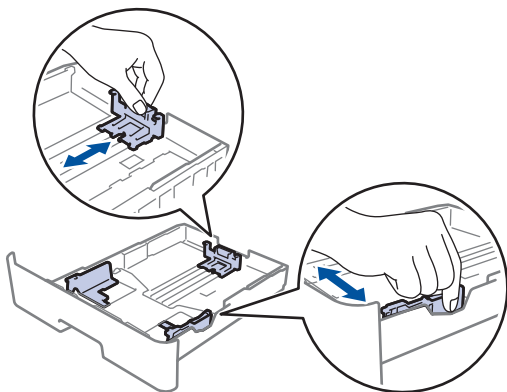
用紙トレイに用紙をセットする

- 用紙確認設定がオンに設定されているときに、製品から用紙トレイを引き出し、画面に用紙タイプと用紙サイズを変更するか尋ねるメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って、必要に応じてこれらの設定を変更します。
- サイズとタイプの異なる用紙をトレイにセットした場合、本製品かお持ちのパソコンでも用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

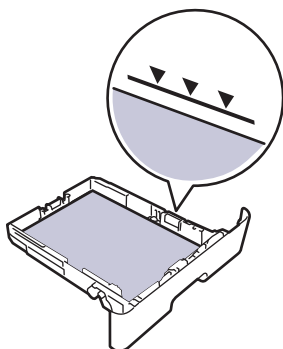
1. 用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



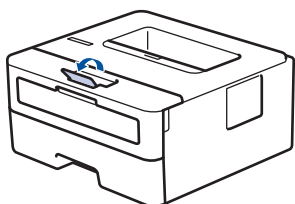
2. 用紙ガイドを押してスライドさせ、用紙に合わせます。
緑色のリリースレバーを押して用紙ガイドをスライドさせます。



3. 用紙をよくさばきます。
4. 用紙の印刷面を下にして、用紙トレイにセットします。
5. 用紙の束が最大用紙容量マーク (▼▼▼) よりも下になっていることを確認します。
用紙トレイに用紙を入れすぎると、紙詰まりの原因となる場合があります。



6. 用紙トレイをゆっくりと押して、本製品に確実に取り付けます。
7. 排紙ストッパーを持ち上げて、用紙が排紙トレイから滑り落ちないようにします。





関連情報

- 用紙のセット
 - 用紙トレイを使用して印刷済み用紙に印刷するように本製品の設定を変更する

用紙トレイを使用して印刷済み用紙に印刷するように本製品の設定を変更する

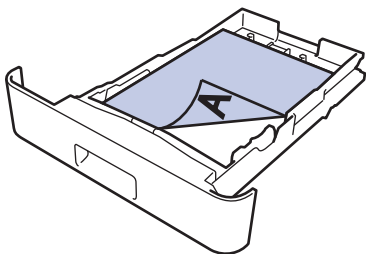
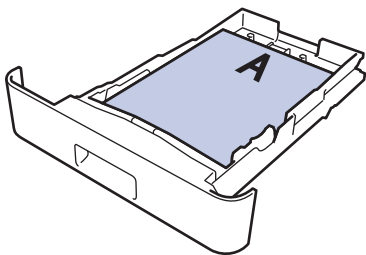
関連モデル: HL-L2460DW

印刷済み用紙を両面印刷に使用するときには、本製品の設定を変更します。



- サイズやタイプの異なる用紙を同時に用紙トレイにセットしないでください。紙詰まりや紙送り異常の原因となる場合があります。
- 印刷位置が事前に印刷されている用紙とずれている場合、用紙トレイの印刷位置設定で印刷位置を調整することができます。
- 印刷済み用紙は、印刷方法やインクの種類によっては、印刷汚れが発生する場合があります。

向き

| | |
|---|--|
|  | 片面印刷の場合 • 下向き • 上端を用紙トレイの手前方向へ |
|  | 自動両面印刷（長辺とじ）の場合 • 上向き • 下端を用紙トレイの手前方向へ |

1. ▲または▼を押して以下を選択します。
 - a. [プリンター]を選択します。OKを押します。
 - b. [リョウメ イヤ]を選択します。OKを押します。
 - c. [タメ ハソウウツ]を選択します。OKを押します。
2. ▲または▼を押して、[リョウメ ハソウウツ]を選択し、Goを押します。



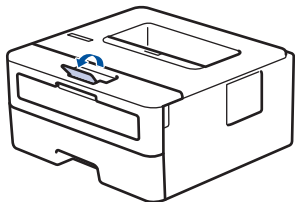
関連情報

- [用紙トレイに用紙をセットする](#)

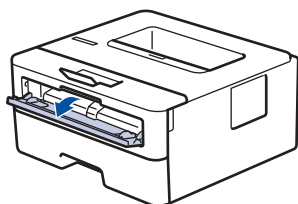
手差しトレイに用紙をセットする

異なる用紙サイズをトレイにセットした場合、本製品かお持ちのパソコンでも用紙サイズ設定を変更する必要があります。

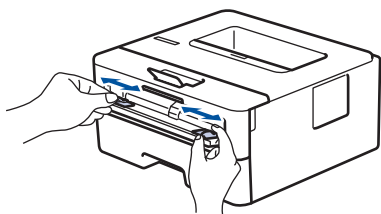
1. 排紙ストッパーを持ち上げて、用紙が上面排紙トレイから滑り落ちないようにします。



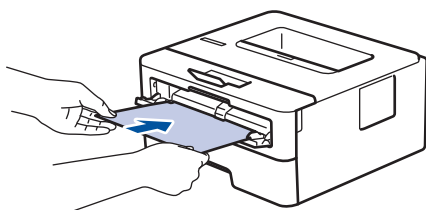
2. 手差しトレイのカバーを開けます。



3. 使用する用紙サイズの幅に合わせて、手差しトレイの用紙ガイドを両手で調整します。



4. 両手で手差しトレイに用紙を1枚挿入し、用紙の先端が給紙ローラーに当たるまで差し込みます。本製品に用紙が引き込まれていると感じたら、手を放します。



- 印刷面を上にして、手差しトレイに用紙をセットします。
- 手差しトレイに用紙が真っ直ぐ正しい位置にセットされていることを確認します。正しくセットされていない場合、給紙が正しく行われず、印刷の歪みや紙詰まりが発生します。

5. 印刷ジョブを本製品に送信します。



印刷画面で印刷設定を変更します。

6. 印刷済み用紙が排出されたら、手差しトレイに次の用紙をセットします。印刷したい用紙ごとに同じ作業を繰り返します。



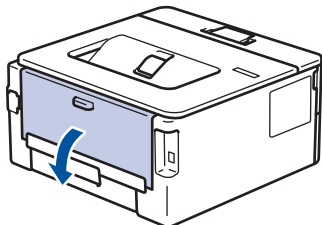
関連情報


- [用紙のセット](#)

厚紙とラベルを手差しトレイにセットして印刷する

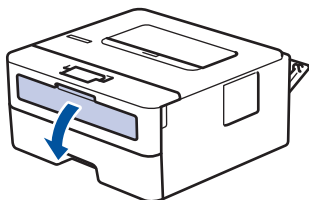
異なる用紙サイズをトレイにセットした場合、本製品かお持ちのパソコンでも用紙サイズ設定を変更する必要があります。

1. 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

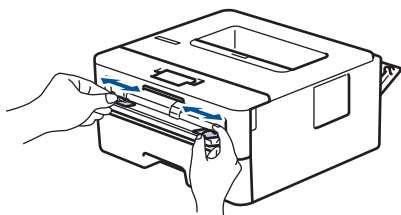


 手差しトレイに用紙をセットすると、本製品は自動で手動モードに切り替わります。

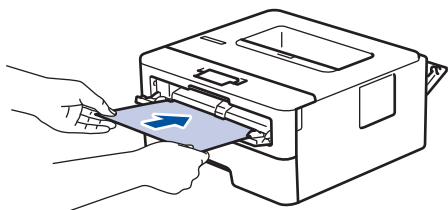
2. 本製品の前面にある手差しトレイのカバーを開きます。




3. 使用する用紙の幅に合わせて、手差しトレイの用紙ガイドを両手で調整します。




4. 両手で手差しトレイに用紙を1枚挿入し、用紙の先端が給紙ローラーに当たるまで差し込みます。本製品に用紙が引き込まれていると感じたら、手を放します。



-  印刷面を上にして、手差しトレイに用紙をセットします。
- 手差しトレイに再度用紙をセットする場合は、まず用紙を完全に取り外します。
 - 手差しトレイには、一度に2枚以上の用紙をセットしないでください。紙詰まりの原因となります。
 - 手差しトレイに用紙が真っ直ぐ正しい位置にセットされていることを確認します。正しくセットされていない場合、給紙が正しく行われず、印刷の歪みや紙詰まりが発生します。

5. 印刷ジョブを本製品に送信します。

 印刷画面で印刷設定を変更します。

6. 印刷されたページが本製品の背面から排紙されたら、次の用紙を手差しトレイにセットします。印刷したい用紙ごとに同じ作業を繰り返します。
7. 完了したら、本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）が閉位置に固定されるまで完全に閉じます。



関連情報

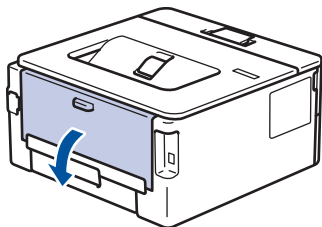
- 用紙のセット

手差しトレイに封筒をセットして印刷する

封筒の角や側面を押して平らにしてからトレイにセットします。

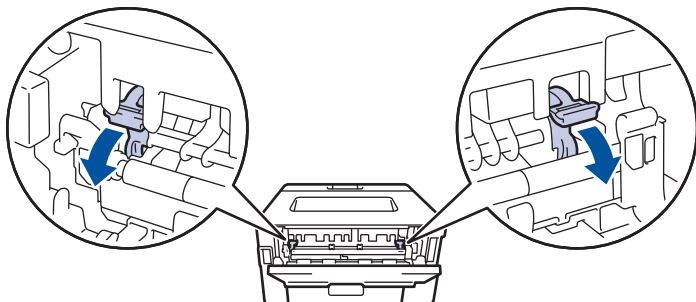
異なる用紙サイズをトレイにセットした場合、本製品かお持ちのパソコンでも用紙サイズ設定を変更する必要があります。

1. 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

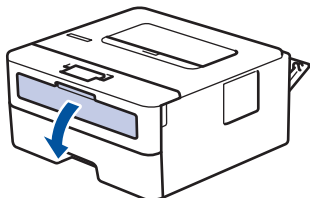


✎ 手差しトレイに用紙をセットすると、本製品は自動で手動モードに切り替わります。

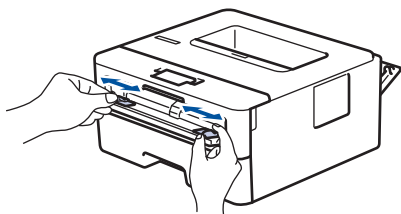
2. イラストのように、左側と右側に1つずつある計2つの緑色のレバーを下に引きます。



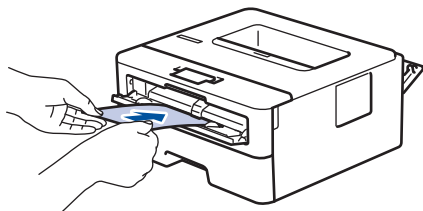
3. 本製品の前面にある手差しトレイのカバーを開きます。



4. 使用する用紙の幅に合わせて、手差しトレイの用紙ガイドを両手で調整します。



5. 両手で手差しトレイに封筒を挿入し、封筒の先端が給紙ローラーに当たるまで差し込みます。本製品に用紙が引き込まれていると感じたら、手を放します。





- 印刷面を上にして、手差しトレイに封筒をセットします。
- 手差しトレイに再度封筒をセットする場合は、まず封筒を完全に取り外します。
- 手差しトレイには、一度に2枚以上の封筒をセットしないでください。紙詰まりの原因となります。
- 手差しトレイに封筒が真っ直ぐ正しい位置にセットされていることを確認します。封筒が正しくセットされていない場合、給紙が正しく行われず、印刷物の歪みや紙詰まりが発生します。

6. 印刷ジョブを本製品に送信します。



印刷ダイアログボックスでお好みの設定を変更します。

| 設定 | 封筒に使用するオプション |
|-------|------------------------------------|
| 用紙サイズ | 洋形 4 号封筒 長形 3 号 封筒 長形 4 号 封筒 |
| 用紙種類 | 封筒 封筒 (厚め) 封筒 (薄め) |

7. 印刷済みの封筒が本製品から出てきた後に、次の封筒をセットします。印刷したい封筒 1 枚ずつに、この手順を繰り返します。
8. 印刷を終了したら、以前の手順で調整した緑色のレバー 2 つを元の位置に戻します。
9. 完了したら、本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）が閉位置に固定されるまで完全に閉じます。



関連情報

- [用紙のセット](#)
- [印刷](#)

用紙設定

- 用紙サイズと用紙タイプを変更する
- トレイ確認の設定を変更する
- 文書を印刷する (Windows)

用紙サイズと用紙タイプを変更する

関連モデル: HL-L2460DW

トレイにセットする用紙のサイズと用紙タイプを変更した場合、画面でも用紙サイズと用紙タイプの設定を変更する必要があります。

- ▲ または ▼ を押して以下を選択します。
 - [林 紙] を選択します。 **OK** を押します。
 - [トレイ] を選択します。 **OK** を押します。
 - [用紙タイプ] を選択します。 **OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して使用したい用紙タイプを表示させ、 **OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して、[用紙サイズ] オプションを表示し、 **OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して使用したい用紙サイズを表示させ、 **Go** を押します。

✓ 関連情報

- [用紙設定](#)

トレイ確認の設定を変更する

関連モデル: HL-L2460DW

用紙確認設定がオンに設定されているときに、本製品から用紙トレイを引き出すと、画面に用紙サイズと用紙タイプの設定を変更するか尋ねるメッセージが表示されます。

お買い上げ時の設定はオンです。

1. ▲ または ▼ を押して以下を選択します。
 - a. [林] セット] を選択します。 **OK** を押します。
 - b. [トレイ] を選択します。 **OK** を押します。
 - c. [トレイ] を選択します。 **OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[オ] または [オ] を選択してから、 **Go** を押します。

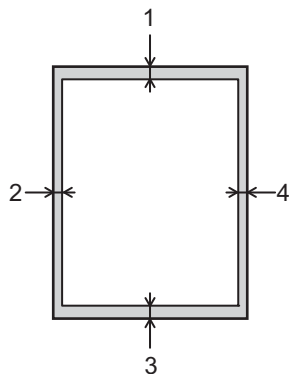


関連情報

- [用紙設定](#)

印刷できない領域

下表の数値は、一般的に使用される用紙サイズの端からの最大印刷不可領域を表したものです。この数値は、ご使用の用紙サイズや設定により異なる場合があります。



これらの領域に印刷しようとししないでください。これらの領域には出力されません。

| 用途 | 原稿サイズ | 上部 (1) 下部 (3) | 左 (2) 右 (4) |
|----|-------|------------------|----------------|
| 印刷 | レター | 4.2 mm | 4.2 mm |
| | A4 | 4.2 mm | 4.2 mm |
| | リーガル | 4.2 mm | 4.2 mm |
| | はがき | 4.2 mm | 4.2 mm |



関連情報

- 紙の取り扱い

特殊用紙を使用する

用紙を購入する前に、サンプル用紙を使用して正しく印刷できるかを確認してください。

- 紙詰まりや製品損傷の原因となりますので、インクジェット紙は使用しないでください。
- 粗面紙、しわのあるしわ加工紙を使用すると、印字品質が低下することがあります。

印刷用紙は購入時のパッケージに封をして保管してください。平らな場所に置いて、多湿、直射日光、高温を避けてください。

重要

一部の用紙は印字品質を低下させ、製品損傷の原因となる場合があります。

次に該当する用紙は使用しないでください:

- 表面が極めてざらついている
- 表面が極めてつるつるしている、または光沢がある
- 丸まっている、または反っている
- コーティング加工または化学薬品で仕上げされている
- 破損、しわ、または折り曲げがある
- 本ガイドで指定する推奨重量を超えている
- タブやホチキスが留められている
- マルチパートまたはノーカーボン紙
- インクジェット専用紙

上記いずれかに該当する用紙をご使用になった場合、製品損傷の原因となる場合があります。これが起因の損傷は、保証またはサービス契約の対象外となります。

✓ 関連情報

- [紙の取り扱い](#)

印刷

- パソコンから印刷する (Windows)
- パソコンから印刷する (Mac)
- 手差しトレイに封筒をセットして印刷する
- Eメールの添付ファイルを印刷する
- 操作パネルを使用し印刷の設定を変更する
- 印刷ジョブをキャンセルする
- テスト印刷

パソコンから印刷する (Windows)

- 文書を印刷する (Windows)
- 用紙の両面に印刷する (Windows)
- 初期値の印刷設定を変更する (Windows)
- 印刷設定 (Windows)
- お使いのパソコンから本製品の状態を監視する (Windows)

文書を印刷する (Windows)

アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。



- お使いのモデルによっては両面印刷が初期設定であることがあります。片面印刷時の場合は、プリンタードライバーの両面印刷設定をオフにします。
- すべての Windows アプリケーションの印刷設定を変更するには、プリンタードライバーのプロパティを設定する必要があります。

詳しい説明は「関連情報」をご覧ください：初期値の印刷設定を変更する (Windows)

- 用紙トレイに用紙をセットします。
- アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
- お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

- 用紙トレイに正しいサイズ of 用紙がセットされているかを確認します。
- 用紙サイズ** のリストから用紙サイズを選択します。
- 印刷の向き** 欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

- 部数** 欄に、印刷したい部数 (1~999 部) を入力します。
- 用紙種類** のドロップダウンリストからお使いになる用紙の種類を選択します。
- 複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときは、**レイアウト** のドロップダウンリストからお好みの設定を選択します。
- 両面印刷/小冊子印刷** ドロップダウンリストをクリックし、使用するオプションを選択します。

11. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。

12. **OK** をクリックします。

13. 印刷操作を完了します。



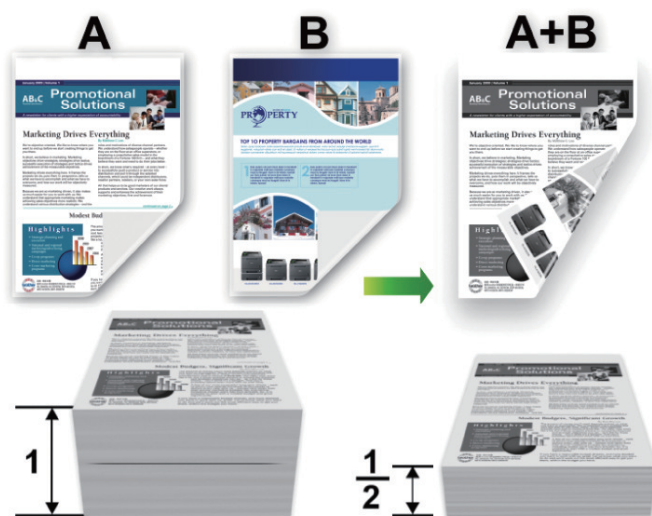
関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック :

- [初期値の印刷設定を変更する \(Windows\)](#)
 - [印刷の問題](#)
 - [用紙設定](#)
 - [印刷設定 \(Windows\)](#)
-

用紙の両面に印刷する (Windows)



自動両面印刷機能を使用するときは、A4 サイズの用紙を選択します。

- バックカバーが閉まっていることを確認します。
- 用紙がカールしている場合は、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。
- 用紙が薄過ぎると、しわになることがあります。
- 手動の両面印刷機能を使用する場合、紙詰まりが発生したり、印刷品質が悪くなる場合があります。

1. アプリケーション上で印刷メニューを選択します。
2. お使いのモデル名を選択し、プリンターのプロパティまたは詳細設定ボタンをクリックします。
プリンタードライバーの設定画面が表示されます。
3. **印刷の向き**欄で縦または横オプションを選択し、印刷物の向きを設定します。



お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

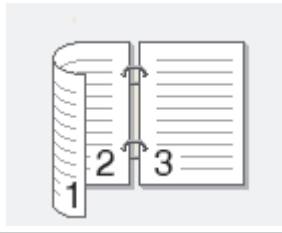
4. **両面印刷/小冊子印刷**ドロップダウンリストをクリックし、**両面印刷**または**両面印刷 (手動)**を選択します。

| オプション | 詳細 |
|--------------------------|--|
| 両面印刷 (特定モデルで利用可能) | 自動的に用紙の両面に印刷します。 |
| 両面印刷 (手動) | 本製品では、最初にすべての用紙の片面に偶数ページの内容を印字します。それから、プリンタードライバーにより用紙を再度セットするよう求められます (ポップアップメッセージの表示)。 |

5. **両面印刷設定**ボタンをクリックします。
6. **とじ方メニュー**からオプションのいずれかを選択します。
両面が選択された場合、それぞれの向きで、4 種類の両面印刷の綴じ方から選択できます。

| 縦向き | 詳細 |
|-----|----|
|-----|----|

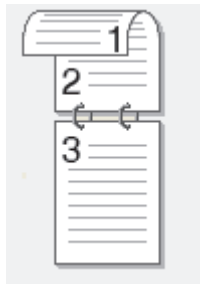
長辺とじ (左)



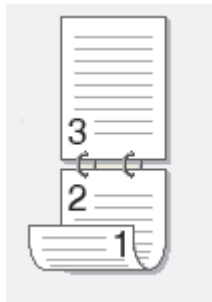
長辺とじ (右)



短辺とじ (上)

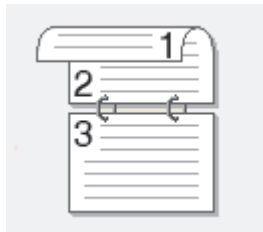


短辺とじ (下)

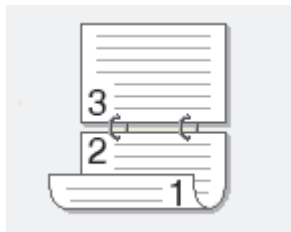


| 横向き | 詳細 |
|-----|----|
|-----|----|

長辺とじ (上)



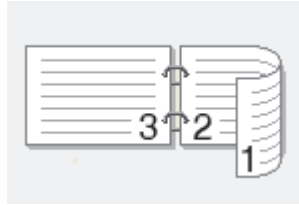
長辺とじ (下)



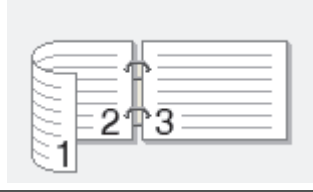
横向き

詳細

短辺とじ (右)



短辺とじ (左)



7. 綴じのための余白をインチまたはミリメートルで指定したいときは、**とじしろ**チェックボックスを選択します。
8. **OK** をクリックします。
9. 必要に応じて他の印刷設定を変更します。
10. 以下のいずれかを行ってください：
 - 自動両面印刷の場合、もう一度 **OK** をクリックし、印刷操作を完了させます。
 - 手動両面印刷の場合は、**OK** を再度クリックして画面の指示に従います。

用紙が正しくセットされていないと、用紙がカールすることがあります。用紙を取り出し、真っ直ぐに伸ばしてから用紙トレイに戻します。



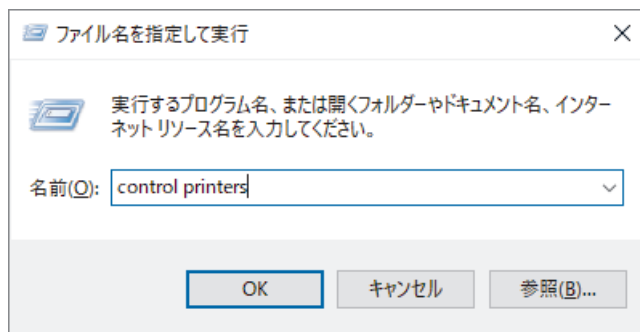
関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)


初期値の印刷設定を変更する (Windows)

アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。すべての Windows アプリケーションの印刷設定を変更するには、プリンタードライバーのプロパティを設定する必要があります。


1. パソコンのキーボードで、**Ctrl** キーを長押ししながら **R** キーを押して、**ファイル名を指定して実行**を起動します。
2. **"control printers"**を**名前:**欄に入力し、**OK** をクリックします。



デバイスとプリンター画面が表示されます。

 デバイスとプリンター画面が表示されない場合、**その他のデバイスを表示 > その他のデバイスとプリンターの設定**をクリックします。

3. お使いのモデルのアイコンを右クリックし、**プリンターのプロパティ**を選択します。(プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。)プリンターのプロパティのダイアログボックスが表示されます。
4. **全般**タブをクリックし、**印刷設定**または**基本設定**ボタンをクリックします。プリンタードライバーのダイアログボックスが表示されます。

 ・ トレイ設定を行うには、**デバイスの設定**タブをクリックします (特定モデルのみ対応)。
・ プリンターポートを変更するには、**ポート**タブをクリックします。

5. すべての Windows プログラムでデフォルトとして使いたい印刷設定を選択します。
6. **OK** をクリックします。
7. プリンタープロパティダイアログボックスを閉じます。

✓ 関連情報

- ・ [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック :

- ・ [文書を印刷する \(Windows\)](#)
- ・ [印刷設定 \(Windows\)](#)
- ・ [印刷の問題](#)

印刷設定 (Windows)



- アプリケーションの印刷設定を変更した場合、その変更はそのアプリケーションで印刷される文書にのみ適用されます。
詳しい説明は「関連情報」をご覧ください：文書を印刷する (Windows)
- お買い上げ時の印刷設定を変更するには、プリンタードライバーのプロパティを設定する必要があります。
詳しい説明は「関連情報」をご覧ください：初期値の印刷設定を変更する (Windows)

>> 基本設定タブ

>> 拡張機能タブ

基本設定タブ

1. 用紙サイズ

使用する用紙サイズを選択します。標準の用紙サイズから選択するか、カスタム用紙サイズを作成するか選択します。

2. 印刷の向き

印刷の向き（縦または横）を選択します。

お使いのアプリケーションに同様の設定が備わっている場合は、アプリケーションを使用して印刷物の向きを設定することを推奨します。

3. 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部単位

複数ページの文書を元のページの順序に合わせて印刷する場合に、選択します。選択した場合は、文書一式を一部印刷し、設定した部数に応じて残りの部数分だけ同様に印刷が繰り返されます。選択しない場合は、各ページが設定された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

4. 用紙種類

使用する用紙の種類を選択します。印刷品質保持のため、選択された用紙の種類に合った印刷設定を本製品が自動的に設定します。

5. 解像度

印刷の解像度を選択します。印刷品質と印刷速度は関連しているため、解像度が高くなるにつれて、文書の印刷により多くの時間がかかります。

6. 印刷設定

印刷する文書の種類を選択します。

手動設定...

明るさ、コントラスト、その他の設定などを追加で設定します。

グラフィックス

プリンターのハーフトーンを使う

プリンタードライバーを使用してハーフトーンを表現する場合は、このオプションを選択します。

明るさ

明るさを調整します。

コントラスト

コントラストを調整します。

ディザリング

印刷する文書の種類に合わせてグラフィックスまたはテキストを選択し、最良の品質で印刷します。

階調印刷を改善する

影付きの部分の画像品質を高める場合は、このオプションを選択します。

パターン印刷を改善する

コンピューター画面に表示される塗りつぶしやパターンと異なる印刷がされる場合にパターン印刷を改善するには、このオプションを選択します。

細線の印刷を改善する

細線の画像品質を高める場合は、このオプションを選択します。

システムのハーフトーンを使う

このオプションを選択し、Windows を使用してハーフトーンを表現します。

TrueType 設定（特定モデルで利用可能）

モード

印刷に使用するフォントの処理方法を選択します。

プリンターのアウトライン フォントを使う

フォント処理時に内蔵フォントを使用するかどうかを選択します。

7. レイアウト

複数ページの内容を 1 枚に印刷したいとき、または 1 ページの内容を複数枚にわたって印刷したいときに選択します。

ページの順序

複数ページの内容を 1 枚に印刷するときのページの順序を選択します。

仕切り線

複数ページの内容を1枚に印刷するときの仕切り線の種類を選択します。

8. 両面印刷/小冊子印刷

両面印刷または小冊子印刷をする場合に選択します。

両面印刷設定

綴じ方を選択するときはこのボタンを押します。それぞれの向きごとに4タイプの綴じ方があります。

9. 給紙方法

印刷条件や目的に合った給紙方法を選択します。

1 ページ目

1 ページ目を印刷するとき使用する給紙方法を選択します。

2 ページ目以降

2 ページ目以降を印刷するとき使用する給紙方法を選択します。

拡張機能タブ



1. 拡大縮小

印刷したい文書の内容を拡大、または縮小するときを選択します。

印刷用紙サイズに合わせます

印刷に使用する用紙サイズに合わせて文書のサイズを拡大、縮小するときを選択します。選択した場合は、ドロップダウンリストから用紙サイズを選択します。

任意倍率 [25 - 400 %]

文書のページを手動で拡大または縮小する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択した場合は、入力欄に値を入力します。

2. 上下反転

上下を 180 度回転して印刷できます。

3. 透かし印刷を使う

ロゴや文字を透かしとして文書に印刷するときに選択します。あらかじめ設定されている透かしから 1 つを選択するか、新しい透かしを追加するか、または自分で作成した画像ファイルを使用します。

4. 現在の日付・時間・ID を印刷する

日時およびログインユーザー名を文書に印刷する場合に選択します。

5. トナー節約モード

この機能を選択すると、少ない量のトナーで印刷できます。印字は薄くなりますが、読むのに問題はありません。

6. 設定保護管理機能

この機能を使用すると、管理者パスワードを変更したり、さまざまな印刷機能を制限できます。

7. ユーザー認証（特定モデルで利用可能）

この機能を使用すると、各ユーザーに対する制限を確認できます。

8. その他特殊機能

スリープまでの時間

印刷後すぐにスリープモードに移行するよう設定する場合は、このオプションを選択します。

マクロ設定（特定モデルで利用可能）

この機能を選択すると、本製品のメモリーに印刷ジョブのオーバーレイとして保存した電子フォーム（マクロ）が印刷されます。

濃度調整

印刷濃度を指定します。

印刷結果の改善

紙の反りを抑えたり、トナーの定着を改善したりする場合に、このオプションを選択します。

白紙ページの節約

プリンタードライバーが自動的に空白ページを検出し、印刷しないようにする場合は、このオプションを選択します。

黒文字印刷

カラーの文字を黒色で印刷する場合は、このオプションを選択します。

プリントアーカイブ

印刷データを PDF 形式でパソコンに保存するときに選択します。

エコ設定

この項目を選択すると印刷時の音が軽減されます。



関連情報

- ・ [パソコンから印刷する（Windows）](#)



関連トピック：

- ・ [初期値の印刷設定を変更する（Windows）](#)
- ・ [文書を印刷する（Windows）](#)

お使いのパソコンから本製品の状態を監視する (Windows)

ステータスマニターは、1 台または複数台の製品の状態をモニターするための設定可能なツールで、エラー発生時には即座にお知らせします。

以下のいずれかを行ってください：

- タスクトレイの  アイコンをダブルクリックします。
-  (**Brother Utilities**) を起動し、ドロップダウンリストをクリックし、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。左ナビゲーションバーの **ツール** をクリックして、**ステータスマニター** をクリックします。

ウェブ Q & A

ウェブ Q & A ボタンをクリックして、サポートのウェブサイトへアクセスします。

ブラザー純正消耗品サイトのご案内

ブラザー純正の消耗品については、**ブラザー純正消耗品サイトのご案内** ボタンをクリックして参照してください。

関連情報

- [パソコンから印刷する \(Windows\)](#)

関連トピック：

- [印刷の問題](#)

パソコンから印刷する (Mac)

- [AirPrint](#) を使用して印刷する

AirPrint を使用して印刷する

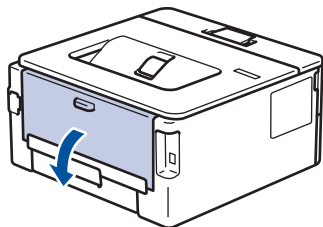
- iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する
- AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)


手差しトレイに封筒をセットして印刷する

封筒の角や側面を押して平らにしてからトレイにセットします。

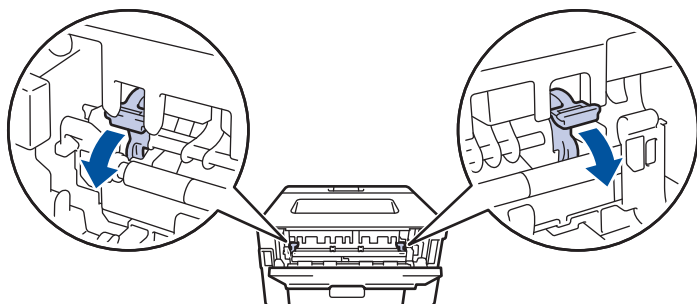
異なる用紙サイズをトレイにセットした場合、本製品かお持ちのパソコンでも用紙サイズ設定を変更する必要があります。

1. 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

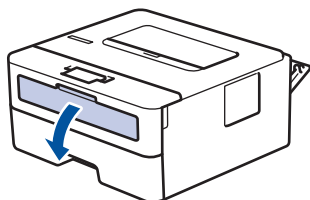


 手差しトレイに用紙をセットすると、本製品は自動で手動モードに切り替わります。

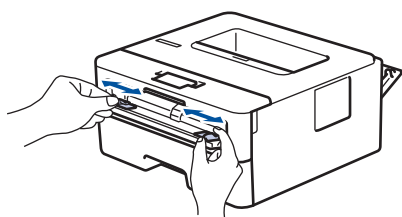
2. イラストのように、左側と右側に1つずつある計2つの緑色のレバーを下に引きます。



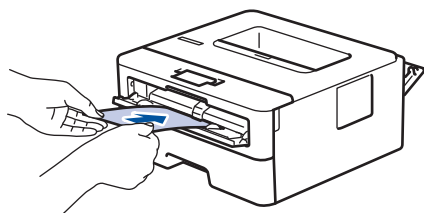
3. 本製品の前面にある手差しトレイのカバーを開きます。



4. 使用する用紙の幅に合わせて、手差しトレイの用紙ガイドを両手で調整します。



5. 両手で手差しトレイに封筒を挿入し、封筒の先端が給紙ローラーに当たるまで差し込みます。本製品に用紙が引き込まれていると感じたら、手を放します。





- 印刷面を上にして、手差しトレイに封筒をセットします。
- 手差しトレイに再度封筒をセットする場合は、まず封筒を完全に取り外します。
- 手差しトレイには、一度に2枚以上の封筒をセットしないでください。紙詰まりの原因となります。
- 手差しトレイに封筒が真っ直ぐ正しい位置にセットされていることを確認します。封筒が正しくセットされていない場合、給紙が正しく行われず、印刷物の歪みや紙詰まりが発生します。

6. 印刷ジョブを本製品に送信します。



印刷ダイアログボックスでお好みの設定を変更します。

| 設定 | 封筒に使用するオプション |
|-------|------------------------------------|
| 用紙サイズ | 洋形 4 号封筒 長形 3 号 封筒 長形 4 号 封筒 |
| 用紙種類 | 封筒 封筒 (厚め) 封筒 (薄め) |

7. 印刷済みの封筒が本製品から出てきた後に、次の封筒をセットします。印刷したい封筒 1 枚ずつに、この手順を繰り返します。
8. 印刷を終了したら、以前の手順で調整した緑色のレバー 2 つを元の位置に戻します。
9. 完了したら、本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）が閉位置に固定されるまで完全に閉じます。



関連情報

- [用紙のセット](#)
- [印刷](#)

Eメールの添付ファイルを印刷する

Eメールで本製品にファイルを送信して印刷できます。

- Web Based Management がオンに設定されていることを確認してください。詳細については、「関連情報」をご覧ください。
- 最大 10 個、計 20MB の文書をメールに添付できます。
- この機能は、次の形式に対応しています。
 - 文書ファイル：PDF、TXT、Microsoft Office ファイル
 - 画像ファイル：JPEG、BMP、GIF、PNG、TIFF
- 本製品は Eメールの文章と添付ファイルの両方を印刷します。Eメールの添付ファイルのみ印刷するには、必要に応じて設定を変更します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**オンライン機能 > オンライン機能設定**をクリックします。



- 左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、≡からナビゲーションを開始してください。
- この機能がロックされている場合は、ネットワーク管理者に連絡してアクセスできるように依頼してください。

5. **同意してオンライン機能を有効にする**ボタンをクリックします。
6. お使いの製品の画面で、指示に従って設定を有効にします。
7. パソコンで、**基本設定**をクリックします。
Eメールプリント：基本設定画面が表示されます。
8. **オンにする**ボタンをクリックします。
説明シートが印刷されます。
9. シートに記載されているメールアドレスに Eメールを送信します。メールの添付ファイルが印刷されます。



Eメールアドレスや印刷設定などの設定を変更するには、**オンライン機能の設定**ボタンをクリックします。

✓ 関連情報

- [印刷](#)

関連トピック：

- [操作パネルから Web Based Management を有効/無効にする](#)

操作パネルを使用し印刷の設定を変更する

関連モデル: HL-L2460DW

印刷する文書の種類を選択します。

1. ▲ または ▼ を押して、[プリンター] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[プリンターセッテイ イツ] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[グラフィックス] または [テキスト] を表示させ、使用したいオプションを押します。
4. **Go** を押します。

✓ 関連情報

- [印刷](#)

印刷ジョブをキャンセルする

本製品の操作パネルで、**Go** を約 2 秒間押して現在の印刷ジョブをキャンセルします。



複数の印刷ジョブをキャンセルするには、**Go** を 6 秒間押します。



関連情報

- [印刷](#)

関連トピック：

- [印刷の問題](#)

テスト印刷

関連モデル: HL-L2460DW

印刷品質に問題がある場合は、以下の指示に従ってテスト印刷を行います。

1. ▲ または ▼ を押して、[プリンター] を表示し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[プリンター オプション] オプションを表示し、**OK** を押します。
3. ▲ または ▼ を押して、[テスト プリント] を表示し、**OK** を押します。
4. **Go** を押します。

本製品でテストページが印刷されます。

✓ 関連情報

- [印刷](#)

関連トピック：

- [印刷品質の改善](#)

ネットワーク

関連モデル: HL-L2460DW

- [対応している基本ネットワーク機能について](#)
- [ネットワークを設定する](#)
- [無線ネットワーク設定](#)
- [ネットワーク機能](#)

対応している基本ネットワーク機能について

関連モデル: HL-L2460DW

本製品は、使用される OS に合わせて、さまざまな機能をサポートしています。この表で、各 OS でサポートされるネットワーク機能と接続を確認してください。

| オペレーティングシステム | Windows | Windows Server | macOS |
|-----------------------------------|---------|----------------|-------|
| 印刷 | ○ | ○ | ○ |
| Web Based Management ¹ | ○ | ○ | ○ |
| ステータスマニター | ○ | | |
| オートマッチックドライバインストール | ○ | ○ | |

¹ 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。



- 本製品の有線・無線 LAN インターフェースは、電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダー等）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーター等を経由し接続してください。
- 本製品がグローバルネットワークに接続された場合、警告が表示されます。この警告が表示された場合は、ネットワークの設定を確認し、安全なネットワークに再接続することを強くお勧めします。
- 本製品のグローバルネットワーク通信のフィルタリング機能を有効にすると、グローバルネットワークからのアクセスが遮断されます。グローバルネットワーク通信のフィルタリング機能を有効にすると、グローバル IP アドレスを使用しているパソコンやモバイル端末から、特定の印刷ジョブを受信できない場合があります。

✓ 関連情報

- ネットワーク

関連トピック：

- [Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する](#)

ネットワークを設定する

関連モデル: HL-L2460DW

- 操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する
- Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する

関連モデル: HL-L2460DW

本製品のネットワークの設定をするには、操作パネルの[ネットワーク]メニューの項目を使用します。



- 操作パネルを使用して設定できるネットワーク設定については「関連情報」をご覧ください；設定一覧
- Web Based Management を使用して、本製品のネットワークの設定や変更を行うこともできます。

1. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して使用したいネットワークオプションを選択し、**OK** を押します。この手順を繰り返して設定したいメニューにアクセスし、画面の指示に従ってください。

✓ 関連情報

- [ネットワークを設定する](#)

関連トピック：

- [設定一覧 \(HL-L2460DW\)](#)
- [対応している基本ネットワーク機能について](#)

無線ネットワーク設定

関連モデル: HL-L2460DW

- [無線ネットワークを使用する](#)
- [Wi-Fi Direct[®]を使用する](#)
- [無線 LAN を有効/無効にする](#)
- [WLAN レポートを印刷する](#)

無線ネットワークを使用する

関連モデル: HL-L2460DW

- 無線ネットワークに本製品を設定する前に
- パソコンからセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- 本製品の操作パネルからセットアップウィザードを使用して無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する
- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
- エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

無線ネットワークに本製品を設定する前に

関連モデル: HL-L2460DW

無線 LAN ネットワークを設定する前に、以下の点を確認してください。

- エンタープライズ無線ネットワークを使用している場合、ユーザー ID とパスワードを知っておく必要があります。
- 常に文書を快適に印刷するために、本製品を無線 LAN アクセスポイント/ルーターの近くに設置し、無線通信に支障のないようにしてください。本製品と無線 LAN アクセスポイントまたはルーターとの間に大きな障害物や壁があったり、他の電子機器からの電磁干渉があると、印刷する文書のデータ転送速度に影響を与える可能性があります。

無線 LAN 接続は必ずしもすべてのタイプの文書やアプリケーションに最適な接続方法とは限りません。複雑で文字数の多い文書や写真などの大きいサイズのデータを印刷する場合は、データ転送速度のより速い有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）、または最速で処理可能な USB 接続で印刷することをお勧めします。

- 本製品は有線 LAN と無線 LAN のネットワークで使用できますが（サポート対象モデルのみ）、両方のネットワークを同時に使用することはできません。ただし、無線 LAN 接続と Wi-Fi Direct 接続、または有線 LAN 接続（サポート対象モデルのみ）と Wi-Fi Direct 接続は同時に使用できます。
- 電波の届く範囲であれば、自由に無線 LAN 接続が可能になります。ただし、セキュリティ設定を正しく行わないと、悪意のある第三者によって電波が傍受され、次のような結果を招く可能性があります。
 - 個人情報または機密情報の盗用
 - 特定の個人になりすました者への不適切な情報送信
 - 傍受され、改ざんされた通信内容の拡散



無線 LAN ルーター/アクセスポイントのネットワーク名（SSID）とネットワークキー（パスワード）を確認してください。この情報が見つからない場合は、無線 LAN ルーター/アクセスポイントの製造元、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。弊社がこの情報を提供することはできません。

✓ 関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

▲ホーム > ネットワーク > 無線ネットワーク設定 > 無線ネットワークを使用する > パソコンからセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する

パソコンからセットアップウィザードを使用して本製品に無線ネットワークを設定する

関連モデル: HL-L2460DW

1. support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページからインストーラーをダウンロードします。
2. インストーラーを起動し、画面の指示に従います。
3. **無線 LAN (Wi-Fi)**を選択してから**次の項目へ**をクリックします。
4. 画面の指示に従います。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。

✓ 関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

本製品の操作パネルからセットアップウィザードを使用して無線ネットワークを設定する

関連モデル: HL-L2460DW

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在接続しているパソコンの無線ネットワーク設定を確認して記録します。

| ネットワーク名 (SSID) |
|----------------|
| |

| ネットワークキー |
|----------|
| |

例：

| ネットワーク名 (SSID) |
|----------------|
| HELLO |

| ネットワークキー |
|----------|
| 12345 |



- ご使用の無線 LAN アクセスポイントルーターが複数の WEP キーに対応している場合でも、本製品で使用できるのは 1 番目の WEP キーのみです。
- セットアップできないなど、ブラザーコールセンターにお問い合わせいただく場合は、あらかじめ SSID (ネットワーク名) とネットワークキー (パスワード) を調べ、お手元にご用意ください。弊社がこの情報を提供することはできません。
- SSID (ネットワーク名) およびネットワークキーがわからない場合、無線ネットワークのセットアップを行うことはできません。

SSID (ネットワーク名) およびネットワークキーの見つけ方

- お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターの取扱説明書を調べてください。
- 初期 SSID は、製造メーカー名またはモデル名の可能性があります。
- セキュリティ情報がわからない場合は、ルーターの製造業者、システム管理者、またはインターネットプロバイダーにお問い合わせください。

2. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[無線LAN (Wi-Fi)]を選択し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[ネットワーク名 (SSID)]を選択し、**OK**を押します。
5. [無線LAN 有効 ?]が表示されたら、オンを選択します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。
6. 本製品は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。SSID のリストが表示されたら、▲または▼を押して、使用したい SSID を選択します。
7. **OK**を押します。
8. 以下のいずれかを行ってください：
 - 使用する認証方式と暗号化方式でネットワークキーが必要な場合は、最初の手順で書き留めたネットワークキーを入力します。
文字の入力が終了したら、**OK**を押します。

設定を適用するには、[ル]を選択します。

- 使用している認証方式がオープンシステムで、暗号化モードが「なし」の場合、次の手順に進みます。

9. 製品は、選択された無線機器に接続しようとします。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に[セツク セイウ]と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloadsで、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック：

- [本製品にテキストを入力するには](#)
 - [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)
-

▲ホーム > ネットワーク > 無線ネットワーク設定 > 無線ネットワークを使用する > Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

関連モデル: HL-L2460DW

お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターが WPS (PBC : プッシュボタン設定) をサポートしている場合、本製品の操作パネルメニューから WPS を使用して無線ネットワークを設定することができます。

1. ▲または▼を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲または▼を押して、[無線 LAN (Wi-Fi)] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[WPS (プッシュボタン)] を選択し、**OK** を押します。
4. [無線 LAN 切り ?] が表示されたら、オンを選択します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。
5. 画面に [AP ボタン 推] と表示されたら、無線 LAN アクセスポイントルーターの、WPS ボタンを押します。
その後、本製品の画面の指示に従います。本製品は、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターを自動的に検出し、無線ネットワークへの接続を試みます。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に [セツク セイウ] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

✓ 関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック :

- [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

▲ホーム > ネットワーク > 無線ネットワーク設定 > 無線ネットワークを使用する > Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する

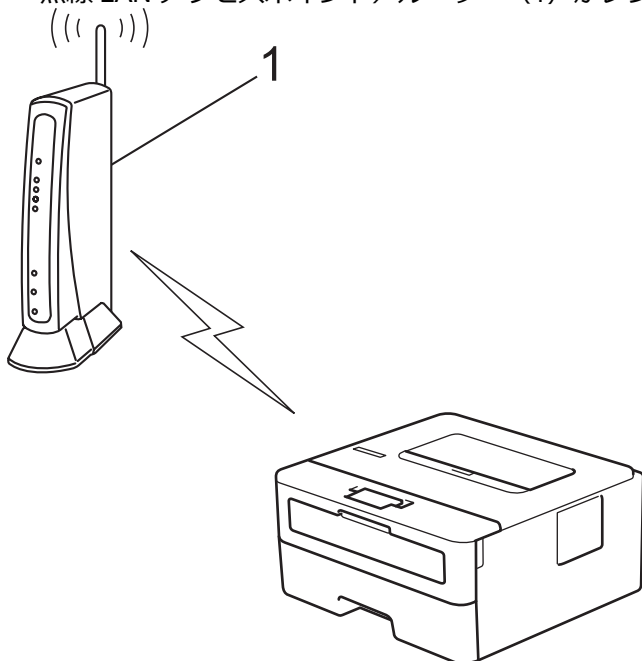
関連モデル: HL-L2460DW

お使いの無線 LAN のアクセスポイント/ルーターが、WPS をサポートしている場合、暗証番号 (PIN : Personal Identification Number) 方式を使用して無線ネットワークを設定できます。

PIN 方式は、Wi-Fi Alliance®により開発された接続方式の一つです。本製品で作成された PIN コードを、レジストラー (無線 LAN を管理する機器) に送信することで、無線ネットワークとセキュリティの設定を行うことができます。WPS モードへのアクセス方法の詳細については、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターの説明書を参照してください。

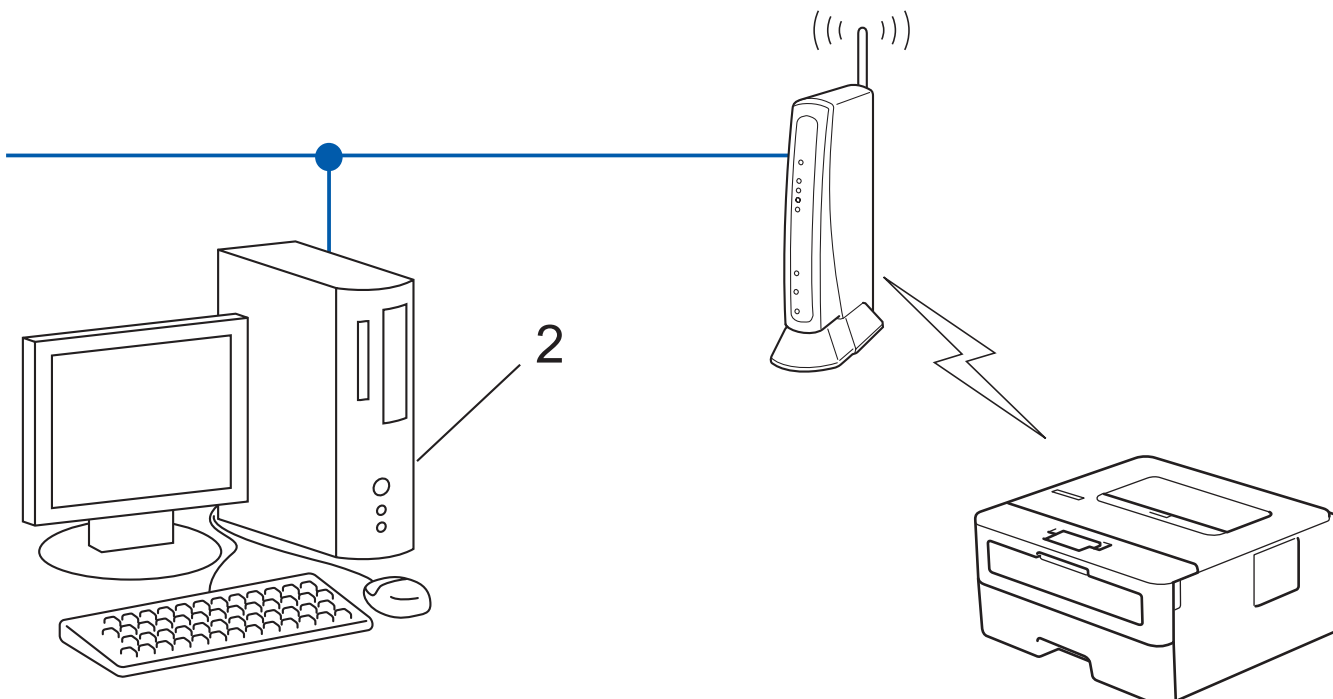
使用例 A

無線 LAN アクセスポイント/ルーター (1) がレジストラーを兼ねている場合の接続 :



使用例 B

コンピューターなど、その他の機器 (2) がレジストラーとして使用される場合の接続 :



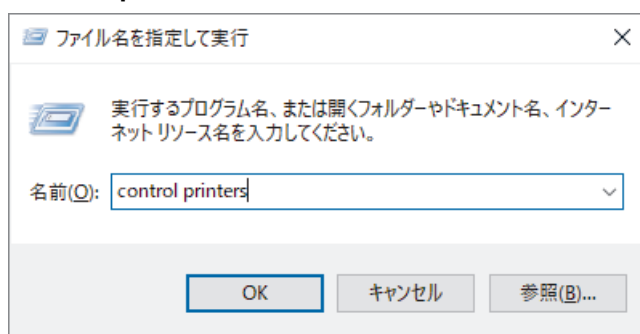
1. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[無線LAN (Wi-Fi)]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[WPS (PIN)ド]を選択し、**OK**を押します。
4. [無線LAN 切り ?]が表示されたら、オンを選択します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。
5. 本製品の画面に 8 桁の PIN が表示され、製品は無線 LAN アクセスポイント/ルーターの検索を開始します。
6. ネットワークに接続したパソコンを使って、レジストラーとして使用している機器の IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力します (例: <http://192.168.1.2>)。
7. WPS の設定ページを表示して PIN を入力したあと、画面の指示に従います。



- レジストラーは通常、無線 LAN アクセスポイント/ルーターです。
- 設定画面は、無線 LAN アクセスポイント/ルーターの種類によって異なる場合があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。

Windows 10 または Windows 11 のパソコンをレジストラーとして使用している場合、以下の手順をすべて行ってください。

8. パソコンのキーボードで、**[Win]**キーを長押ししながら **[R]**キーを押して、**ファイル名を指定して実行**を起動します。
9. **"control printers"**を**名前:**欄に入力し、**OK**をクリックします。



デバイスとプリンター画面が表示されます。



デバイスとプリンター画面が表示されない場合、その他のデバイスを表示 > その他のデバイスとプリンターの設定をクリックします。

10. **デバイスの追加**をクリックします。



- Windows 10 または Windows 11 のパソコンをレジストラーとして使用する場合は、使用するパソコンをネットワークに事前に登録する必要があります。詳細については、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの取扱説明書をご覧ください。
- Windows 10 または Windows 11 のパソコンをレジストラーとして使用する場合は、画面の指示に従って無線設定を行ったあと、プリンタドライバをインストールできます。本製品の使用に必要なドライバとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。

11. 本製品を選択し、**次へ**をクリックします。
12. 製品の画面に表示された PIN を入力し、**次へ**をクリックします。
13. **閉じる**をクリックします。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に [セツク セイウ] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック：

- [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する

関連モデル: HL-L2460DW

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN の設定を調べて書き留めてください。


| ネットワーク名 (SSID) |
|----------------|
| |

| 認証方式 | 暗号化方式 | ネットワークキー |
|--------------|-------|----------|
| オープンシステム | なし | - |
| | WEP | |
| 共有キー | WEP | |
| WPA/WPA2-PSK | AES | |
| | TKIP | |
| WPA3-SAE | AES | |

例：

| ネットワーク名 (SSID) |
|----------------|
| HELLO |

| 認証方式 | 暗号化方式 | ネットワークキー |
|----------|-------|----------|
| WPA2-PSK | AES | 12345678 |

 お使いのルーターが WEP 暗号化方式を使用している場合、最初の WEP キーとして使用されているキーを入力します。本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

2. ▲または▼を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[無線 LAN (Wi-Fi)] を選択し、**OK** を押します。
4. ▲または▼を押して、[ネットワーク名 (SSID)] を選択し、**OK** を押します。
5. [無線 LAN 切り?] が表示されたら、オンを選択します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。
6. 本製品は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。▲または▼を押して、[<New SSID>] を選択し、**OK** を押します。
7. SSID 名を入力し、**OK** を押します。
8. ▲または▼を押して、使用する認証方式を選択し、**OK** を押します。
9. 以下のいずれかを行ってください：
 - [オープンシステム 選択] を選択した場合、▲または▼を押して、暗号化タイプを [なし] または [WEP] から選択し、**OK** を押します。
暗号化方式に [WEP] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、**OK** を押します。
 - [共有キー 選択] オプションを選択した場合、WEP キーを入力し、**OK** を押します。
 - [WPA-Personal] を選択した場合、▲または▼を押して、暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択し、**OK** を押します。
WPA™ キーを入力し、**OK** を押します。

- [WPA3-SAE] オプションを選択した場合、暗号化タイプ [AES] を選択し、**OK** を押します。
WPA™ キーを入力し、**OK** を押します。



本製品では、1 番目の WEP キーのみ使用できます。

10. 設定を適用するには、[H1] を選択します。
11. 本製品は、選択された無線機器との接続を開始します。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に [セツバク セイウ] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。本製品の使用に必要なドライバーとソフトウェアをインストールするには、support.brother.com/downloads で、お使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック：

- [無線ネットワーク設定を完了できない](#)
- [本製品にテキストを入力するには](#)
- [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する

関連モデル: HL-L2460DW

本製品を設定する前に、無線ネットワークの設定を書き留めておくことをお勧めします。設定を行う前に、この情報が必要になります。

1. 現在の無線 LAN 設定を確認して記録します。

| ネットワーク名 (SSID) |
|----------------|
| |

| 認証方式 | 暗号化方式 | ユーザー ID | パスワード |
|--------------------|-------|---------|-------|
| EAP-FAST/NONE | AES | | |
| | TKIP | | |
| EAP-FAST/MS-CHAPv2 | AES | | |
| | TKIP | | |
| EAP-FAST/GTC | AES | | |
| | TKIP | | |
| PEAP/MS-CHAPv2 | AES | | |
| | TKIP | | |
| PEAP/GTC | AES | | |
| | TKIP | | |
| EAP-TTLS/CHAP | AES | | |
| | TKIP | | |
| EAP-TTLS/MS-CHAP | AES | | |
| | TKIP | | |
| EAP-TTLS/MS-CHAPv2 | AES | | |
| | TKIP | | |
| EAP-TTLS/PAP | AES | | |
| | TKIP | | |
| EAP-TLS | AES | | - |
| | TKIP | | - |

例：

| ネットワーク名 (SSID) |
|----------------|
| HELLO |

| 認証方式 | 暗号化方式 | ユーザー ID | パスワード |
|--------------------|-------|---------|----------|
| EAP-FAST/MS-CHAPv2 | AES | Brother | 12345678 |



- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書の共通名を使用して本製品を確認する場合、設定の開始前に、使用する共通名を書き留めておくことをお勧めします。サーバー証明書の共通名については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

- ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して、[WLAN (Wi-Fi)] を選択し、**OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク (SSID)] を選択し、**OK** を押します。
- [WLAN 有効 ?] が表示されたら、オンを選択します。
これにより無線セットアップウィザードが起動されます。
- 本製品は使用しているネットワークを検索し、利用可能な SSID のリストを表示します。▲ または ▼ を押して、[<New SSID>] を選択し、**OK** を押します。
- SSID 名を入力し、**OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して、使用する認証方式を選択し、**OK** を押します。
- 以下のいずれかを行ってください：
 - [EAP-FAST]、[PEAP] または [EAP-TTLS] を選択した場合、▲ または ▼ を押してを押して内部認証方式を [NONE]、[CHAP]、[MS-CHAP]、[MS-CHAPv2]、[PAP] または [GTC] から選択し、**OK** を押します。



使用する認証方式によって、選択する内部認証方式は異なります。

- ▲ または ▼ を押して、暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択し、**OK** を押します。
- ▲ または ▼ を押して、検証方式を [WPA2-PSK]、[WPA2-Enterprise]、または [CA+サーバー-ID] から選択し、**OK** を押します。
 - [CA+サーバー-ID] を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID、パスワード（必要に応じて）を入力し、その都度 **OK** を押します。
 - その他を選択した場合は、ユーザー ID とパスワードを入力し、**OK** を押します。



本製品に CA 証明書をインポートしていない場合、メッセージ [WPA2-Enterprise] が表示されます。

- [EAP-TLS] を選択した場合、▲ または ▼ を押して、暗号化タイプを [TKIP+AES] または [AES] から選択し、**OK** を押します。
使用可能なクライアント証明書のリストが製品に表示された場合、使用する証明書を選択します。
▲ または ▼ を押して、検証方式を [WPA2-PSK]、[WPA2-Enterprise]、または [CA+サーバー-ID] から選択し、**OK** を押します。
 - [CA+サーバー-ID] を選択した場合、サーバー ID、ユーザー ID を入力し、その都度 **OK** を押します。
 - その他を選択した場合は、ユーザー ID を入力し、**OK** を押します。
- 設定を適用するには、▲ を押します。キャンセルするには、▼ を押します。
 - 本製品は、選択された無線機器との接続を開始します。

無線機器が正常に接続されると、本製品の画面に [接続済み] と表示されます。

無線ネットワークのセットアップが完了しました。ご使用の製品の操作に必要なドライバーやアプリケーションをインストールするには、support.brother.com/downloads でお使いのモデルのソフトウェアダウンロードページをご覧ください。



関連情報

- [無線ネットワークを使用する](#)

関連トピック：

- [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)

Wi-Fi Direct®を使用する

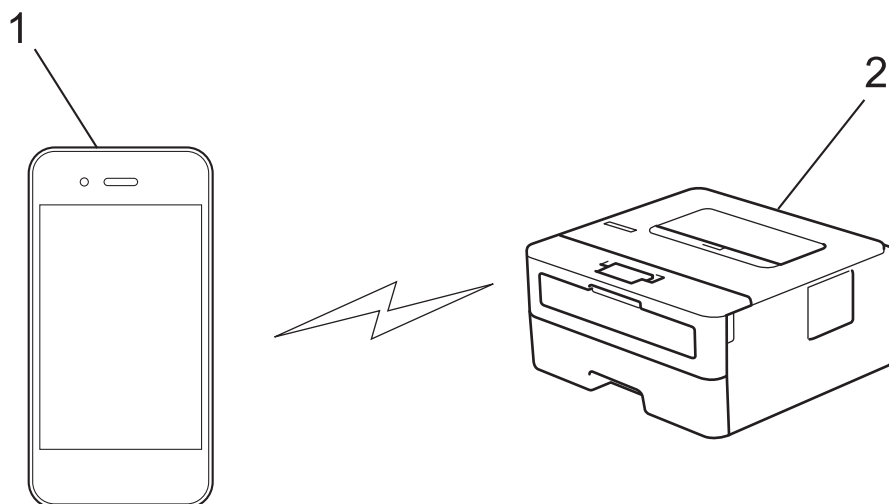
関連モデル: HL-L2460DW

- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [Wi-Fi Direct を手動で接続する](#)
- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)

Wi-Fi Direct の概要

関連モデル: HL-L2460DW

Wi-Fi Direct は、Wi-Fi Alliance®により開発された無線設定方法の一つです。無線 LAN ルーター/アクセスポイントを使用せずに、モバイル端末を本製品に安全に接続できます。



1. モバイル端末
2. 本製品



- Wi-Fi Direct は、有線または無線のネットワーク接続と同時に使用できます。
- Wi-Fi Direct に対応している機器は、グループオーナーになります。Wi-Fi Direct ネットワークを設定する場合、グループオーナーはアクセスポイントとして機能します。

✓ 関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct を手動で接続する](#)
- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)

Wi-Fi Direct を手動で接続する

関連モデル: HL-L2460DW

お使いのモバイル端末で、Wi-Fi Direct または WPS が非サポートの場合、Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定する必要があります。

1. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[Wi-Fi Direct]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[シドゥウ セツグク]を選択し、**OK**を押します。
4. [Wi-Fi Direct わ?]が表示されたら、オンを選択します。
5. 本製品に SSID 名とパスワードが表示されます。ご使用のモバイル端末の無線ネットワーク設定画面で、この SSID 名を選択して、パスワードを入力します。
6. モバイル端末が正常に接続されると、本製品の画面に [セツグク セドウ]と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。

✓ 関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する](#)

プッシュボタン方式を使用して Wi-Fi Direct ネットワークを設定する

関連モデル: HL-L2460DW

お使いのモバイル端末が Wi-Fi Direct をサポートしている場合、以下の手順に従って Wi-Fi Direct を設定します。

1. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[Wi-Fi Direct]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[プッシュボタンのセツク]を選択し、**OK**を押します。
4. [Wi-Fi Direct 対応]が表示されたら、オンを選択します。



お使いのモバイル端末が Wi-Fi Direct に対応していない場合は、次の手順を実行します。

- a. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
 - b. ▲または▼を押して、[Wi-Fi Direct]を選択し、**OK**を押します。
 - c. ▲または▼を押して、[グループオーナー]を選択し、**OK**を押します。
 - d. ▲または▼を押して、[対応]を選択し、**OK**を押します。
 - e. ▲または▼を押して、[プッシュボタンのセツク]を選択し、**OK**を押します。
5. [アタリ デバイスに Wi-Fi Direct セツク 1 コントロール ボタンの オプション]が本製品の画面に表示されたら、モバイル端末の Wi-Fi Direct を有効にします（有効化の手順については、お使いのモバイル端末の取扱説明書を参照）。製品の **OK** を押します。
これにより Wi-Fi Direct セットアップが起動します。
 6. 以下のいずれかを行ってください：
 - モバイル端末に Wi-Fi Direct が有効になっている製品のリストが表示される場合は、本製品を選択します。
 - 本製品に Wi-Fi Direct が有効になっているモバイル端末のリストが表示される場合は、お使いのモバイル端末を選択します。▲または▼を押して、接続したいモバイル端末を選択し、**OK**を押します。利用可能な機器を再検索するには、[<リサーチ>]を選択してから、**OK**を押します。
 7. モバイル端末が正常に接続されると、本製品の画面に [セツク セット]と表示されます。以上で Wi-Fi Direct ネットワークのセットアップが完了しました。



関連情報

- [Wi-Fi Direct®を使用する](#)

関連トピック：

- [Wi-Fi Direct の概要](#)
- [Wi-Fi Direct を手動で接続する](#)

無線 LAN を有効/無効にする

関連モデル: HL-L2460DW

1. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[無線LAN (Wi-Fi)]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[無線LAN 1つ]を選択し、**OK**を押します。
4. 以下のいずれかを行ってください：
 - Wi-Fi を有効にするには、[有]を選択します。
 - Wi-Fi を無効にするには、[无]を選択します。
5. **Go**を押します。

✓ 関連情報

- [無線ネットワーク設定](#)

WLAN レポートを印刷する

関連モデル: HL-L2460DW

無線 LAN レポートには、本製品の無線の状態が表示されます。無線接続に失敗した場合は、印刷されたレポートのエラーコードを確認してください。

1. ▲ または ▼ を押して、[レポート 印刷] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[無線LANレポート] を選択し、**OK** を押します。
3. **Go** を押します。

製品は無線 LAN レポートを印刷します。

✓ 関連情報

- 無線ネットワーク設定
 - 無線 LAN レポートのエラーコードについて

関連トピック：

- 本製品で、ネットワーク経由の印刷ができません
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

無線 LAN レポートのエラーコードについて

関連モデル: HL-L2460DW

無線 LAN レポート機能により接続の失敗が示された場合、印刷したレポートでエラーコードを確認し、表を参照してエラーコードに対応する指示に従います。

| エラーコード | 問題と推奨される解決方法 |
|--------|--|
| TS-01 | 無線 LAN (Wi-Fi) 設定が有効になっていません。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 <ul style="list-style-type: none">本製品の無線 LAN 設定を ON にしてください。本製品に LAN ケーブルがつながっている場合は抜いてください。 |
| TS-02 | 接続する無線 LAN ルーター/アクセスポイントが見つかりません。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 <ul style="list-style-type: none">ルーター/アクセスポイントの電源が入っていることを確認してください。セットアップ時は、本製品を障害のない場所へ移動させたり、ルーター/アクセスポイントに近づけてみてください。MAC アドレスフィルタリングなどの接続制限機能をご利用の場合は、本製品の MAC アドレスを制限がかからないようにルーター/アクセスポイントの設定をご確認ください。本製品の MAC アドレスは、ネットワーク設定リストの印刷結果で確認できます。手動で SSID を入力している場合には、セキュリティ情報 (SSID/認証方式/暗号化方式) が間違っている可能性があります。セキュリティ情報 (SSID/認証方式/暗号化方式) を再度確認し、入力をやりなおしてください。ルーター/アクセスポイントの電源を入れなおしてください。お使いの無線 LAN アクセスポイントの情報や設定変更のやり方がわからない場合は、無線 LAN アクセスポイント・ルーターのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 |
| TS-03 | 無線 LAN エンタープライズのセキュリティ情報が間違っています。 以下を確認し、接続をやりなおしてください。 以下の情報を確認してください。 <ul style="list-style-type: none">本製品で選択したネットワーク名 (SSID)。本製品で選択したセキュリティ情報 (認証方式/暗号化方式/ユーザー ID など) ネットワーク名 (SSID) やセキュリティ情報が分からない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 |

| エラーコード | 問題と推奨される解決方法 |
|--------|--|
| TS-04 | <p>無線アクセスポイント／ルーターで使用されている認証方式と暗号化方式を、本製品はサポートしていません。</p> <p>インフラストラクチャモードの場合（最も一般的）</p> <p>無線 LAN ルーター／アクセスポイントの認証方式や暗号化方式を変更します。本製品は、以下の方式をサポートしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • WPA-パーソナル： <ul style="list-style-type: none"> TKIP / AES • WPA2-パーソナル： <ul style="list-style-type: none"> TKIP / AES • WPA3-パーソナル： <ul style="list-style-type: none"> AES • OPEN： <ul style="list-style-type: none"> WEP / なし（認証なし） • 共有キー： <ul style="list-style-type: none"> WEP <p>解決しない場合は、選択した SSID または入力したネットワーク設定が間違っている可能性があります。ネットワーク設定を再度確認してください。</p> |
| TS-05 | <p>ネットワーク名（SSID）やネットワークキー（パスワード）が間違っています。</p> <p>以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ネットワーク名（SSID）やネットワークキー（パスワード）を確認してください。 • ネットワークキーには、大文字と小文字を正しく入力してください。 • ネットワーク名（SSID）やセキュリティ情報が見つからない場合、無線 LAN（Wi-Fi）ルーター／アクセスポイントの取扱説明書を確認するか、ルーター／アクセスポイントのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 • ルーター／アクセスポイントの WEP が複数ある場合は、最初の WEP キーで接続してください。 |
| TS-06 | <p>セキュリティ情報（SSID／認証方式／暗号化方式／ネットワークキー）が間違っています。</p> <p>以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ネットワークキー（パスワード）を確認してください。ネットワークキーには、大文字と小文字を正しく入力してください。 • 選択した認証方式を確認してください。認証方式や暗号化方式は、無線 LAN ルーター／アクセスポイントが対応しているものを選択してください。 • ネットワークキー、認証方式、暗号化方式を確認してください。ルーター／アクセスポイントと本製品の電源を入れなおしてください。 • 無線 LAN アクセスポイントの設定で SSID を隠している（SSID ステルス）場合、SSID は検出されません。SSID ステルスをオフにしてください。 <p>お使いの無線 LAN アクセスポイントの情報や設定変更のやり方がわからない場合は、無線 LAN アクセスポイント・ルーターのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。</p> |
| TS-07 | <p>WPS（Wi-Fi Protected Setup）設定中の無線 LAN ルーター／アクセスポイントが見つかりませんでした。</p> <p>以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ルーター／アクセスポイントに WPS ロゴが表示されているか確認し、WPS に対応している事を確認してください。詳しい事は、ルーター／アクセスポイントの説明書で確認してください。 • WPS で接続する場合は、本製品とルーター／アクセスポイントの両方の操作が必要です。詳しい事は、本製品のユーザズガイドで確認してください。 • これらの情報がわからない場合は、ルーター／アクセスポイントのメーカー、インターネットプロバイダー、インターネット接続業者、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 |

| エラーコード | 問題と推奨される解決方法 |
|--------|--|
| TS-08 | <p>WPS (Wi-Fi Protected Setup) 設定中の無線 LAN ルーター/アクセスポイントが、2 個以上検出されています。</p> <p>以下を確認し、接続をやりなおしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本製品と接続する 1 つのルーター/アクセスポイントだけが WPS を有効にしていることを確認してください。 • 他のルーター/アクセスポイントからの影響を避けるため、数分後にもう一度試してください。 |



無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの無線セキュリティ情報 (SSID/認証方式/暗号化方式/ネットワークキー) の確認方法:

1. お買い上げ時のセキュリティ設定が、無線 LAN アクセスポイント/ルーターに貼られているラベルに記載されている場合があります。または、無線 LAN アクセスポイント/ルーターのメーカー名もしくは型番番号が、お買い上げ時のセキュリティ設定として使用されている場合があります。
 2. セキュリティ設定の表示場所については、お使いの無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。
- 無線 LAN アクセスポイントまたはルーターが SSID をブロードキャストするように設定されていない場合、SSID は自動的に検出されません。SSID 名を手動で入力する必要があります。
 - ネットワークキーは、パスワード、セキュリティキー、または暗号化キーとして記載されている場合もあります。

無線 LAN アクセスポイントまたはルーターの SSID および無線セキュリティ設定、または設定の変更方法が分からない場合、無線 LAN アクセスポイントまたはルーターに同梱の説明書をご覧ください。無線 LAN アクセスポイントまたはルーターのメーカーもしくは、ご契約のインターネットプロバイダーまたはネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [WLAN レポートを印刷する](#)

関連トピック:

- [本製品で、ネットワーク経由の印刷ができません](#)
- [使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™ \(WPS\) のワンプッシュ方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する](#)
- [Wi-Fi Protected Setup™ \(WPS\) の PIN 方式を使用して本製品に無線ネットワークを設定する](#)
- [本製品の操作パネルからセットアップウィザードを使用して無線ネットワークを設定する](#)
- [SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する](#)
- [エンタープライズ無線ネットワーク用に本製品を設定する](#)

ネットワーク機能

関連モデル: HL-L2460DW

- 操作パネルから Web Based Management を有効／無効にする
- ネットワーク設定レポートを印刷する
- ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする
- Web Based Management を使用して製品の設定を変更する
- ネットワーク設定レポートを印刷する

操作パネルから Web Based Management を有効／無効にする

関連モデル: HL-L2460DW

1. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[Web Based Mgmt]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して使用したいオプションを選択し、**OK**を押します。



この機能を有効にした場合は、Web Based Management を使用する接続方法を必ず指定してください。

✓ 関連情報

- ネットワーク機能

関連トピック：

- Eメールの添付ファイルを印刷する

ネットワーク設定レポートを印刷する

関連モデル: HL-L2460DW

ネットワーク設定リストには、ネットワークプリントサーバーの設定値を含む、ネットワーク設定が一覧表示されます。



- ノード名は、ネットワーク設定リストに表示されます。お買い上げ時のノード名は、有線 LAN の場合は「BRN123456abcdef」、無線 LAN の場合は「BRW123456abcdef」です。（「123456abcdef」は、本製品の MAC アドレス/イーサネットアドレスを示します。）
- ネットワーク設定リストに表示される IP アドレスが 0.0.0.0 の場合、1 分間待ってから、もう一度印刷してください。
- IP アドレス、サブネットマスク、ノード名、および MAC アドレスなどの、本製品の設定をレポートで確認できます。以下は一例です：
 - IP アドレス : 192.168.0.5
 - サブネットマスク : 255.255.255.0
 - ノード名 : BRN000ca0000499
 - MAC アドレス : 00-0c-a0-00-04-99

1. ▲または▼を押して、[レポート 印刷]を選択し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[ネットワーク設定リスト]を選択し、**OK**を押します。
3. **Go**を押します。
本製品はネットワーク設定レポートを印刷します。

✓ 関連情報

- ネットワーク機能

関連トピック :

- 本製品のネットワーク設定を確認する
- ネットワーク診断修復ツールを使用する (Windows)
- エラーメッセージ
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい
- Web Based Management にアクセスする

ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットする

関連モデル: HL-L2460DW

本製品の操作パネルを使用して、ネットワーク設定をお買い上げ時の設定にリセットします。これにより、管理者パスワードを除きすべての情報がリセットされます。



Web Based Management を使用して、プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットすることもできます。

1. ▲ または ▼ を押して、[ネットワーク] を選択し、**OK** を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、[ネットワークリセット] を選択し、**OK** を押します。
3. 製品の指示に従って、ネットワークの設定をリセットします。
本製品が再起動します。



関連情報

- [ネットワーク機能](#)

関連トピック：

- [リセット機能](#)

セキュリティ

関連モデル: HL-L2460DW

- ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に
- デバイスセキュリティの証明書を設定する
- SSL/TLS を使用する
- SNMPv3 を使用する
- IEEE 802.1x 認証を使用する
- E メールを安全に送信する
- 操作パネルから製品の設定をロックする
- グローバルネットワーク検出機能を使う

ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に

関連モデル: HL-L2460DW

本製品には、最新のネットワークセキュリティの一部と、現在利用可能な暗号化プロトコルが使用されています。これらのネットワーク機能は、お使いの全体的なネットワークセキュリティプランの一部として、データを保護し、本製品への不正なアクセスを防ぐことができます。



FTP サーバーおよび TFTP プロトコルを無効にすることをお勧めします。これらのプロトコルを使用した本製品へのアクセスは安全ではありません。



関連情報

- [セキュリティ](#)
 - [不要なプロトコルを無効にする](#)

不要なプロトコルを無効にする

関連モデル: HL-L2460DW

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. 不要なプロトコルのチェックボックスをオフにして無効にします。
6. **OK** をクリックします。
7. 本製品を再起動して、設定を有効にします。



関連情報

- ネットワークセキュリティ機能をご使用になる前に

デバイスセキュリティの証明書を設定する

関連モデル: HL-L2460DW

SSL/TLS を使用してネットワーク接続された本製品を安全に管理するには、証明書を設定する必要があります。証明書を設定するには、Web Based Management を使用する必要があります。

- サポートされているセキュリティ証明書機能
- 証明書を作成してインストールする方法
- 自己署名証明書を作成する
- 証明書署名要求（CSR）を作成して認証局（CA）からの証明書をインストールする
- 証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて
- CA 証明書のインポートとエクスポートについて
- 複数の証明書を管理する

サポートされているセキュリティ証明書機能

関連モデル: HL-L2460DW

本製品は、複数のセキュリティ証明書の使用をサポートしています。これにより、安全な管理、認証、本製品との通信が可能になります。本製品では、以下のセキュリティ証明書機能を使用できます。

- SSL/TLS 通信
- SMTP の SSL 通信
- IEEE 802.1x 認証

本製品は以下をサポートしています。

- プリインストール証明書
本製品には、自己署名証明書がプリインストールされています。この証明書により、別の証明書を作成またはインストールしなくても、SSL/TLS 通信を使用できます。



プリインストールされた自己署名証明書により、一定レベルまでは通信が保護されます。セキュリティを強化するために、信頼できる組織から発行された証明書を使用することをお勧めします。

- 自己署名証明書
本プリントサーバーは自己の証明書を発行します。この証明書を使用すると、別の証明書を作成したり、CA 発行の証明書をインストールしなくても、SSL/TLS 通信を簡単に使用できます。
- 認証局 (CA) 発行の証明書
CA 発行の証明書をインストールする場合、2 とおりの方法があります。CA 発行の証明書がすでにある場合、または外部の信頼できる CA の証明書を使用する場合：
 - 本プリントサーバーからの証明書署名要求 (CSR) を使用する場合。
 - 証明書とプライベートキーをインポートする場合。
- 認証局 (CA) 証明書
CA を識別し、プライベートキーを所有する CA 証明書を使用するには、ネットワークのセキュリティ機能を設定する前に、CA が発行した CA 証明書をインポートする必要があります。



- SSL/TLS 通信を使用する場合は、まずシステム管理者に連絡することをお勧めします。
- プリントサーバーをお買い上げ時の設定にリセットする場合、インストールされている証明書とプライベートキーは削除されます。プリントサーバーのリセット後にも同じ証明書とプライベートキーを保持する場合は、リセット前にこれらをエクスポートし、リセット後に再インストールします。



関連情報

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

証明書を作成してインストールする方法

関連モデル: HL-L2460DW

セキュリティ証明書を使用する場合、自己署名証明書を使用するか、認証局（CA）発行の証明書を使用するかを選択できます。

オプション 1

自己署名証明書

1. Web Based Management を使用して自己署名証明書を作成します。
2. パソコンへ自己署名証明書をインストールします。

オプション 2

CA からの証明書

1. Web Based Management を使用して、証明書署名要求（CSR）を作成します。
2. Web Based Management を使用して、CA が発行した証明書を、本製品にインストールします。
3. パソコンへ証明書をインストールします。



関連情報

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

自己署名証明書を作成する

関連モデル: HL-L2460DW

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. **自己署名証明書の作成**をクリックします。
6. **コモンネーム**および**有効期限**を入力します。
 - **コモンネーム**の長さは 64 バイト未満です。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。
 - IPPS または HTTPS プロトコルを使用し、自己署名証明書に使用された**コモンネーム**とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
7. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **EC(256bit)** です。
8. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256** です。
9. **OK** をクリックします。



関連情報

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

▲ホーム > セキュリティ > デバイスセキュリティの証明書を設定する > 証明書署名要求（CSR）を作成して認証局（CA）からの証明書をインストールする

証明書署名要求（CSR）を作成して認証局（CA）からの証明書をインストールする

関連モデル: HL-L2460DW

外部の信頼された認証局（CA）から取得した証明書がすでに存在する場合、その証明書とプライベートキーを本製品に保存し、インポートやエクスポートを行うことによってそれらを管理することができます。外部の信頼された CA から取得した証明書が存在しない場合、証明書署名要求（CSR）を作成し、CA に送信して認証を受けたあと、返却された証明書を本製品にインストールします。

- [証明書署名要求（CSR : Certificate Signing Request）を作成する](#)
- [証明書を本製品にインストールする](#)

証明書署名要求 (CSR : Certificate Signing Request) を作成する

関連モデル: HL-L2460DW

証明書署名要求 (CSR) は、証明書に含まれる資格情報を認証するために、認証局 (CA) に送信される要求です。

CSR を作成する前に、CA からのルート証明書をお使いのパソコンにインストールしておくことを推奨します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. **CSR の作成**をクリックします。
6. **コモンネーム** (必須) を入力して、ご使用の**組織**に関するその他の情報 (任意) を追加します。



- CA がお客様の身元を確認し、外部に向けて証明するために、お客様の会社の情報が必要です。
- **コモンネーム**の長さは 64 バイト未満である必要があります。SSL/TLS 通信を介して本製品にアクセスする場合に使用する、IP アドレス、ノード名、ドメイン名などの識別子を入力します。お買い上げ時の設定では、ノード名が表示されます。**コモンネーム**は必須です。
- 証明書に使用された共通名とは異なる名前が URL に入力された場合は、警告が表示されます。
- **組織、部署、市、および県/州**の長さは 64 バイト未満の必要があります。
- **国**は、2 文字の ISO 3166 国コードです。
- X.509v3 証明書拡張を設定する場合、**拡張領域設定**チェックボックスを選択後、**自動 (本機の IPv4 アドレスを登録します)**または**手動**を選択します。

7. **公開鍵アルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **EC(256bit)**です。
8. **メッセージダイジェストアルゴリズム**ドロップダウンリストから設定を選択します。お買い上げ時の設定は **SHA256**です。
9. **OK** をクリックします。

CSR が画面に表示されます。表示された CSR をファイルとして保存するか、認証局から提供されたオンラインの CSR フォームにコピー・ペーストします。

10. **保存**をクリックします。



- CSR をお客様の CA に送信する方法については、お客様の CA の方針に従ってください。
 - Windows Server 2012/2012 R2/2016/2019/2022 の Enterprise root CA を使用している場合、クライアント証明書の安全な作成のために、証明書用ウェブサーバーテンプレートを使用することを推奨します。EAP-TLS 認証を行う IEEE 802.1x 環境のためのクライアント証明書を作成する場合、証明書用ユーザーテンプレートを使用することを推奨します。
-



関連情報

- [証明書署名要求 \(CSR\) を作成して認証局 \(CA\) からの証明書をインストールする](#)
-

証明書を本製品にインストールする

関連モデル: HL-L2460DW

認証局 (CA) から証明書を受信した後、以下の手順でプリントサーバーにインストールします。

本製品には、本製品の証明書署名要求 (CSR) と一緒に発行された証明書のみをインストールできます。他の CSR を作成する場合は、新しい CSR を作成する前に、この証明書がインストールされていることを確認してください。他の CSR の作成は、この証明書を必ず先にインストールしてから行ってください。新しい CSR のインストール前に作成された CSR は無効になります。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. **証明書のインストール** をクリックします。
6. CA に発行された証明書を含むファイルを表示して、**OK** をクリックします。
証明書が作成され、本製品のメモリーに正常に保存されます。

SSL/TLS 通信を使用する場合は、お使いのパソコンに、CA から取得したルート証明書を必ずインストールしてください。ネットワーク管理者にお問い合わせください。



関連情報

- [証明書署名要求 \(CSR\) を作成して認証局 \(CA\) からの証明書をインストールする](#)

証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて

関連モデル: HL-L2460DW

証明書とプライベートキーを本製品に保存して、インポートまたはエクスポートすることにより、これらを管理します。

- [証明書とプライベートキーをインポートする](#)
- [証明書とプライベートキーをエクスポートする](#)

証明書とプライベートキーをインポートする

関連モデル: HL-L2460DW

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. **証明書と秘密鍵のインポート** をクリックします。
6. インポートするファイルを表示します。
7. ファイルが暗号化されている場合はパスワードを入力し、**OK** をクリックします。

証明書とプライベートキーが本製品にインポートされます。



関連情報

- [証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて](#)

証明書とプライベートキーをエクスポートする

関連モデル: HL-L2460DW

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. **証明書一覧**と共に表示される**エクスポート**をクリックします。
6. ファイルを暗号化する場合は、パスワードを入力します。
パスワードを空白のままにすると、出力内容は暗号化されません。
7. 確認のためにパスワードを再入力し、**OK** をクリックします。
8. **保存**をクリックします。

証明書とプライベートキーがお使いのパソコンにエクスポートされます。

ご使用のパソコンに証明書をインポートすることもできます。



関連情報

- [証明書とプライベートキーのインポートとエクスポートについて](#)

CA 証明書のインポートとエクスポートについて

関連モデル: HL-L2460DW

本製品では、CA 証明書のインポートやエクスポート、または保存ができます。

- [CA 証明書をインポートする](#)
- [CA 証明書をエクスポートする](#)

CA 証明書をインポートする

関連モデル: HL-L2460DW

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > セキュリティ > CA 証明書**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. **CA 証明書のインポート** をクリックします。
6. インポートするファイルを表示します。
7. **OK** をクリックします。



関連情報

- [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

CA 証明書をエクスポートする

関連モデル: HL-L2460DW

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > セキュリティ > CA 証明書**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. エクスポートする証明書を選択し、**エクスポート**をクリックします。
6. **OK** をクリックします。



関連情報

- [CA 証明書のインポートとエクスポートについて](#)

複数の証明書を管理する

関連モデル: HL-L2460DW

複数の証明書の機能により、Web Based Management を使用して、本製品にインストールされている証明書を管理することができます。Web Based Management で、**証明書**または **CA 証明書**画面に移動して、証明書の内容の表示、また証明書の削除やエクスポートを行えます。

| | 本製品に保存できる証明書の最大数 |
|----------------------|------------------|
| 自己署名証明書または、CA 発行の証明書 | 6 |
| CA 証明書 | 5 |

保存する証明書は最大数よりも少ない数にし、証明書の期限切れに備えて 1 個分の空きを確保しておくことをお勧めします。証明書の期限が切れた場合、新しい証明書を確保した場所にインポートして、期限切れの証明書を削除します。こうすることで、設定エラーを回避できます。



- HTTPS/IPPS または IEEE 802.1x を使用する場合、使用する証明書を選択する必要があります。
- SMTP 通信に SSL を使用する場合、証明書を選択する必要はありません。必要な証明書は自動的に選択されます。



関連情報

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

SSL/TLS を使用する

関連モデル: HL-L2460DW

- [SSL/TLS について](#)
- [SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)
- [SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する](#)
- [Eメールを安全に送信する](#)

SSL/TLS について

関連モデル: HL-L2460DW

セキュアソケットレイヤー (SSL) またはトランスポート層セキュリティ (TLS) は、LAN または WAN 経由で送信されるデータを保護する効果的な方式です。ネットワーク経由の印刷ジョブなどのデータを暗号化して送信するため、第三者から内容を読み取られることはありません。

SSL/TLS は、有線と無線のネットワークのいずれにも設定可能であり、WPA キーやファイアウォールなど他のセキュリティ形式でも機能します。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS を使用する](#)
 - [SSL/TLS の略歴](#)
 - [SSL/TLS を使用するメリット](#)

SSL/TLS の略歴

関連モデル: HL-L2460DW

SSL/TLS は当初、ウェブ上のトラフィック情報、特にウェブブラウザとサーバー間で送信されるデータの安全性を確保するために作られました。SSL はやがて、オンラインセキュリティに対する共通の解決策として、Telnet、プリンター、FTP など他のアプリケーションともあわせて使用されるようになりました。この当初の設計意図が、今日でも多くのオンライン小売業者や銀行によって採り入れられ、クレジットカード番号や顧客情報など極秘データの安全性を確保しています。

SSL/TLS では非常に高度なレベルの暗号化が用いられ、世界中の銀行から信頼されています。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS について](#)

SSL/TLS を使用するメリット

関連モデル: HL-L2460DW

SSL/TLS を使用する主なメリットは、製品へ送信されたデータの読み込みを非認証のユーザーに対して制限することで、IP ネットワークを介した印刷の安全性を保証することです。SSL の最も重要なメリットは、機密データを安全に印刷するために使用できることです。例えば、大企業の人事部署が定期的に給与明細を印刷しているとします。これら給与明細のデータが暗号化されていない場合、他のネットワークユーザーから読み取られる可能性があります。しかし、SSL/TLS を使用すると、これらのデータを読み取ろうとしても、実際の給与明細ではなく、コードのページが表示されるだけです。

✓ 関連情報

- [SSL/TLS について](#)

SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

関連モデル: HL-L2460DW

- SSL/TLS の証明書および使用可能なプロトコルを設定する
- SSL/TLS を使用して Web Based Management にアクセスする
- 管理者として Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする
- デバイスセキュリティの証明書を設定する

SSL/TLS の証明書および使用可能なプロトコルを設定する

関連モデル: HL-L2460DW

SSL/TLS 通信を使用するには、Web Based Management を使用して本製品に証明書を設定します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. **HTTP サーバー設定** をクリックします。
6. **証明書の選択** ドロップダウンリストから、設定対象の証明書を選択します。
7. **OK** をクリックします。
8. **はい** をクリックしてプリントサーバーを再起動します。



関連情報

- [SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)

SSL/TLS を使用して Web Based Management にアクセスする

関連モデル: HL-L2460DW

ネットワーク上で本製品を安全に管理するために、HTTPS プロトコルを使用した Web Based Management を使用します。



- HTTPS プロトコルを使用するには、本製品で HTTPS が有効になっている必要があります。お買い上げ時の設定では、HTTPS プロトコルは有効です。
- HTTPS プロトコル設定は、Web Based Management を使用して変更できます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://共通名」と入力します（ただし「共通名」は、証明書に割り当てた共通名（IP アドレス、ノード名、ドメイン名など））。
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 以上で HTTPS を使用して製品へアクセスする準備が整いました。



関連情報

- [SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)

管理者として Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする

関連モデル: HL-L2460DW

- 以下の手順は、Microsoft Edge を使用する場合があります。その他のウェブブラウザを使用している場合は、ウェブブラウザの説明書またはオンラインヘルプで、証明書のインストール方法を参照してください。
- Web Based Management を使用して、自己署名証明書を作成したことを確認してください。

1. **Microsoft Edge** アイコンを右クリックし、**管理者として実行**をクリックします。
ユーザー アカウント制御画面が表示されたら、**はい**をクリックします。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 接続がプライベートでない場合は、**詳細設定**ボタンをクリックしてから、ウェブページに進んでください。
4. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

5. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > セキュリティ > 証明書**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

6. **エクスポート** をクリックします。
7. 出力ファイルを暗号化するには、**パスワード設定**欄にパスワードを入力します。**パスワード設定**欄が空白の場合、出力ファイルは暗号化されません。
8. **パスワード確認**欄にパスワードを再度入力し、**OK** をクリックします。
9. ダウンロードしたファイルをクリックして開きます。
10. **証明書のインポート ウィザード**が表示されたら、**次へ**をクリックします。
11. **次へ** をクリックします。
12. 必要に応じて、パスワードを入力し、**次へ**をクリックします。
13. **証明書をすべて次のストアに配置する** を選択してから **参照...** をクリックします。
14. **信頼されたルート証明機関**を選択し、**OK** をクリックします。
15. **次へ** をクリックします。
16. **完了** をクリックします。
17. フィンガープリント（拇印）が正しければ、**はい**をクリックします。
18. **OK** をクリックします。



関連情報

- SSL/TLS を使用した安全なネットワーク製品の管理

SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する

関連モデル: HL-L2460DW

- IPPS を使用して文書を印刷する
- SSL/TLS の証明書および使用可能なプロトコルを設定する
- デバイスセキュリティの証明書を設定する

IPPS を使用して文書を印刷する

関連モデル: HL-L2460DW

IPP プロトコルを使用して文書を安全に印刷するには、IPPS プロトコルを使用します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. **IPP** チェックボックスが選択されていることを確認します。



IPP チェックボックスが選択されていない場合、**IPP** チェックボックスを選択して、**OK** をクリックします。製品を再起動して、設定を有効にします。

本製品が再起動したら、本製品のウェブページに戻ってパスワードを入力し、左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。

6. **HTTP サーバー設定**をクリックします。
7. **IPP** で **HTTPS** チェックボックスを選択し、**OK** をクリックします。
8. 製品を再起動して、設定を有効にします。

IPPS を使用した通信では、プリントサーバーへの非認証のアクセスを防ぐことはできません。



関連情報

- [SSL/TLS を使用して文書を安全に印刷する](#)

SNMPv3 を使用する

関連モデル: HL-L2460DW

- [SNMPv3 を使用した安全なネットワーク製品の管理](#)

SNMPv3 を使用した安全なネットワーク製品の管理

関連モデル: HL-L2460DW

簡易ネットワーク管理プロトコルバージョン 3 (SNMPv3) は、ネットワーク機器を安全に管理するための、ユーザー認証とデータの暗号化に使用されます。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://共通名」と入力します (ただし「共通名」は、証明書に割り当てた共通名 (IP アドレス、ノード名、ドメイン名など))。
3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. **SNMP** 設定が有効であることを確認して、**詳細設定**をクリックします。
6. SNMPv1/v2c モードの設定を行います。

| オプション | 詳細 |
|--------------------------------------|--|
| SNMP v1/v2c read-write access | プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 1 および Ver. 2c を使用します。このモードで、本製品のすべてのアプリケーションが使用できます。ただし、ユーザーの認証は行われず、データは暗号化されないため、安全ではありません。 |
| SNMP v1/v2c read-only access | プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 1 および Ver. 2c (読み取り専用アクセス) を使用します。 |
| 無効 | SNMP プロトコルの Ver. 1 および Ver. 2c を無効にします。 SNMPv1/v2c を使用するすべてのアプリケーションが制限されます。SNMPv1/v2c アプリケーションの使用を許可するには、 SNMP v1/v2c read-only access または SNMP v1/v2c read-write access モードを使います。 |

7. SNMPv3 モードの設定を行います。

| オプション | 詳細 |
|-----------|---|
| 有効 | プリントサーバーは SNMP プロトコルの Ver. 3 を使用します。プリントサーバーを安全に管理するには、SNMPv3 モードを使用します。 |
| 無効 | SNMP プロトコルの Ver. 3 を無効にします。 SNMPv3 を使用するすべてのアプリケーションが制限されます。SNMPv3 アプリケーションの使用を許可するには、SNMPv3 モードを使います。 |

8. **OK** をクリックします。



本製品にプロトコル設定オプションが表示された場合は、使用するオプションを選択します。

9. 製品を再起動して、設定を有効にします。



関連情報

- [SNMPv3 を使用する](#)

IEEE 802.1x 認証を使用する

関連モデル: HL-L2460DW

- [IEEE 802.1x 認証について](#)
- [Web Based Management \(ウェブブラウザ\) を使用した有線または無線ネットワークの IEEE 802.1x 認証の設定](#)
- [IEEE 802.1x 認証方式](#)

IEEE 802.1x 認証について

関連モデル: HL-L2460DW

IEEE 802.1x は IEEE 標準であり、非認証のネットワーク機器からのアクセスを制限します。本ブラザー製品は、アクセスポイントまたはハブを通して、RADIUS サーバー（認証サーバー）に認証要求を送信します。要求が RADIUS サーバーに確認されると、本製品はネットワークにアクセスすることができます。


✓ 関連情報

- [IEEE 802.1x 認証を使用する](#)

Web Based Management (ウェブブラウザ) を使用した有線または無線ネットワークの IEEE 802.1x 認証の設定

関連モデル: HL-L2460DW


- EAP-TLS 認証を使用して本製品を設定する場合、設定の開始前に、CA により発行されたクライアント証明書を必ずインストールしてください。クライアント証明書については、ネットワーク管理者に問い合わせてください。複数の証明書をインストールした場合、使用する証明書の名前を書き留めておくことをお勧めします。
- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。

 操作パネルから無線セットアップウィザードを使用して IEEE 802.1x 認証を設定することもできます (無線 LAN)。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します (「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します)。

例 :

https://192.168.1.2

 ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。


例 : https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。


例 : https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。

 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク**をクリックします。

 左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. 以下のいずれかを行ってください :
 - 有線 LAN の場合
有線 > 有線 802.1x 認証をクリックします。
 - 無線 LAN の場合
無線 > 無線 (エンタープライズ)をクリックします。
6. IEEE 802.1x 認証を設定します。



- 有線 LAN の IEEE 802.1x 認証を有効にするには、**有線 802.1x 認証** ページの **有線 802.1x** で **有効** を選択します。
- **EAP-TLS** 認証を使用している場合、検証のためにインストールされているクライアント証明書（証明書の名前付きで表示）を、**クライアント証明書** ドロップダウンリストから選択する必要があります。
- **EAP-FAST**、**PEAP**、**EAP-TTLS**、または **EAP-TLS** 認証を選択する場合は、**サーバー証明書の検証** ドロップダウンリストから検証方式を選択します。該当のサーバー証明書に署名した CA が発行し、あらかじめ製品にインポートされた CA 証明書を使用して、サーバー証明書を検証します。

サーバー証明書の検証ドロップダウンリストから、以下の検証方式のいずれかを選択します。

| オプション | 詳細 |
|----------------|---|
| 検証しない | このサーバー証明書は常に信頼できます。検証は実施されません。 |
| CA 証明書 | 該当のサーバー証明書に署名した CA により発行された CA 証明書を使用して、サーバー証明書の CA 信頼性を確認する検証方法。 |
| CA 証明書+サーバー ID | 共通名を確認する検証方法 ¹ を確認する検証方法。 |

7. 設定が終了したら、**OK** をクリックします。

有線 LAN の場合：設定後、IEEE 802.1x がサポートされたネットワークに、使用製品を接続します。数分後、ネットワーク設定リストを印刷して、**<Wired IEEE 802.1x>**の状態を確認します。

| オプション | 詳細 |
|---------|-------------------------------------|
| Success | 有線の IEEE 802.1x 機能は有効で、認証は成功しました。 |
| Failed | 有線の IEEE 802.1x 機能は有効ですが、認証は失敗しました。 |
| Off | 有線の IEEE 802.1x 機能は利用不可です。 |

✓ 関連情報

- [IEEE 802.1x 認証を使用する](#)

関連トピック：

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

¹ 共通名の検証では、サーバー証明書の共通名と、**サーバー ID** に設定された文字列を比較します。この方式を使用する前に、サーバー証明書の共通名についてシステム管理者に問い合わせ、**サーバー ID** を設定してください。

IEEE 802.1x 認証方式

関連モデル: HL-L2460DW

EAP-FAST

EAP-FAST (Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secured Tunneling) は、Cisco Systems 社が開発したプロトコルで、認証のためのユーザー ID とパスワード、および対称キーアルゴリズムを使用してトンネル認証プロセスを実現します。

本製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- EAP-FAST/NONE
- EAP-FAST/MS-CHAPv2
- EAP-FAST/GTC

EAP-MD5 (有線 LAN)

拡張可能認証プロトコルメッセージダイジェストアルゴリズム 5 (EAP-MD5 : Extensible Authentication Protocol-Message Digest Algorithm 5) はユーザー ID とパスワードを使用して、チャレンジ/レスポンス認証を行います。

PEAP

保護された拡張可能認証プロトコル (PEAP : Protected Extensible Authentication Protocol) は、Cisco Systems 社、Microsoft 社、および RSA セキュリティ社が開発した EAP 方式です。PEAP はユーザー ID とパスワードを送信するために、クライアントと認証サーバー間に、暗号化した Secure Sockets Layer (SSL) /Transport Layer Security (TLS) トンネルを作成します。PEAP により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- PEAP/MS-CHAPv2
- PEAP/GTC

EAP-TTLS

拡張可能認証プロトコルトンネル方式トランスポートレイヤーセキュリティ (EAP-TTLS : Extensible Authentication Protocol-Tunneled Transport Layer Security) は、ファンク・ソフトウェア社と Certicom 社によって開発されました。EAP-TTLS は、クライアントと認証サーバー間に、ユーザー ID およびパスワードを送信するための、PEAP 同様の暗号化 SSL トンネルを作成します。EAP-TTLS により、サーバーとクライアント間の相互認証が行えます。

本製品は、以下の内部認証方式をサポートしています。

- EAP-TTLS/CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAP
- EAP-TTLS/MS-CHAPv2
- EAP-TTLS/PAP

EAP-TLS

拡張可能認証プロトコルトランスポートレイヤーセキュリティ (EAP-TLS : Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security) では、クライアントと認証サーバーのいずれにも、デジタル証明書認証が必要です。



関連情報

- [IEEE 802.1x 認証を使用する](#)

Eメールを安全に送信する

関連モデル: HL-L2460DW

- Web Based Management を使用して Eメール送信の設定を行う
- ユーザー認証を使用して Eメールを送信する
- SSL/TLS を使用して安全な E-mail 送信を行う

Web Based Management を使用して Eメール送信の設定を行う

関連モデル: HL-L2460DW

Web Based Management を使用して、安全なユーザー認証付き Eメール送信の設定、または SSL/TLS を使用した Eメール送信の設定を行うことを推奨します。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 左側のナビゲーションバーで、**ネットワーク > ネットワーク > プロトコル**をクリックします。



左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. **SMTP クライアント**欄で、**詳細設定**をクリックして、**SMTP クライアント**の状態が**有効**であることを確認します。



認証方式選択画面が表示された場合は、お使いの認証方式を選択し、画面の指示に従います。

6. **SMTP クライアント**の設定を行います。
 - テストメールを送信して、E-mail の設定値が正しいことを確認します。
 - SMTP サーバーの設定値が不明の場合は、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。

7. 完了後、**OK** をクリックします。

Eメール送信設定テストダイアログボックスが表示されます。

8. ダイアログボックスに表示される指示に従って、現在の設定値をテストします。



関連情報

- [Eメールを安全に送信する](#)

ユーザー認証を使用してEメールを送信する

関連モデル: HL-L2460DW

E-mail は、本製品によりユーザー認証を必要とする E-mail サーバーを経由し送信されます。この方式により、権限のないユーザーによる E-mail サーバーへのアクセスを防止します。

ユーザー認証を使用すると E メール通知および E メールレポートを送信できます。



Web Based Management を使用して SMTP 認証を設定することをお勧めします。

E-mail サーバー設定

本製品の SMTP 認証方式を、お使いの E-mail サーバーが使用する方式と一致するように設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。



SMTP サーバー認証を有効にするには、Web Based Management の**送信メールサーバー認証方式**の下にある**SMTP クライアント**画面で、使用する認証方式を選択する必要があります。



関連情報

- [Eメールを安全に送信する](#)

SSL/TLS を使用して安全な E-mail 送信を行う

関連モデル: HL-L2460DW

本製品では SSL/TLS 通信方式をサポートしています。SSL/TLS 通信を使用している E-mail サーバーを使用するには、次の設定が必要です。



Web Based Management を使用して SSL/TLS を設定することを推奨します。

サーバー証明書を検証する

SSL/TLS で、SSL または TLS を選択している場合、**サーバー証明書を検証** チェックボックスが自動的に選択されます。



- サーバー証明書を検証する前に、該当のサーバー証明書に署名した CA 発行の、CA 証明書をインポートする必要があります。CA 証明書のインポートの必要性については、ネットワーク管理者または契約しているインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。
- サーバー証明書を検証する必要がある場合は、**サーバー証明書を検証** チェックボックスの選択を解除してください。

ポート番号

SSL または TLS を選択すると、**ポート**値がプロトコルと一致するように変更されます。手動でポート番号を変更するには、**SSL/TLS** 設定を選択した後、ポート番号を入力します。

本製品の通信方式を、お使いの E-mail サーバーで使用されている方式に合わせて設定する必要があります。お使いの E-mail サーバーの設定については、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダー (ISP) にお問い合わせください。

ほとんどの場合、安全なウェブメールサービスには次の設定が必要です。

| | | |
|------|---------------|-----------|
| SMTP | ポート | 587 |
| | 送信メールサーバー認証方式 | SMTP-AUTH |
| | SSL/TLS | TLS |



関連情報

- [Eメールを安全に送信する](#)

関連トピック:

- [デバイスセキュリティの証明書を設定する](#)

操作パネルから製品の設定をロックする

本製品の設定ロックをオンにする前に、パスワードをメモして保存してください。パスワードを忘れた場合は、管理者またはブラザーコールセンターに問い合わせ、本製品に保存されているパスワードをすべてリセットする必要があります。

- [設定ロックの概要](#)

設定ロックの概要

関連モデル: HL-L2460DW

設定ロック機能を使用して、製品への不正アクセスを防ぎます。

設定ロックがオンに設定されているとき、本製品の設定にアクセスするにはパスワードの入力が必要になります。

- 設定ロックパスワードを設定する
- 設定ロックパスワードを変更する
- 設定ロックをオンにする

設定ロックパスワードを設定する

関連モデル: HL-L2460DW

1. ▲または▼を押して、[林ン セッテイ]を表示し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[セキュリティ セッテイック]を表示し、**OK**を押します。
3. パスワードに4桁の数値を入力します。
各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK**を押します。
4. 画面に[パスワードカコ:]と表示されたら、パスワードを再入力します。

✓ 関連情報

- [設定ロックの概要](#)

関連トピック：

- [本製品にテキストを入力するには](#)

設定ロックパスワードを変更する

関連モデル: HL-L2460DW

1. ▲または▼を押して、[林ン セッテイ]を表示し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[セキュリティ セッテイック]を表示し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[パスワード セッテイ]を選択し、**OK**を押します。
4. 現在の4桁のパスワードを入力します。
各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK**を押します。
5. 新しい4桁のパスワードを入力します。
各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK**を押します。
6. 画面に[パスワードカコ:]と表示されたら、パスワードを再入力します。

✓ 関連情報

- [設定ロックの概要](#)

設定ロックをオンにする

関連モデル: HL-L2460DW

1. ▲または▼を押して、[林ン セッテイ]を表示し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[セキュリティ セッテイック]を表示し、**OK**を押します。
3. 液晶ディスプレイに[わ]が表示されたら、**OK**を押します。
4. 現在の4桁のパスワードを入力します。
各数字を入力するには、▲または▼を押して数字を選択し、**OK**を押します。

✓ 関連情報

- [設定ロックの概要](#)

グローバルネットワーク検出機能を使う

プライベートネットワークで本製品を使用する場合、グローバルネットワーク検出機能を使用して、グローバルネットワークからの予期せぬ攻撃からリスクを回避します。

- [グローバル IP アドレス検出を有効にする](#)
- [グローバルネットワークからの通信をブロックする](#)

グローバル IP アドレス検出を有効にする

関連モデル: HL-L2460DW

この機能を使用して、お使いの製品の IP アドレスを確認します。お使いの製品にグローバル IP アドレスが割り当てられている場合、警告が表示されます。

1. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[Global Detect]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[Allow Detect]を選択し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[わ]を選択し、**Go**を押します。

✓ 関連情報

- [グローバルネットワーク検出機能を使う](#)

グローバルネットワークからの通信をブロックする

関連モデル: HL-L2460DW



この機能を有効にすると、グローバルIPアドレスを持つ機器からのジョブの受信が制限されます。

1. ▲または▼を押して、[ネットワーク]を選択し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[Global Detect]を選択し、**OK**を押します。
3. ▲または▼を押して、[Reject Access]を選択し、**OK**を押します。
4. ▲または▼を押して、[む]を選択し、**Go**を押します。



関連情報

- [グローバルネットワーク検出機能を使う](#)

モバイル接続

- [AirPrint](#)
- [Mopria™ Print Service](#)
- [Brother Mobile Connect](#)

AirPrint

- [AirPrint の概要](#)
- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)
- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint の概要

関連モデル: HL-L2460DW

AirPrint は、ドライバーをインストールすることなく、お使いの iPad、iPhone、iPod touch、および Mac パソコンから写真、Eメール、ウェブページ、および文書をワイヤレスで印刷することを可能にする、Apple 社の OS 用の印刷ソリューションです。

詳細については、Apple のウェブサイトをご参照ください。

Works with Apple バッジを使用するということは、その機能が、バッジで特定された技術で動作するように設計され、Apple のパフォーマンス基準を満たすように開発者に認定されていることを意味します。



✓ 関連情報

- [AirPrint](#)

関連トピック :

- [AirPrint の問題](#)

AirPrint を使用する前に (macOS)

関連モデル: HL-L2460DW

macOS を使用して印刷を行う前に、本製品を Mac パソコンのプリンター一覧に追加してください。

- 以下のいずれかを行ってください：
 - macOS v13
アップルメニューから**システム設定**を選択します。
 - macOS v12 および macOS v11
アップルメニューから**システム環境設定**を選択します。
- プリンタとスキャナ**を選択します。
- 以下のいずれかを行ってください：
 - macOS v13
プリンタ、スキャナ、またはファクスを追加...をクリックします。
 - macOS v12 および macOS v11
画面左側のプリンターリストの下にある[+]アイコンをクリックします。
プリンタを追加画面が表示されます。
- 以下のいずれかを行ってください：
 - macOS v13 および macOS v12
本製品を選択して、**ドライバ**ポップアップメニューから、お使いのモデル名を選択します。
 - macOS v11
本製品を選択して、**ドライバ**のポップアップメニューから **AirPrint** を選択します。
- 追加**をクリックします。

✓ 関連情報

- [AirPrint](#)



AirPrint を使用して印刷する

- iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する
- AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

iPad、iPhone、または iPod touch から印刷する

関連モデル: HL-L2460DW

印刷手順はアプリケーションによって異なる場合があります。以下の例では Safari を使用します。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 用紙トレイに用紙をセットし、本製品の用紙トレイ設定を変更します。
3. 印刷するページを Safari で開きます。
4.  または  をタップします。
5. **プリント** をタップします。
6. 本製品が選択されていることを確認します。
7. 別の製品が選択されている場合や、本製品が選択されていない場合は、**プリンタ** をタップします。
利用可能な製品の一覧が表示されます。
8. 一覧で本製品の名前をタップします。
9. 印刷枚数、両面印刷（本製品が対応している場合）など、必要なオプションを選択します。
10. **プリント** をタップします。

✓ 関連情報

- [AirPrint を使用して印刷する](#)

AirPrint を使用して印刷を行う (macOS)

関連モデル: HL-L2460DW

印刷の手順は、アプリケーションによって異なります。ここでは、Safari で閲覧しているウェブページの印刷手順を例にして説明します。印刷する前に、Mac のプリンターリストに本製品が追加されていることを確認してください。

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 用紙トレイに用紙をセットし、本製品の用紙トレイ設定を変更します。
3. お使いの Mac で、印刷するページを Safari で開きます。
4. **ファイル**メニューをクリックし、**プリント**を選択します。
5. 本製品が選択されていることを確認します。別の製品が選択されている場合や、本製品が選択されていない場合は、**プリンタ**のポップアップメニューをクリックし、本製品を選択します。
6. 印刷枚数や両面印刷（本製品が対応している場合）などを必要に応じて設定します。
7. **プリント** をクリックします。

✓ 関連情報

- [AirPrint を使用して印刷する](#)

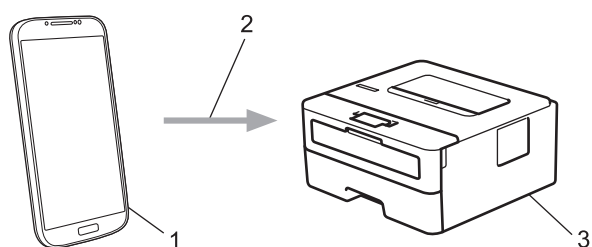
関連トピック：

- [AirPrint を使用する前に \(macOS\)](#)

Mopria™ Print Service

関連モデル: HL-L2460DW

Mopria™ Print Service は、Mopria Alliance™が開発した、Android™モバイル端末用の印刷機能です。このサービスを使うことによって、追加の設定をしなくても本製品と同じネットワークに接続し、印刷することができます。



1. Android™モバイル端末
2. Wi-Fi®接続
3. 本製品

Google Play™から Mopria™ Print Service をダウンロードして、お使いの Android™端末にインストールする必要があります。Mopria™機能を使用する前に、お使いのモバイル端末でこの機能が有効になっていることを確認してください。

✓ 関連情報

- [モバイル接続](#)

Brother Mobile Connect

関連モデル: HL-L2460DW

Brother Mobile Connect を使用して、モバイル端末から印刷を行います。

- Android™ 端末の場合：

Brother Mobile Connect を使用すると、お使いの Android™ 端末から直接本製品の機能を使用できます。

Google Play™ から Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。

- iPhone、iPad、iPod touch を含む iOS または iPadOS 対応のすべての機器の場合：

Brother Mobile Connect を使用すると、お使いの iOS または iPadOS 機器から直接本製品の機能を使用できます。

App Store から、Brother Mobile Connect をダウンロードしてインストールします。

✓ 関連情報

- [モバイル接続](#)

トラブルシューティング

本製品の使用時に生じやすい一般的な問題を解決するには、この章をご覧ください。ほとんどの問題はご自身で解決できます。

重要

技術的サポートについては、必ず本製品をお買い上げの国でお問い合わせください。



さらにサポートが必要な場合は、support.brother.co.jp にアクセスしてください。

まず、以下の点を確認してください。

- 本製品の電源コードが正しく接続され、本製品の電源がオンになっている。「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
- 本製品の保護部材がすべて取り外されている。「かんたん設置ガイド」をご覧ください。
- 用紙トレイに用紙が正しくセットされている。
- 本製品とパソコンにインターフェイスケーブルがしっかりと接続されている。または、本製品とパソコンの両方で無線接続が設定されている。
- エラーとメンテナンスメッセージ

各項目を確認しても問題が解決しない場合は、問題を特定し、「関連情報」をご覧ください。



関連情報

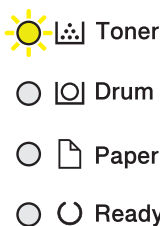
- エラーおよびメンテナンスに関する LED 表示
- エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
- 紙詰まり
- 印刷の問題
- 印刷品質の改善
- ネットワークの問題
- AirPrint の問題
- その他の問題
- 本製品の情報を確認する
- 製品のファームウェアのアップデート
- リセット機能





















エラーおよびメンテナンスに関する LED 表示

関連モデル: HL-L2400D


高度な機能を備えたオフィス製品によく見られるように、エラーが発生したり、消耗品の交換が必要なことがあります。この場合、製品はエラーまたは必要な定期メンテナンスを識別して、ステータスマニターに適切なメッセージを表示します。最も一般的なエラーおよびメンテナンスに関する表示を表に記載します。











「対処方法」に記載の指示に従い、状況を改善してください。

| LED 表示 | ステータスマニター | 原因 | 対処方法 |
|---|--|---|--|
|  <p>☀️ Toner</p> <p>○ □ Drum</p> <p>○ 📄 Paper</p> <p>○ ○ Ready</p> | トナーカートリッジが検出できません。 | トナーカートリッジを検出できません。 | トナーカートリッジとドラムユニットのセットを取り外します。ドラムユニットからトナーカートリッジをいったん取り除き、ドラムユニットにもう一度取り付けます。 トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再度取り付けます。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する |
| | トナーカートリッジが正しく取り付けられていません。 | トナーカートリッジが正しく取り付けられていません。 | トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品から取り外します。トナーカートリッジをいったん取り出し、ドラムユニットに戻します。トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再度取り付けます。 問題が解決しない場合は、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）か、地域の販売店にお問い合わせください。 |
| | トナーカートリッジまたは、トナーカートリッジとドラムユニットのセットが正しく取り付けられていません。 | トナーカートリッジまたは、トナーカートリッジとドラムユニットのセットが正しく取り付けられていません。 | トナーカートリッジとドラムユニットのセットを取り外します。ドラムユニットからトナーカートリッジをいったん取り除き、ドラムユニットにもう一度取り付けます。 トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再度取り付けます。問題が解決しない場合は、トナーカートリッジを新しいものに交換します。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する |
| | トナーカートリッジが、お使いの製品に合っていない型番のトナーカートリッジが取り付けられています。 | 装着されているトナーカートリッジが、お使いの製品に合っていない型番のトナーカートリッジが取り付けられています。 | ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外し、正しい型番のトナーカートリッジを取り付けてください。 |

| LED 表示 | ステータスマニター | 原因 | 対処方法 |
|---|----------------------|--|--|
|  Toner  Drum  Paper  Ready | トナーカートリッジ | ステータスマニターにトナーカートリッジが表示された場合、印刷は可能ですが、トナーカートリッジの寿命が近づいています。 | 新しいトナーカートリッジを注文して、ステータスマニターにトナーカートリッジと表示された場合に、トナーカートリッジをすぐに交換できるようにします。 |
|  Toner  Drum  Paper  Ready | ドラムユニットが取り付けられていません | ドラムユニットが正しく取り付けられていません。 | トナーカートリッジとドラムユニットのセットを再装着します。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する |
|  Toner  Drum  Paper  Ready | トナーカートリッジ | トナーカートリッジの寿命が近づいています。 | トナーカートリッジを新しいものに交換してください。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する |
|  Toner  Drum  Paper  Ready | トナーカートリッジ (継続モード) | | |
|  Toner  Drum  Paper  Ready | トナーカートリッジ (継続モード) | トナーカートリッジの交換時期です。 | トナーカートリッジを新しいものに交換してください。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する |

| LED 表示 | ステータスマニター | 原因 | 対処方法 |
|---|-------------------------------|--|--|
|  | ドラム 枯化 | ドラムユニットのコロナワイヤーを清掃する必要があります。 | ドラムユニットのコロナワイヤーを清掃してください。 「関連情報」をご覧ください：コロナワイヤーを清掃する 問題が解決しない場合は、ドラムユニットを新しいものに交換します。 |
| | | ドラムユニットまたは、トナーカートリッジとドラムユニットのセットが正しく取り付けられていません。 | トナーカートリッジとドラムユニットのセットを取り外します。ドラムユニットからトナーカートリッジをいったん取り除き、ドラムユニットにもう一度取り付けます。トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再度取り付けます。 問題が解決しない場合は、ドラムユニットを新しいものに交換します。 |
|  | メモドラムカウン | ドラムユニットの寿命が近づいています。 | 本製品にドラムの交換が表示される前に新しいドラムユニットを注文してください。 |
|  | ドラム コウカ | ドラムユニットの交換時期です。 | ドラムユニットを新しいものに交換してください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する |
| | | ドラムユニットを交換した後このメッセージが表示される場合は、ドラムユニットカウンターがリセットされていません。 | ドラムユニットカウンターをリセットします。 「関連情報」をご覧ください：ドラムカウンターをリセットする |
|  | カバーが アイテム | フロントカバーが完全に閉まっていません。 | 本製品のフロントカバーを開け、しっかりと閉めます。 |
| | | 電源投入時に、定着ユニットカバーが完全に閉まっていな いか、製品の後部で紙詰まり が発生しています。 | <ul style="list-style-type: none"> 製品のバックカバーの内側にある定着ユニットカバーを閉じます。 本製品のバックカバーの内側に紙詰まりがないことを確認し、定着ユニットカバーを閉じます。 |
| | リョウメイインサツ デキセ | 製品のバックカバーが完全に閉まっていません。 | 本製品のバックカバーを閉位置に固定されるまで完全に閉じます。 |
| | | 両面トレイが完全に装着されていません。 | 両面トレイを本製品へしっかりと装着します。 |
| カミツマリ リョウメイ | 両面トレイまたは定着ユニットの下側で用紙が詰まっています。 | 両面トレイまたは定着ユニットの紙詰まりを取り除きます。 | |

| LED 表示 | ステータスマニター | 原因 | 対処方法 | |
|---|--|---|--|---------------------------|
| | かみツマリ ナイフ | 製品の内部で用紙が詰まっています。 | フロントカバーを開けてドラムユニットとトナーを取り外し、紙詰まりを取り除きます。 | |
| | かみツマリ ウチ | 製品の後方で用紙が詰まっています。 | 定着ユニットカバーを開け、すべての詰まった用紙を取り除きます。定着ユニットカバーを閉じます。 | |
| | かみツマリ トレイ 1 | 用紙トレイの内側で用紙が詰まっています。 | 用紙トレイを完全に引き出し、すべての詰まった用紙を取り除きます。 | |
| | メモリが一杯です | 製品のメモリーが一杯です。 | 印刷の解像度を低くします。 | |
| | サイズエラー リョウメ | プリンタードライバーで指定された用紙サイズは、自動両面印刷に適していません。 | トレイに正しいサイズの用紙をセットし、トレイの設定をその用紙サイズに合わせます。 | 自動両面印刷に適している用紙サイズは A4 です。 |
| | | | トレイにセットされている用紙サイズが正しくないか、自動両面印刷に適していない用紙です。 | |
| ヨウサイがアイメン | トレイの用紙サイズが正しくありません。 | トレイに正しいサイズの用紙を入れ、用紙サイズをそのトレイに合わせて設定します。 Go を押します。 | プリンタードライバーで選択した用紙サイズと選択したトレイにセットされている用紙サイズが一致するように、プリンタードライバーの設定または本製品のトレイの設定を変更してください。 | |
| | 選択した用紙トレイが、プリンタードライバーで指定された用紙サイズに対応していません。 | | | |
| サイズエラー | 選択した用紙トレイが、プリンタードライバーで指定された用紙サイズに対応していません。 | プリンタードライバーで選択した用紙サイズと選択したトレイにセットされている用紙サイズが一致するように、プリンタードライバーの設定または本製品のトレイの設定を変更してください。 | | |
|  Toner  Drum  Paper  Ready | 手差しインサ | 手差しがプリンタードライバーで給紙方法として選択されましたが、手差しトレイに用紙がありません。 | 手差しトレイに用紙をセットします。 | |
| | ヨウサイがアイメン トレイ 1 | 用紙がないか、用紙トレイに用紙が正しくセットされていません。 | <ul style="list-style-type: none"> 用紙トレイに用紙をセットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 用紙トレイに紙が残っている場合は取り出し、もう一度セットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 | |

| LED 表示 | ステータスマニター | 原因 | 対処方法 |
|---|-----------|-------------------|---|
| <ul style="list-style-type: none">  Toner  Drum  Paper  Ready | インサ デキセ | 製品に機械的な異常があります。 | 本製品の電源を切るには、  を長押しし、数分待ってから、電源をもう一度入れます。 |
| <ul style="list-style-type: none">  Toner  Drum  Paper  Ready | ヒータ カンチウ | 定着ユニットが正しく動作しません。 |  を長押しして本製品の電源を切り、数秒待ってから、電源をもう一度入れます。電源を入れたまま、製品を 15 分間待機状態にします。 |
| | インサ デキセ | 製品に機械的な異常があります。 | |

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：


- [消耗品を交換する](#)
- [トナーカートリッジを交換する](#)
- [ドラムユニットを交換する](#)
- [ドラムカウンターをリセットする](#)
- [コロナワイヤーを清掃する](#)

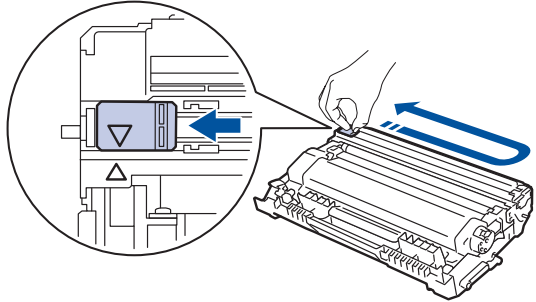
エラーメッセージとメンテナンスメッセージ

高度な機能を備えたオフィス製品によく見られるように、エラーが発生したり、消耗品の交換が必要なことがあります。その場合、本製品はエラーや必要な定期メンテナンスを特定し、適切なメッセージを表示します。最も一般的なエラーおよびメンテナンスメッセージを表に記載します。

エラーを解決し、メッセージを消すには「**対処方法**」欄の指示に従ってください。

ほとんどのエラーの解決、およびお手入れは、ご自身で行うことができます。詳細については、以下をご参照ください：support.brother.co.jp。

| エラーメッセージ | 原因 | 対処方法 |
|-----------------|---|--|
| [T1ヨウツハン]ウツマシカ? | 標準用紙トレイが取り付けられていないか、正しく取り付けられていません。 | 標準用紙トレイを再度取り付けます。 |
| [イサツ デキヤセン] ## | 製品に機械的な異常があります。 | <ul style="list-style-type: none"> 本製品の電源を切るには、 を長押しし、数分待ってから、電源をもう一度入れます。 問題が解決しない場合は、ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）か、地域の販売店にお問い合わせください。 |
| [カバーガ アイテムス] | フロントカバーが完全に閉まっていません。 | 本製品のフロントカバーを開け、しっかりと閉めます。 |
| | 定着ユニットカバーが完全に閉まっていません。 | 製品のバックカバーの内側にある定着ユニットカバーを閉じます。 |
| [カミヅマリ ウツ] | 製品の後方で用紙が詰まっています。 | 定着ユニットカバーを開け、すべての詰まった用紙を取り除きます。定着ユニットカバーを閉じます。それでもエラーメッセージが表示される場合は、 Go を押します。 |
| [カミヅマリ トレイ 1] | 表示された用紙トレイの内側で用紙が詰まっています。 | 液晶ディスプレイに表示されたトレイを引き出してすべての詰まった用紙を取り除きます。 |
| [カミヅマリ ナイブ] | 製品の内部で用紙が詰まっています。 | フロントカバーを開けてドラムユニットとトナーを取り外し、紙詰まりを取り除きます。 |
| [カミヅマリ リョウメン] | 両面トレイまたはバックカバーの内側で用紙が詰まっています。 | 両面トレイまたは定着ユニットの紙詰まりを取り除きます。 |
| [サイズ エラー] | 選択した用紙トレイが、プリンタードライバーで指定された用紙サイズに対応していません。 | プリンタードライバーで選択した用紙サイズと選択したトレイにセットされている用紙サイズが一致するように、プリンタードライバーの設定または本製品のトレイの設定を変更してください。 |
| [サイズ エラー リョウメン] | 本製品の用紙サイズ設定で指定された用紙サイズは、自動両面印刷に適していません。 | トレイに正しいサイズの用紙をセットし、トレイの設定をその用紙サイズに合わせます。 |
| | トレイにセットされている用紙サイズが正しくないか、自動両面印刷に適していない用紙です。 | 両面印刷に対応している用紙サイズを選択します。 Go を押します。 自動両面印刷に適している用紙サイズは A4 です。 |
| [テザン] | 手差し がプリンタードライバーで給紙方法として選択されましたが、手差しトレイに用紙がありません。 | 手差しトレイに用紙をセットします。 |

| エラーメッセージ | 原因 | 対処方法 |
|---|--|--|
| [トナー カートリッジが検出できません] | トナーカートリッジを検出できません。 ドラムユニットを検出できません。 | トナーカートリッジとドラムユニットのセットを取り外します。ドラムユニットからトナーカートリッジをいったん取り除き、ドラムユニットにもう一度取り付けます。 トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再度取り付けます。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する |
| [トナー カートリッジが正しく取り付けられていません] | 装着されているトナーカートリッジが、お使いの製品に合っていない可能性があります。 | ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外し、正しい型番のトナーカートリッジを取り付けてください。 |
| [トナー カートリッジの交換時期です] | トナーカートリッジの交換時期です。 | トナーカートリッジを新しいものに交換してください。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する |
| [トナー カートリッジが正しく取り付けられていません] | トナーカートリッジが正しく取り付けられていません。 | トナーカートリッジとドラムユニットのセットを取り除きます。トナーカートリッジをいったん取り出し、ドラムユニットに戻します。トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再度取り付けます。 |
| [トナー カートリッジとドラムユニットのセットが正しく取り付けられていません] | トナーカートリッジまたは、トナーカートリッジとドラムユニットのセットが正しく取り付けられていません。 | トナーカートリッジとドラムユニットのセットを取り外します。ドラムユニットからトナーカートリッジをいったん取り除き、ドラムユニットにもう一度取り付けます。 トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再度取り付けます。問題が解決しない場合は、トナーカートリッジを新しいものに交換します。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する |
| [トナー カートリッジの寿命が近づいています] | トナーカートリッジの寿命が近づいています。 | トナーカートリッジを新しいものに交換してください。 「関連情報」をご覧ください：トナーカートリッジを交換する |
| [ドラム ユニットの清掃が必要です] | ドラムユニットのコロナワイヤーを清掃する必要があります。 | ドラムユニットのコロナワイヤーを清掃してください。  「関連情報」をご覧ください：コロナワイヤーを清掃する 問題が解決しない場合は、ドラムユニットを新しいものに交換します。 |
| | ドラムユニットまたは、トナーカートリッジとドラムユニットのセットが正しく取り付けられていません。 | ドラムユニットを取り外した後、ドラムユニットからトナーカートリッジをいったん取り除き、ドラムユニットにもう一度取り付けます。ドラムユニットを、本製品にもう一度取り付けます。 |

| エラーメッセージ | 原因 | 対処方法 |
|-------------------|---|---|
| [ドラム コウカン] | ドラムユニットの交換時期です。 | ドラムユニットを新しいものに交換してください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する |
| | ドラムユニットを交換した後このメッセージが表示される場合は、ドラムユニットカウンターがリセットされていません。 | ドラムユニットカウンターをリセットします。 「関連情報」をご覧ください：ドラムカウンターをリセットする |
| [ドラムユニットが アリマセン] | ドラムユニットが正しく取り付けられていません。 | トナーカートリッジとドラムユニットのセットを再装着します。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを交換する |
| [ヒーター カンチウ] | 定着ユニットが正しく動作しません。 | ⏻ を長押しして本製品の電源を切り、数秒待ってから、電源をもう一度入れます。電源を入れたまま、製品を 15 分間待機状態にします。 |
| | 定着ユニットが熱すぎます。 | |
| [メモカ トナコウカン] | 液晶ディスプレイにこのメッセージが表示されても、まだ印刷できます。トナーカートリッジの寿命が近づいています。 | 新しいトナーカートリッジを注文して、画面に [トナコウカン] と表示された場合に、すぐに交換できるようにします。 |
| [メモカ ドラムコウカン] | ドラムユニットの寿命が近づいています。 | 画面に [ドラム コウカン] が表示される前に新しいドラムユニットを注文してください。 |
| [メモリが イッパ イマス] | 製品のメモリーが一杯です。 | Go を約 2 秒間長押しして印刷解像度を低くします。 |
| [ヨウカ アリマセン] | 用紙がないか、用紙トレイに用紙が正しくセットされていません。 | <ul style="list-style-type: none"> 用紙トレイに用紙をセットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 用紙トレイに紙が残っている場合は取り出し、もう一度セットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 用紙トレイに用紙を入れすぎないでください。 |
| [ヨウカ アリマセン トレイ 1] | 指定した用紙トレイから用紙を給紙できません。 | 次のいずれかを行ってください： <ul style="list-style-type: none"> 液晶ディスプレイに表示されたトレイに用紙をセットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 用紙トレイに紙が残っている場合は取り出し、もう一度セットします。用紙ガイドが正しいサイズに設定されていることを確認します。 用紙トレイに用紙を入れすぎないでください。 |
| [ヨウサイズ が アイマセン] | トレイの用紙サイズが正しくありません。 | 液晶ディスプレイに表示されたトレイに正しいサイズの用紙をセットし、トレイの設定をその用紙サイズに合わせます。 Go を押します。 |
| [ヨウシユルカ が イマス] | プリンタードライバーで指定された用紙種類が本製品のメニューで指定された用紙タイプと一致しません。 | 画面に表示されたトレイに正しいタイプの用紙をセットして、本製品の用紙タイプ設定で正しい用紙タイプを選択してください。 Go を押します。 |
| [リョウメインツァ デキマセン] | 製品のバックカバーが完全に閉まっていません。 | 本製品のバックカバーを閉位置に固定されるまで完全に閉じます。 |
| | 両面トレイが完全に装着されていません。 | 両面トレイを本製品へしっかりと装着します。 |

| エラーメッセージ | 原因 | 対処方法 |
|----------|---|---|
| [レイヤクチウ] | 本製品内側の温度が高すぎます。現在の印刷ジョブを一時停止し、冷却モードに入ります。 | 本製品が冷却を終了するまでお待ちください。障害物で排気口をふさがないようにしてください。 本製品の冷却が終了すると、印刷が再開されます。 |

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [消耗品を交換する](#)
- [トナーカートリッジを交換する](#)
- [ドラムユニットを交換する](#)
- [ドラムカウンターをリセットする](#)
- [コロナワイヤーを清掃する](#)

紙詰まり

用紙を追加する際は、必ずトレイにある残りの用紙を一度出し、よくさばき、追加する用紙と一緒にばらつきがないようにまとめてください。こうすることで紙詰まりを防ぐことができます。

- [紙詰まりの解消](#)
- [用紙トレイで紙が詰まっている](#)
- [製品の背面で紙が詰まっている](#)
- [製品の内部で紙が詰まっている](#)
- [両面トレイの内部で紙が詰まっている](#)

紙詰まりの解消

用紙が詰まったり、重送が頻繁に起こる場合は、以下の操作を行ってください。

- 用紙トレイの給紙ローラーと分離パッドを清掃する。
「関連情報」をご覧ください：[給紙ローラーを清掃する](#)
- 用紙をトレイに正しくセットする。
「関連情報」をご覧ください：[用紙のセット](#)
- 本製品に正しい用紙サイズと用紙タイプを設定する。
「関連情報」をご覧ください：[用紙設定](#)
- お使いのパソコンに正しい用紙サイズと用紙タイプを設定する。
「関連情報」をご覧ください：[文書を印刷する \(Windows\)](#)
「関連情報」をご覧ください：[AirPrint を使用して印刷する](#)
- 推奨されている用紙を使用する。
「関連情報」をご覧ください：[特殊用紙を使用する](#)

✓ 関連情報

- [紙詰まり](#)

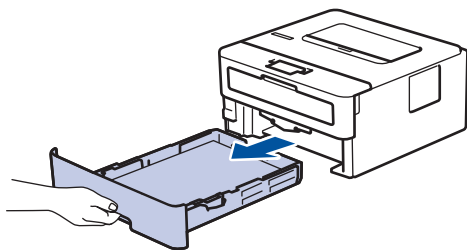
関連トピック：

- [給紙ローラーを清掃する](#)
- [用紙のセット](#)
- [用紙設定](#)
- [文書を印刷する \(Windows\)](#)
- [AirPrint を使用して印刷する](#)
- [特殊用紙を使用する](#)

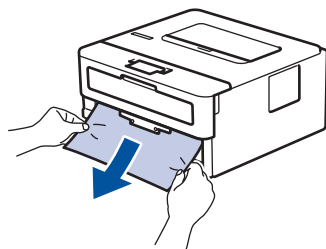
用紙トレイで紙が詰まっている

本製品の操作パネルまたはステータスマニターが用紙トレイに紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

1. 用紙トレイを本製品から完全に引き出します。

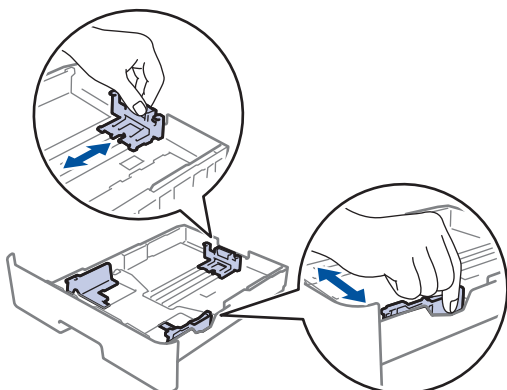


2. 詰まった紙をゆっくりと引き抜きます。

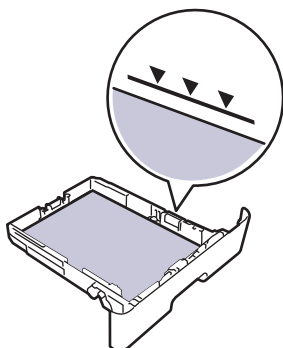


両手で詰まった紙を下方向に引っ張ると紙を簡単に取り除くことができます。

3. また紙詰まりが起きないように、用紙の束をあおぐようにしごいてから、用紙サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。用紙トレイに用紙をセットします。



4. 用紙が用紙最大位置 (▼▼▼) 以下にあることを確認します。



5. 用紙トレイを本製品にしっかりと取り付けます。

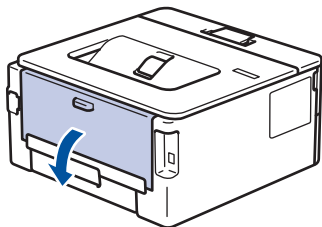
✓ 関連情報

- [紙詰まり](#)

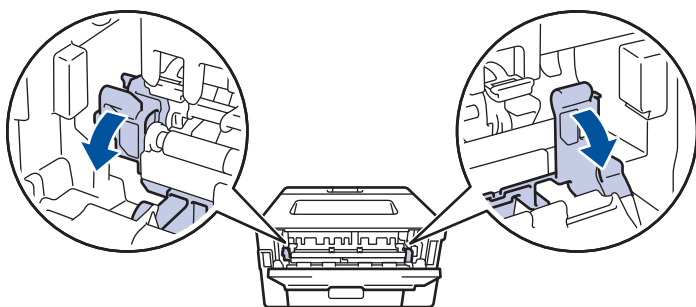
製品の背面で紙が詰まっている

本製品の操作パネルまたはステータスマニターが製品の背面に紙詰まりがある（背面詰まり）ことを示している場合は、次の手順に従ってください。

1. 本製品の電源を入れたまま 10 分間放置して、本製品内部の非常に高温の部品が内蔵ファンにより冷却されるのを待ちます。
2. バックカバーを開きます。



3. 左右の青色のタブを手前に引いて、定着ユニットカバーを外します。




⚠ 警告

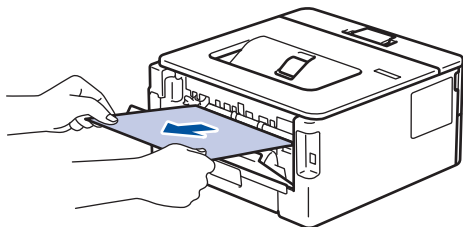
高温注意

本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。

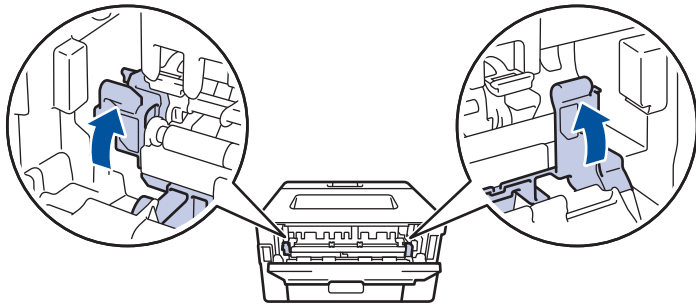


 バックカバーの内側にある緑色の封筒レバーが封筒の位置まで引き下げられている場合は、これらのレバーを元の位置に押し上げてから、青色のタブを引き下げます。

4. 両手を使って本体から詰まっている用紙を優しく引き抜きます。



5. 定着ユニットカバーを閉じます。



封筒に印刷する場合は、バックカバーを閉じる前に、封筒の位置まで緑色の封筒レバーを再度引き下げます。

6. バックカバーが閉位置に固定されるまで完全に閉じます。



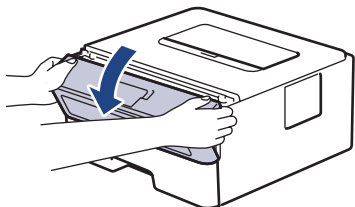
関連情報

- 紙詰まり

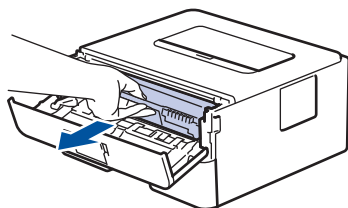
製品の内部で紙が詰まっている

本製品の操作パネルまたはステータスマニターが製品内部に紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

1. 本製品の電源を入れたまま 10 分間放置して、本製品内部の非常に高温の部品が内蔵ファンにより冷却されるのを待ちます。
2. フロントカバーを開けます。



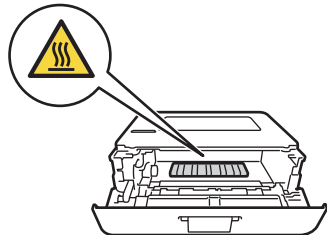
3. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを取り除きます。



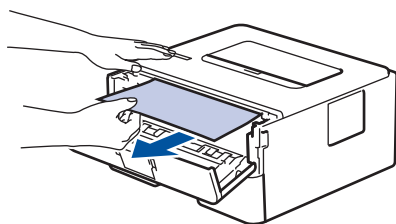
⚠ 警告

高温注意

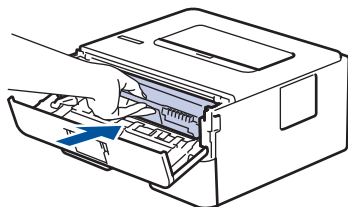
本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。



4. 詰まった紙をゆっくりと引き抜きます。



5. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再装着します。



6. フロントカバーを閉じます。

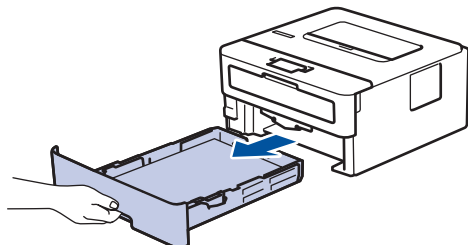
✓ 関連情報

- [紙詰まり](#)

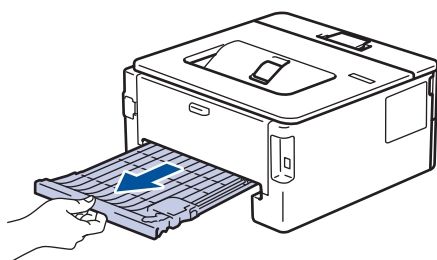
両面トレイの内部で紙が詰まっている

本製品の操作パネルまたはステータスマニターが両面用紙トレイに紙詰まりがあることを示している場合は、次の手順に従ってください。

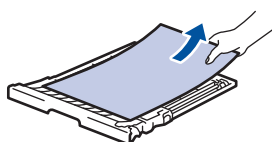
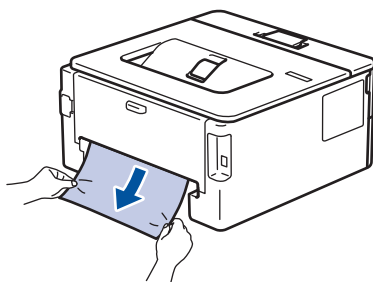
1. 本製品の電源を入れたまま 10 分間放置して、本製品内部の非常に高温の部品が内蔵ファンにより冷却されるのを待ちます。
2. 用紙トレイを本製品から完全に引き出します。



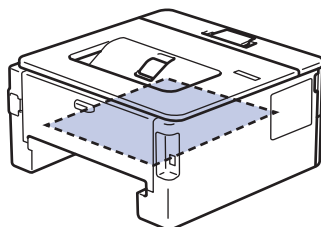
3. 本製品の背面で両面トレイを本製品から完全に引き出します。



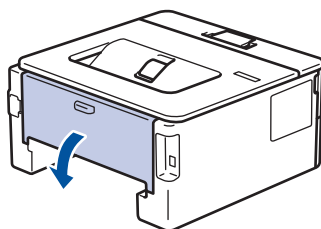
4. 詰まっている紙を本製品または両面トレイから引き抜きます。



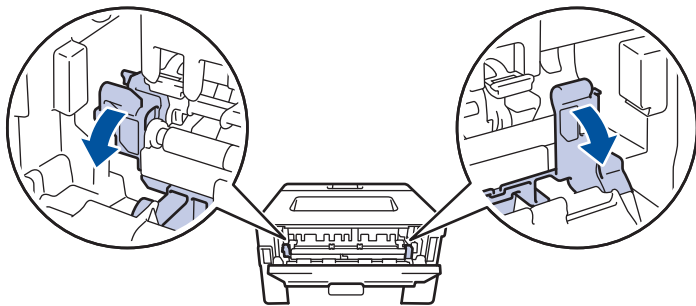
5. 静電気により製品内に詰まった紙を取り除きます。



6. 紙が両面トレイ内がない場合、バックカバーを開きます。



7. 左右の青色のタブを手前に引いて、定着ユニットカバーを外します。

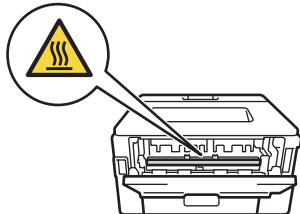


バックカバーの内側にある緑色の封筒レバーが封筒の位置まで引き下げられている場合は、これらのレバーを元の位置に押し上げてから、青色のタブを引き下げます。

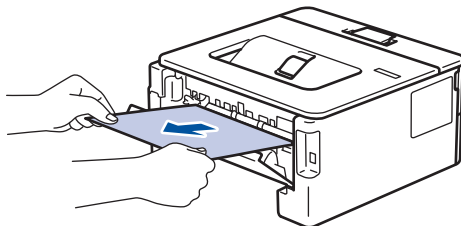
⚠ 警告

高温注意

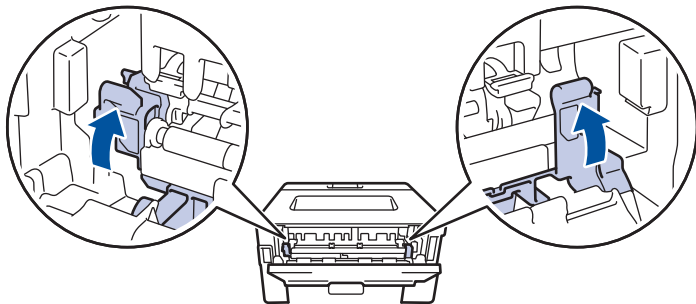
本製品の内部部品は非常に高温になります。本製品の温度が下がるまで手を触れないでください。



8. 両手を使って本製品の背面から詰まっている紙を優しく引き抜きます。



9. 定着ユニットカバーを閉じます。



封筒に印刷する場合は、バックカバーを閉じる前に、封筒の位置まで緑色の封筒レバーを再度引き下げます。

10. 本製品のバックカバーが閉位置に固定されるまで完全に閉じます。

11. 本製品の背面に両面トレイをしっかりと押し込みます。

12. 本製品の前面に用紙トレイをしっかりと押し込みます。

✓ 関連情報

- 紙詰まり

印刷の問題

以下の表をお読みになっても問題が解決しない場合は、support.brother.co.jp で最新のトラブルシューティングのヒントをご覧ください。

| 問題 | 対応 |
|---------------------------|--|
| 印刷されない。 | <p>本製品が電源オフモードになっていないことを確認します。</p> <p>本製品が電源オフモードになっている場合、を押して、印刷データを再送信します。</p> <p>適切にプリンタードライバーがインストールされ、選択されていることを確認します。</p> <p>ステータスマニターか操作パネルがエラーを表示しているかを確認します。</p> <p>本製品がオンラインであることを確認します。</p> <p>Windows :</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. パソコンのキーボードで、キーを長押ししながら キーを押して、ファイル名を指定して実行を起動します。 2. "control printers"を名前:欄に入力し、OKをクリックします。 <div data-bbox="853 996 1468 1310" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p> ファイル名を指定して実行 ×</p> <p> 実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インターネットリソース名を入力してください。</p> <p>名前(O): <input type="text" value="control printers"/> ▼</p> <p style="text-align: right;"> <input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="参照(B)..."/> </p> </div> <p>デバイスとプリンター画面が表示されます。</p> <p> デバイスとプリンター画面が表示されない場合、その他のデバイスを表示 > その他のデバイスとプリンターの設定をクリックします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. お使いのモデルのアイコンを右クリックし、印刷ジョブの表示を選択します。 4. プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。 5. メニューバーでプリンターをクリックし、プリンターをオフラインで使用するが選択されていないことを確認します。 <p>Mac :</p> <p>システム環境設定またはシステム設定メニューをクリックして、プリンタとスキャナを選択します。本製品がオフラインのときは、削除してから再度追加してください。</p> |
| 本製品が印刷しません、または、印刷を停止しました。 | <p>印刷ジョブをキャンセルし、メモリーから削除します。印刷が完了していない可能性があります。印刷データを再送信してください。</p> <p>「関連情報」をご覧ください：印刷ジョブをキャンセルする</p> |

| 問題 | 対応 |
|---|--|
| ヘッダーやフッターが画面上の文書には表示されますが、印刷すると出てきません。 | ページの上部和下部に印刷できない領域があります。この領域を考慮に入れて、文書の上下の余白を調整してください。 |
| 本製品が予期せず印刷したり、文字化けしたテキストを印刷したりします。 | 印刷ジョブをキャンセルし、メモリーから削除します。印刷が完了していない可能性があります。印刷データを再送信してください。 「関連情報」をご覧ください：印刷ジョブをキャンセルする |
| | アプリケーションが本製品と合わせて動作する設定になっていることを確認します。 |
| | アプリケーションの印刷画面で、ブラザープリンタードライバーが選択されていることを確認します。 |
| 本製品で、最初の2ページは正しく印刷されますが、その後のページにテキストがありません。 | アプリケーションが本製品と合わせて動作する設定になっていることを確認します。 本製品がコンピューターから送信されたすべてのデータをまだ受信していません。インターフェースに対応したケーブルを正しく接続したことを確認します。 |
| 片面または両面に印刷できません。 | (Windows) プリンタードライバーで両面オプションを変更します。 <ul style="list-style-type: none"> 一時的に変更する場合は、アプリケーションのプリンタードライバーのなしまたは両面印刷を選択します。「関連情報」をご覧ください：文書を印刷する (Windows) 変更を保持する場合は、プリンタードライバーの初期設定を変更します。「関連情報」をご覧ください：初期値の印刷設定を変更する (Windows) |
| 本製品で、プリンタードライバーの設定が両面印刷であり、自動両面印刷がサポートされているにもかかわらず、用紙の両面印刷ができません。 | プリンタードライバーの用紙サイズ設定を確認します。A4の用紙を選択する必要があります。対応する用紙坪量は、60~105 g/m ² です。 |
| 印刷速度が遅すぎる。 | プリンタードライバーで解像度を下げてください。 静音モードが有効の場合、プリンタードライバーまたは本製品のメニューで無効にします。 連続印刷する場合、製品内部の温度を下げるために、自動的に印刷速度が下がる場合があります。 |
| 製品に用紙が送り込まれていかない。 | 用紙トレイに紙が残っている場合は、曲がっていないか確認します。用紙がカールしている場合は、まっすぐな状態に伸ばします。一旦用紙の束を取り出し、ひっくり返してから用紙トレイへ戻すと問題が解決する場合があります。 用紙をよくさばき、用紙トレイに戻します。 用紙トレイにある用紙の量を減らし、再度印刷してください。 (手差しトレイ付きモデルのみ) 手差し が、プリンタードライバーの 給紙方法 で選択されていないことを確認してください。 給紙ローラーを掃除してください。 |
| 本製品が手差しトレイから用紙を送りません。(手差しトレイ付きモデルのみ) | 1枚の紙を、上端が用紙送りローラーへはめ込まれるまで手差しトレイへ両手でしっかりと押し込みます。本製品に用紙がセットされ、その後引き込まれるまで用紙を押し込みます。 手差しトレイにセットする用紙は1枚だけにしてください。 手差し が、プリンタードライバーの 給紙方法 で選択されていることを確認してください。 |

| 問題 | 対応 |
|-------------------------------|--|
| 封筒が送られません。 | 1回につき1枚の封筒を手差しトレイにセットします。なおアプリケーションで、お使いの封筒のサイズに合わせた印刷設定を行う必要があります。ほとんどの場合、アプリケーションのページ設定メニューやドキュメント設定メニューで設定できます。 |
| 印刷位置が事前に印刷されているオブジェクトとずれています。 | 各用紙トレイの印刷位置の設定で印刷位置を調整してください。 |

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)



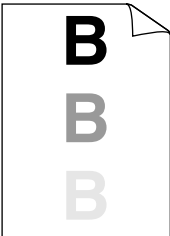
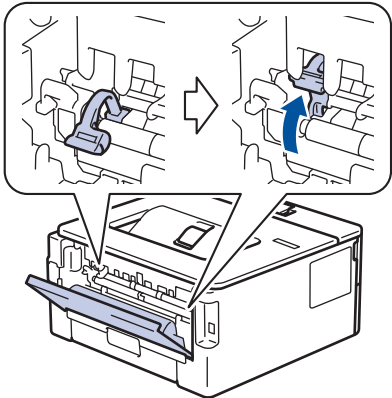
関連トピック：

- [お使いのパソコンから本製品の状態を監視する \(Windows\)](#)
- [印刷ジョブをキャンセルする](#)
- [給紙ローラーを清掃する](#)
- [初期値の印刷設定を変更する \(Windows\)](#)
- [文書を印刷する \(Windows\)](#)


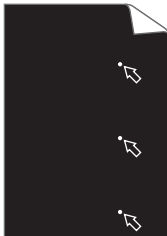


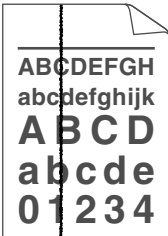
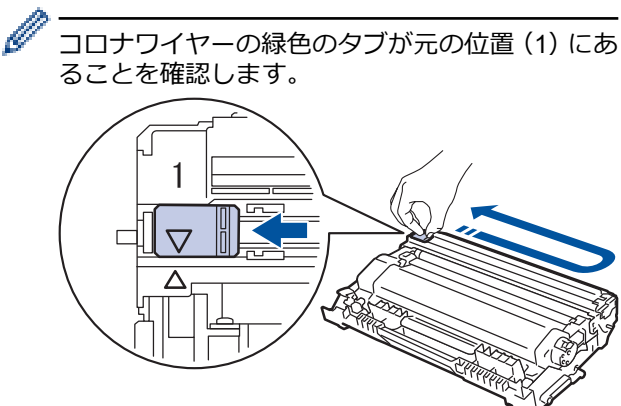
印刷品質の改善

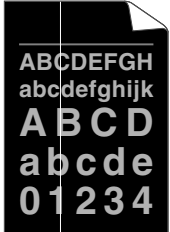

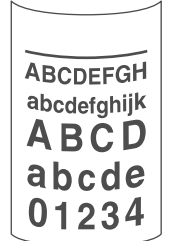
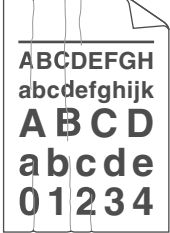
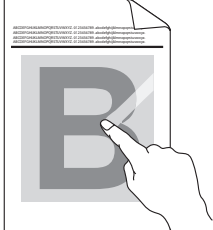
印刷品質に問題がある場合は、まずテストページを印刷します。印刷物に問題がなければ、本製品の問題ではないと考えられます。インターフェイスケーブルの接続を確認し、他の原稿を印刷してみてください。本製品からの印刷物またはテストページに品質問題がある場合は、印刷品質の例を参照し、表の推奨事項に従います。

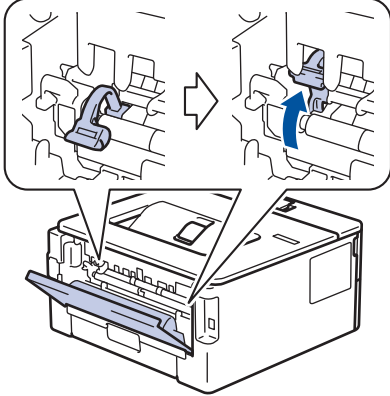

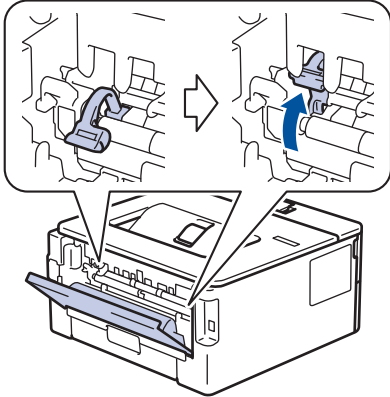
1. 高品質の印刷を行うために、推奨される印刷用紙をご利用ください。仕様どおりの用紙をお使いください。
2. トナーカートリッジとドラムユニットが正しく取り付けられているか確認します。

| 印字品質が低い例 | 推奨 |
|--|---|
|  <p>ぼやける</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 本製品にトナー交換のステータスが表示されたら、新しいトナーカートリッジと交換します。 • 本製品の設置環境を確認します。高温多湿の環境に設置すると、正常に印刷できなくなる場合があります。 • ページ全体の色が薄い場合は、トナー節約モードがオンになっている場合があります。本製品のメニュー設定またはプリンタードライバーでトナー節約モードをオフにします。 • ドラムユニットを清掃してください。 • ドラムユニットのコロナワイヤーを清掃してください。 • トナーカートリッジを新品に交換します。 • ドラムユニットを新品に交換します。 |
|  <p>灰色の背景</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 本製品の設置環境を確認します。高温多湿の環境では、背景に陰影がつきやすくなります。 • ドラムユニットを清掃してください。 • トナーカートリッジを新品に交換します。 • ドラムユニットを新品に交換します。 |
|  <p>画像が何度も現れる</p> | <ul style="list-style-type: none"> • 本製品の設置環境を確認します。乾燥や低温の環境は、印刷品質の問題の原因となる場合があります。 • プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択します。 • (液晶ディスプレイ搭載モデル用) 本製品の用紙タイプのオプションから、適切な用紙タイプを選択します。 • バックカバー内の2本の緑色のレバーが上向きになっていることを確認します。2本の緑色のレバーを完全に引き上げます。  <ul style="list-style-type: none"> • ドラムユニットを清掃してください。 • ドラムユニットを新品に交換します。 |

| 印字品質が低い例 | 推奨 |
|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> トナーカートリッジを新品に交換します。 定着ユニットが損傷している可能性があります。ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）にお問い合わせください。 |
|  <p>ABCDEF GH abcde fghijk A B C D a b c d e 0 1 2 3 4 斑点が付く</p> | <ul style="list-style-type: none"> ドライバーの用紙種類設定が、お使いの用紙と一致していることを確認します。 ドラムユニットを清掃してください。 トナーカートリッジが損傷している可能性があります。トナーカートリッジを新品に交換します。 ドラムユニットが損傷している可能性があります。ドラムユニットを新品に交換します。 定着ユニットが損傷している可能性があります。ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）にお問い合わせください。 |
|  <p>空洞ができる</p> | <ul style="list-style-type: none"> プリンタードライバーで 厚紙 モードを選択するか、現在よりも薄い用紙を使用します。 （液晶ディスプレイ搭載モデル用）本製品の用紙タイプのオプションから、適切な用紙タイプを選択します。 本製品の設置環境を確認します。多湿の環境は、印刷文字に空洞ができる原因となります。 ドラムユニットが損傷している可能性があります。ドラムユニットを新品に交換します。 |
|  <p>全面黒で印刷される</p> | <ul style="list-style-type: none"> ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。 ドラムユニットが損傷している可能性があります。ドラムユニットを新品に交換します。 |
|  <p>ページ全体に白線が入る</p> | <ul style="list-style-type: none"> プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択します。 （液晶ディスプレイ搭載モデル用）本製品の用紙タイプのオプションから、適切な用紙タイプを選択します。 この問題は自然に解決することがあります。この問題を解決するには、複数の空白ページを印刷します（特に、長期間に渡って本製品を使用していなかった場合）。 ドラムユニットを清掃してください。 ドラムユニットが損傷している可能性があります。ドラムユニットを新品に交換します。 |
|  <p>ページ全体に線が入る</p> | <ul style="list-style-type: none"> ドラムユニットを清掃してください。 ドラムユニットが損傷している可能性があります。ドラムユニットを新品に交換します。 |

| 印字品質が低い例 | 推奨 |
|--|--|
|  <p>ページ全体に白線、帯または縞状の色むらが出る</p> | <ul style="list-style-type: none"> 本製品の設置環境を確認します。高温多湿の環境は、印刷品質の問題の原因となる場合があります。 ドラムユニットを清掃してください。 複数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラムユニットを新品に交換します。 |
|  <p>94 mm 94 mm</p>  <p>94 mm 94 mm</p> <p>94 ミリ間隔で黒点が付く</p> | <ul style="list-style-type: none"> 複数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラムユニットにラベルの糊などの異物が付着している可能性があります。ドラムユニットを清掃してください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを清掃する ドラムユニットが損傷している可能性があります。ドラムユニットを新品に交換します。 |
|  <p>ページ全体に黒いトナーの跡が付く</p> | <ul style="list-style-type: none"> レーザープリンターでラベルシートを使用すると、シートの糊がドラム表面に付着する場合があります。ドラムユニットを清掃してください。 「関連情報」をご覧ください：ドラムユニットを清掃する クリップやホッチキスの付いた用紙を使用すると、ドラムユニットが損傷する場合があります。 ドラムユニットを開封したまま直射日光の当たる場所（または室内照明の当たる場所に長期間）置いておくと、ユニットが損傷する可能性があります。 ドラムユニットを清掃してください。 トナーカートリッジが損傷している可能性があります。トナーカートリッジを新品に交換します。 ドラムユニットが損傷している可能性があります。ドラムユニットを新品に交換します。 |
|  <p>ページの下部に黒線が入る 印刷物の下部にトナーの汚れが付着する</p> | <ul style="list-style-type: none"> 緑色のタブをスライドし、ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃します。  <p>コロナワイヤーの緑色のタブが元の位置 (1) であることを確認します。</p> |

| 印字品質が低い例 | 推奨 |
|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> トナーカートリッジが損傷している可能性があります。トナーカートリッジを新品に交換します。 ドラムユニットが損傷している可能性があります。ドラムユニットを新品に交換します。 定着ユニットが損傷している可能性があります。ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）にお問い合わせください。 |
|  <p>ページ下部に白線が入る</p> | <ul style="list-style-type: none"> 破れた紙片、付箋または埃などの異物が、本製品内またはトナーカートリッジやドラムユニット周辺にないことを確認します。 トナーカートリッジが損傷している可能性があります。トナーカートリッジを新品に交換します。 ドラムユニットが損傷している可能性があります。ドラムユニットを新品に交換します。 |
|  <p>画像が歪む</p> | <ul style="list-style-type: none"> 紙またはその他の印刷用紙が正しく用紙トレイにセットされ、用紙ガイドが適切な位置にあることを確認します。 用紙ガイドを正確に合わせます。 用紙トレイに紙を入れ過ぎている可能性があります。 用紙タイプと品質を確認します。 本製品内に破れた紙などの紙片がないかを確認します。 自動両面印刷を行うときにのみ問題が発生する場合は、両面トレイに破れた紙が残っていないかを確認します。両面トレイが完全に挿入されバックカバーが完全に閉まっていることを確認します。 |
|  <p>画像が曲がっている／波打っている</p> | <ul style="list-style-type: none"> 用紙タイプと品質を確認します。高温多湿の環境下にあると、用紙が曲がってしまいます。 本製品を頻繁に使用しない場合、用紙が用紙トレイに長期間置かれていることがあります。用紙トレイの用紙の束を裏返します。また、用紙をさばいてから、用紙トレイでその向きを 180 度回転させます。 バックカバー（背面排紙トレイ）を開き、背面排紙トレイに印刷済みの用紙を排紙できるようにします。 弊社推奨の印刷用紙を使用しない場合は、プリンタードライバーで 用紙のカールを軽減するモードを選択します。 |
|  <p>しわまたは折り目が付く</p> | <ul style="list-style-type: none"> 用紙が正しくセットされていることを確認します。 用紙タイプと品質を確認します。 トレイの用紙の束を裏返すか、用紙トレイの用紙を 180 度回転させます。 |
|  | <ul style="list-style-type: none"> バックカバー内の 2 本の緑色のレバーが上向きになっていることを確認します。2 本の緑色のレバーを完全に引き上げます。 |

| 印字品質が低い例 | 推奨 |
|--|--|
| <p data-bbox="422 168 528 197">定着不良</p> |  <ul data-bbox="818 577 1474 833" style="list-style-type: none"> • プリンタードライバーの用紙種類設定が、お使いの用紙と一致していることを確認します。 • プリンタードライバーでトナーの定着を改善するモードを選択します。 <p data-bbox="858 719 1474 833">それでも改善されない場合は、用紙種類のプリンタードライバーの設定を厚紙設定に変更します。封筒に印刷する場合は、用紙種類設定で封筒 (厚め)を選択します。</p> |
|  <p data-bbox="347 1193 603 1223">封筒がよじれてしまう</p> | <ul data-bbox="818 853 1474 972" style="list-style-type: none"> • 封筒を印刷するときは、バックカバー内にある緑色の2本のレバーを必ず封筒の位置まで引き下げます。印刷が終わったら、レバーを元の位置に戻します。レバーを完全に引き上げます。  <ul data-bbox="818 1391 1474 1554" style="list-style-type: none"> • 封筒を印刷するときはバックカバー（背面排紙トレイ）が開いた状態であることを確認します。 • (手差しトレイ付きモデルのみ) 封筒が手差しトレイから送られていることを確認します。 |

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [テスト印刷](#)
- [ドラムユニットを清掃する](#)
- [トナー消費量の削減](#)
- [トナーカートリッジを交換する](#)
- [ドラムユニットを交換する](#)

ネットワークの問題

関連モデル: HL-L2460DW

- [エラーメッセージ](#)
- [ネットワーク診断修復ツールを使用する \(Windows\)](#)
- [本製品のネットワーク設定を確認する](#)
- [本製品のネットワークに問題がある場合](#)

エラーメッセージ

関連モデル: HL-L2460DW

最も一般的なエラーメッセージを表に記載します。

| エラーメッセージ | 原因 | 対処方法 |
|-------------------|--|---|
| [ホスト ネットワーク デバイス] | 本製品がグループオーナーのときに、4つのモバイル端末がすでに Wi-Fi Direct ネットワークに接続されています。 | 本製品と他のモバイル端末との接続が切れてから、Wi-Fi Direct をもう一度設定してください。接続状態は、ネットワーク設定リストを印刷して確認することができます。 |
| [エラー] | 他の機器が同時に、Wi-Fi Direct ネットワークに接続しようとしています。 | Wi-Fi Direct への接続を試みている機器がないことを確認してから、Wi-Fi Direct の設定をもう一度行います。 |
| [シリアル] | Wi-Fi Direct ネットワークの設定中は、本製品とお使いのモバイル端末が通信できません。 | <ul style="list-style-type: none"> モバイル端末を本製品に近づけます。 本製品とモバイル端末を、障害物のない場所に移動します。 WPS の PIN 方式を使用している場合、PIN コードは必ず正確に入力してください。 |
| [ミスマッチ] | Wi-Fi Direct ネットワークの設定時に、本製品がお使いのモバイル端末を認識できません。 | <ul style="list-style-type: none"> 本製品とお使いのモバイル端末が、Wi-Fi Direct モードであることを確認します。 モバイル端末を本製品に近づけます。 本製品とモバイル端末を、障害物のない場所に移動します。 Wi-Fi Direct を手動で設定する場合、パスワードが正しく入力されたことを確認します。 お使いのモバイル端末に IP アドレスを取得するための設定ページがある場合、モバイル端末の IP アドレスが DHCP を通して設定されたことを確認します。 |

✓ 関連情報

- [ネットワークの問題](#)

関連トピック:


- [ネットワーク設定レポートを印刷する](#)

ネットワーク診断修復ツールを使用する (Windows)

関連モデル: HL-L2460DW

ネットワーク診断修復ツールを使用して本製品のネットワーク設定を修正してください。これにより IP アドレスとサブネットマスクの割り当てが行われます。

本製品の電源がオンになっており、パソコンと同じネットワークに接続されていることを確認してください。

1.  (Brother Utilities) を起動し、ドロップダウンリストをクリックし、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。
2. 左ナビゲーションバーの **ツール** をクリックして、**ネットワーク診断修復ツール** をクリックします。
3. 画面の指示に従います。
4. ネットワーク設定リストまたはプリンター設定ページを印刷し、診断結果を確認します。



ステータスマニターで **接続状態を常に監視する** オプションを選択した場合、ネットワーク診断修復ツールが自動的に開始します。ステータスマニターを右クリックし、**その他の設定 > 接続状態を常に監視する** をクリックします。ネットワーク管理者が IP アドレスを「Static」に設定している場合は、IP アドレスが自動的に変更されるため推奨しません。

ネットワーク診断修復ツールを使用しても正しい IP アドレスとサブネットマスクが割り当てられない場合は、ネットワーク管理者にこれらの設定値をお問い合わせください。

✓ 関連情報

- [ネットワークの問題](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定レポートを印刷する](#)
- [本製品で、ネットワーク経由の印刷ができません](#)
- [使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい](#)

本製品のネットワーク設定を確認する

関連モデル: HL-L2460DW

- [ネットワーク設定レポートを印刷する](#)

本製品のネットワークに問題がある場合

本製品のネットワーク環境に問題があると思われる場合は、以下の項目を確認してください。ほとんどの問題はご自身で解決できます。

さらにサポートが必要な場合は、support.brother.co.jp にアクセスしてください。

- 無線ネットワーク設定を完了できない
- 本製品で、ネットワーク経由の印刷ができません
- 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

無線ネットワーク設定を完了できない

関連モデル: HL-L2460DW

無線 LAN アクセスポイントルーターの電源を切って、電源を入れ直してください。その後で、再度、無線設定を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、次の手順に従ってください。

無線 LAN レポートで問題について調べます。

| 原因 | 対処方法 | インターフェイス |
|---|---|--------------|
| セキュリティの設定 (SSID/ネットワークキー) が正しくありません。 | <p>無線 LAN 情報確認ツールを使用して、セキュリティの設定を確認します (Windows)。ユーティリティの詳細とダウンロードについては、support.brother.com/downloads で、本モデルのソフトウェアダウンロードページを参照してください。</p> <p>セキュリティ設定が正しいことを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> - セキュリティ設定については、お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書をご覧ください。 - セキュリティの初期設定に、無線 LAN アクセスポイントルーターの製造元の名前やモデル番号が使用されている可能性があります。 - アクセスポイントルーターの製造元、インターネットプロバイダー、またはネットワーク管理者に確認します。 | 無線 LAN |
| 本製品の MAC アドレスが許可されていません。 | <p>本製品の MAC アドレスがフィルターで許可されていることを確認してください。</p> <p>MAC アドレスは、本製品の操作パネルで確認できます。</p> | 無線 LAN |
| 無線 LAN アクセスポイントルーターが、ステルスモード (SSID を表示させない設定) です。 | <ul style="list-style-type: none"> • 正しい SSID またはネットワークキーを手動で入力します。 • お使いの無線 LAN アクセスポイントルーターに付属の取扱説明書に記載されている SSID やネットワークキーを確認し、無線ネットワークを再設定します。 | 無線 LAN |
| セキュリティの設定 (SSID/パスワード) に誤りがあります。 | <p>SSID とパスワードを確認します。</p> <p>ネットワークを手動で設定する際、本製品に SSID とパスワードが表示されます。お使いのモバイル端末が手動設定に対応している場合は、お使いのモバイル端末の画面に SSID とパスワードが表示されます。</p> | Wi-Fi Direct |
| Android™ 4.0 を使用しています。 | <p>モバイル端末との接続が切れる場合 (Wi-Fi Direct を約 6 分使用した後) は、WPS によるワンタッチ方式を使用して (推奨)、本製品をグループオーナーに設定してみてください。</p> | Wi-Fi Direct |
| 本製品とモバイル端末が離れすぎています。 | <p>Wi-Fi Direct のネットワーク設定を行うときは、本製品とモバイル端末を 1 メートル程度まで近づけてください。</p> | Wi-Fi Direct |
| 本製品とモバイル端末の間に、障害物 (壁や家具など) があります。 | <p>本製品を障害物のない場所へ移動してください。</p> | Wi-Fi Direct |
| 本製品またはモバイル端末の近くに、無線パソコン、Bluetooth®対応機器、電子レンジ、またはデジタルコードレス電話があります。 | <p>これらすべての機器を、本製品とモバイル端末から離してください。</p> | Wi-Fi Direct |
| 上記をすべて確認した後も、Wi-Fi Direct の設定ができない場合： | <ul style="list-style-type: none"> • 本製品の電源を切って、電源を入れ直してください。その後で、再度、Wi-Fi Direct の設定を行ってください。 • 本製品をクライアントとして使用している場合は、現在の Wi-Fi Direct ネットワークで接続可能な機器の台数を調べ、何台接続されているか確認してください。 | Wi-Fi Direct |

Windows の場合

無線接続が中断し、上記のすべてを確認して試した後でも問題が解決しない場合は、ネットワーク診断修復ツールを使用することをお勧めします。

✓ 関連情報




- 本製品のネットワークに問題がある場合

関連トピック：

- SSID が隠ぺいされている場合に、本製品に無線ネットワークを設定する
 - Wi-Fi Direct®を使用する
-

本製品で、ネットワーク経由の印刷ができません

関連モデル: HL-L2460DW

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| お使いの製品が無線ネットワークから切断されます。 | HL-L2460DW 1. Wi-Fi を押します。 2. ▲ または ▼ を押して、[セツク ネットワーク] を選択し、 OK を押します。 3. 無線機器が正常に接続されると、本製品に [セツク セイウ] と表示されます。 |
| お使いのセキュリティソフトウェアが、本製品のネットワークへのアクセスをブロックしています。 | 正常にインストールできた場合でも、一部のセキュリティソフトウェアは、セキュリティ警告のダイアログボックスを表示しないでアクセスをブロックする場合があります。 アクセスを許可するには、セキュリティソフトウェアの説明書を参照するか、ソフトウェアの製造元に問い合わせてください。 |
| 本製品に、有効な IP アドレスが割り当てられていません。 | <ul style="list-style-type: none"> IP アドレスとサブネットマスクを確認します。 お使いのパソコンと本製品の、IP アドレスとサブネットマスクがいずれも正確で、同一のネットワーク上に存在することを確認します。 IP アドレスとサブネットマスクを確認する方法についての詳細は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。 Windows ネットワーク診断修復ツールを使用して、IP アドレスとサブネットマスクを確認します。 |
| 失敗した印刷ジョブが、パソコンの印刷キューに残っています。 | <ul style="list-style-type: none"> 失敗した印刷ジョブがパソコンの印刷キューに残っている場合は、そのジョブを削除します。 または、以下のフォルダーでプリンターアイコンを選択し、すべての文書をキャンセルします。 (Windows) 1. パソコンのキーボードで、 キーを長押ししながら  キーを押して、ファイル名を指定して実行 を起動します。 2. "control printers" を名前: 欄に入力し、OK をクリックします。 <div data-bbox="603 1373 1246 1704" data-label="Image"> </div> <p>デバイスとプリンター画面が表示されます。</p> <p> デバイスとプリンター画面が表示されない場合、その他のデバイスを表示 > その他のデバイスとプリンターの設定 をクリックします。</p> <p>Mac : システム設定 > プリンタとスキャナ または システム環境設定 > プリンタとスキャナ をクリックします。</p> |
| お使いの製品は無線ネットワークに接続されていません。 | 無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。 「関連情報」をご覧ください：WLAN レポートを印刷する |

上記のすべての対応を確認して試しても、本製品で印刷できない場合、ドライバー（Windows）をアンインストールし、再インストールしてください。

✓ 関連情報

- 本製品のネットワークに問題がある場合

関連トピック：

- WLAN レポートを印刷する
 - 無線 LAN レポートのエラーコードについて
 - ネットワーク診断修復ツールを使用する（Windows）
 - 使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい
-

使用しているネットワーク機器が正しく動作していることを確認したい

関連モデル: HL-L2460DW

| 確認 | 対処方法 |
|--|---|
| 本製品、アクセスポイント/ルーター、またはネットワークハブの電源が入っていることを確認します。 | <p>次の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 電源コードが正しく接続され、本製品の電源が入っている。 無線 LAN アクセスポイント/ルーターまたはハブの電源が入った状態で、リンクランプが点滅している。 すべての保護用梱包材が本製品から取り除かれている。 トナーカートリッジとドラムユニットが正しく取り付けられている。 本製品のカバーが完全に閉まっている。 用紙トレイに用紙が正しくセットされている。 (有線 LAN の場合) ネットワークケーブルが、本製品と、ルーターまたはハブに確実に接続されている。 |
| ネットワーク設定リストまたはプリンター設定ページで Link Status を確認します。 | ネットワーク設定リストを印刷し、 Ethernet Link Status または Wireless Link Status が Link OK であることを確認します。 |
| パソコンから本製品に「ping」を実行できることを確認します。 | <p>Windows のコマンドプロンプトまたは Mac Terminal アプリケーションで、IP アドレスまたはノード名を使用して、パソコンから本製品に対して ping を実行します。</p> <p>[<ipaddress>] または [<nodename>] を ping します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 成功：本製品は正しく動作していて、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されています。 失敗：本製品は、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されていません。 <p>Windows :</p> <p>管理者に IP アドレスとサブネットマスクを問い合わせしてから、ネットワーク診断修復ツールを使用してください。</p> <p>Mac :</p> <p>IP アドレスとサブネットマスクが正しく設定されていることを確認してください。</p> |
| 本製品が無線 LAN に接続されていることを確認します。 | <p>無線 LAN レポートを印刷して、エラーコードを確認します。</p> <p>「関連情報」をご覧ください： WLAN レポートを印刷する</p> |

上記の対策をすべて試みても問題が解決しない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイント/ルーターの説明書で SSID (ネットワーク名) とネットワークキー (パスワード) の情報を参照し、それらを正しく設定してください。

✓ 関連情報

- 本製品のネットワークに問題がある場合

関連トピック：

- [ネットワーク設定レポートを印刷する](#)
- [WLAN レポートを印刷する](#)
- [無線 LAN レポートのエラーコードについて](#)
- [ネットワーク診断修復ツールを使用する \(Windows\)](#)
- [本製品で、ネットワーク経由の印刷ができません](#)

AirPrint の問題

関連モデル: HL-L2460DW

| 問題 | 対応 |
|--|---|
| 本製品がプリンター一覧に表示されません。 | 本製品の電源が入っていることを確認します。 |
| | 本製品とモバイル端末または Mac が同じネットワークに接続されていることを確認してください。 |
| | モバイル端末を無線 LAN アクセスポイント/ルーター、または本製品の近くに移動させます。 |
| 印刷できません。 | 本製品の電源が入っていることを確認します。 |
| | 本製品とモバイル端末または Mac が同じネットワークに接続されていることを確認してください。 |
| iOS 機器から複数ページの文書を印刷しようとしていますが、最初のページしか印刷されません。 | 最新版の OS を実行していることを確認してください。 |




✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック:

- [AirPrint の概要](#)

その他の問題

| 問題 | 対応 |
|-------------------------|---|
| 本製品の電源が入りません。 | <p>電源接続部への悪影響（雷や電力サージなど）により、本製品の内部安全機構が作動した可能性があります。電源コードを抜いてください。約 10 分待ってから電源コードを接続し、を押して本製品の電源を入れます。</p> <p>問題が解決しない場合は、を長押しして本製品の電源を切ります。バックアップ電池またはサージ抑制器を使用している場合、これを外して問題の原因でないことを確認します。本製品の電源コードを直接、動作していることが確実な別の壁面コンセントへ接続し、を押して本製品の電源を入れます。</p> |
| 本製品のソフトウェアをインストールできません。 | <p>(Windows)</p> <p>インストール中にセキュリティソフトウェアの警告がコンピューター画面に表示された場合、ブラザー製品のセットアッププログラムや他のプログラムを実行できるように、セキュリティソフトウェアの設定を変更します。</p> <p>(Mac)</p> <p>アンチスパイウェアまたはアンチウイルスセキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を使用している場合、一時的に無効にしてから本製品のソフトウェアをインストールします。</p> |

関連情報

- [トラブルシューティング](#)

本製品の情報を確認する

関連モデル: HL-L2460DW

以下の指示に従って、本製品のシリアル番号とファームウェアバージョンを確認してください。

1. ▲または▼を押して、[セ化シヨウホク]を選択し、OKを押します。
2. ▲または▼を押して、以下のオプションのいずれかを選択します。

| オプション | 詳細 |
|----------------|------------------------|
| [シリアル No.] | 製品のシリアル番号を確認します。 |
| [ファームウェアバージョン] | 製品のファームウェアバージョンを確認します。 |
| [インサマイト ヒョウジ] | 製品が印刷した合計ページ数を確認します。 |
| [シヨウホクシヨウ] | 消耗品の使用可能な寿命を確認します。 |

3. OKを押します。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

製品のファームウェアのアップデート

関連モデル: HL-L2460DW

本製品の性能を最新の状態に保つため、最新のファームウェアの更新がないか、support.brother.com/downloadsをご確認ください。ファームウェアが最新でないと、製品の機能の一部がご利用になれない場合があります。

✓ 関連情報

- [トラブルシューティング](#)

関連トピック：

- [製品のパスワードの確認](#)

リセット機能

- [機能設定リセット](#)
- [ネットワーク設定のリセット](#)
- [出荷状態リセット](#)

機能設定リセット

製品リセット機能を使用して、製品の設定をお買い上げ時の設定にリセットします。



ネットワーク設定とセキュリティ設定は、製品リセット機能ではリセットされません。

>> [HL-L2400D](#)

>> [HL-L2460DW](#)

HL-L2400D

本製品を廃棄するときにこの操作を実行することを強くお勧めします。

1.  を長押し、本製品をオフにします。
2. フロントカバーが閉じられ、電源コードがコンセントに差し込まれていることを確認します。
3.  を押しながら、**Go** を長押しして、本製品の電源を入れます。**Toner**、**Drum**、および **Paper** の LED が点灯するまで **Go** を押し続けます。
4. **Go** を放します。すべての LED が消灯していることを確認します。
5. **Go** を 10 回押します。
製品が自動的に再起動されます。

HL-L2460DW

1. ▲ または ▼ を押して以下を選択します。
 - a. [シキ セッテイ] を選択します。**OK** を押します。
 - b. [セッテイ リセット] を選択します。**OK** を押します。
 - c. [キノウセッテイ リセット] を選択します。**OK** を押します。
2. ▼ を押して、[セッテイ リセット] を選択します。
3. ▼ を押して、本製品を再起動します。

✓ 関連情報

- [リセット機能](#)

関連トピック：

- [製品のパスワードの確認](#)

ネットワーク設定のリセット

関連モデル: HL-L2460DW

ネットワークリセット機能を使って、管理者パスワードを除く IP アドレス情報など、本製品のネットワーク設定をお買い上げ時の設定に戻します。

ネットワーク設定をリセットする前に、すべてのインターフェイスケーブルのプラグを抜いてください。

- ▲または▼を押して以下を選択します。
 - [[シヨキ セツイ](#)]を選択します。OK を押します。
 - [[セツイ リセツ](#)]を選択します。OK を押します。
 - [[ネットワークセツイリセツ](#)]を選択します。OK を押します。
- ▼を押して、[[セツイ リセツ](#)]を選択します。
- ▼を押して、本製品を再起動します。

✓ 関連情報

- [リセット機能](#)



出荷状態リセット

工場出荷時リセット機能を使用して、すべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

工場出荷時リセットを実行する前に、すべてのインターフェースケーブルのプラグを抜いてください。

>> [HL-L2400D](#)
>> [HL-L2460DW](#)

HL-L2400D

1.  を長押しして本製品の電源を切ります。
2. フロントカバーが閉じられ、電源コードがコンセントに差し込まれていることを確認します。
3.  を押しながら、**Go** を長押しして、本製品の電源を入れます。**Toner**、**Drum**、および **Paper** の LED が点灯するまで **Go** を押し続けます。
4. **Go** を放します。すべての LED が消灯していることを確認します。
5. **Go** を 8 回押します。
4 つの LED がすべて点灯していることを確認します。これは、本製品がお買い上げ時の設定にリセットされたことを示します。

HL-L2460DW

1. ▲ または ▼ を押して以下を選択します。
 - a. [ジョキ セッテイ] を選択します。**OK** を押します。
 - b. [セッテイ リセット] を選択します。**OK** を押します。
 - c. [コウジヨウ リセット] を選択します。**OK** を押します。
2. ▼ を押して、[セッテイ リセット] を選択します。
3. ▼ を押して、本製品を再起動します。

✓ 関連情報

- [リセット機能](#)

日常のお手入れ

- 消耗品を交換する
- 本製品を清掃する
- 部品の残りの寿命を確認する
- 本製品を梱包して輸送する

消耗品を交換する

本製品が消耗品の寿命が来たことを示している場合、消耗品を交換しなければなりません。

トナーカートリッジとドラムユニットは、それぞれ別の消耗品となります。これらは1つのセットとして取り付けてください。消耗品の型番は国により異なります。

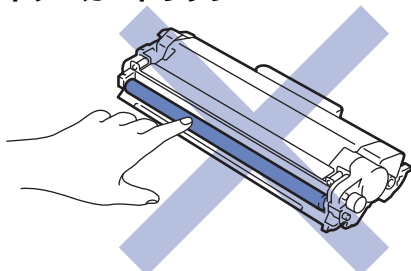
お願い

- 必ず、使用済みの消耗品を袋に入れ、しっかりと封をして、トナーの粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。
- 誤って中身をこぼしたりまき散らしたりしてしまうことがないように、新品の消耗品と使用済み消耗品にはそれぞれ紙を貼付して保管することをお勧めしています。
- 推奨される印刷メディア以外の用紙を使用すると、消耗品や本体部品の寿命が短くなることがあります。
- 各トナーカートリッジの一般的な寿命は、ISO/IEC 19752 に準拠しています。交換頻度は印刷量、印刷範囲、使用している印刷メディア、製品電源をオン/オフする回数により異なります。
- トナーカートリッジ以外の消耗品の交換頻度は、印刷量、使用している印刷メディア、製品電源をオン/オフする回数により異なります。
- トナーカートリッジは慎重にお取り扱いください。トナーが手や洋服に付着した場合は、直ちに拭き取るか、冷水で洗い流してください。

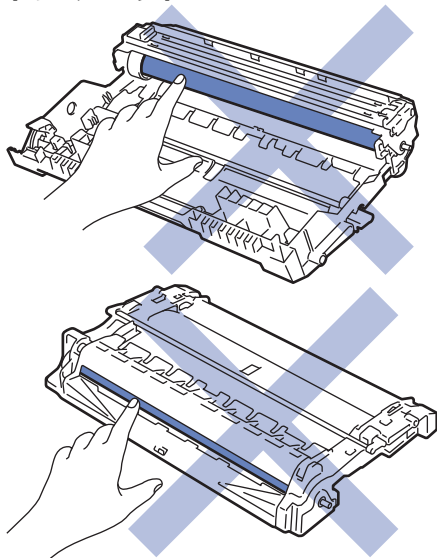
重要

印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついている部分には絶対に触れないでください。

トナーカートリッジ



ドラムユニット



✓ 関連情報

- [日常のお手入れ](#)

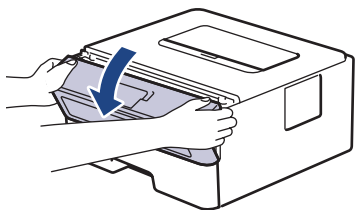
-
- トナーカートリッジを交換する
 - ドラムユニットを交換する
 - ドラムカウンターをリセットする

関連トピック：

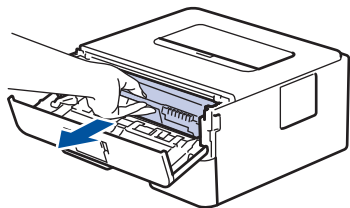
- エラーおよびメンテナンスに関する LED 表示
 - エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
-

トナーカートリッジを交換する

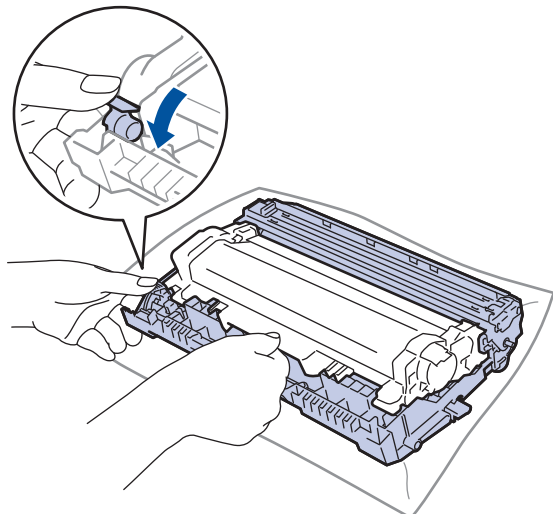
1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. フロントカバーを開けます。



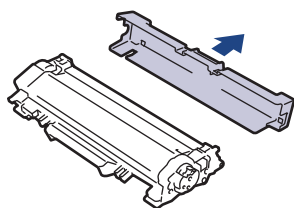
3. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品から取り外します。



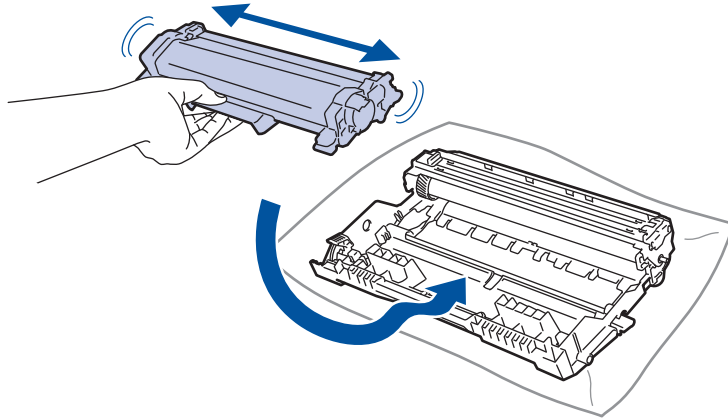
4. 緑色のレバーを押し下げ、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外します。



5. 新しいトナーカートリッジを開封します。
6. 保護カバーを取り除きます。

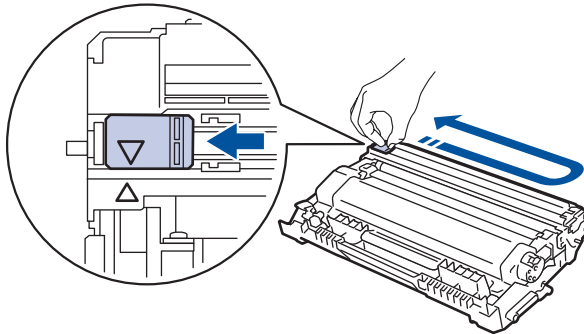


7. トナーカートリッジのハンドルを持ち、図のように左から右へ数回振ります。その後、所定の位置に固定されるまでしっかりとドラムユニットに押し込みます。



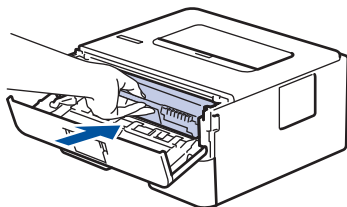
トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムユニットから外れる場合があります。

8. 緑色のタブを左右に数回ゆっくりと滑らせて、ドラムユニット内側のコロナワイヤーを清掃します。



必ずタブをホームポジションに戻してください。▲タブの矢印をドラムユニットの矢印に合わせる必要があります。矢印を合わせないと、印刷されたページに縦縞が現れます。

9. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再装着します。



10. 本製品のフロントカバーを閉じます。



- 本製品が待機モードに戻るまで本製品の電源を切ったり、フロントカバーを開けたりしないでください。
- 本製品に付属するトナーカートリッジはスタータートナーカートリッジです。
- トナー残量が少ないことを知らせる警告メッセージが表示されたら、新品のトナーカートリッジを手元に準備しておくことをお勧めします。
- 必ず、装着する準備が完了してから新しいトナーカートリッジを開封してください。
- トナーカートリッジを長期間開封したまま置いておくと、トナーの使用可能期間が短くなります。
- 安定した印刷品質と性能を確保するために、ブラザー純正品のご使用をお勧めします。すべての非純正品が品質の問題を引き起こすわけではありませんが、一部の非純正品が印刷品質に悪影響を与えたり、製品の故障の原因になったりする可能性があります。非純正品による故障が証明された場合、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。



関連情報

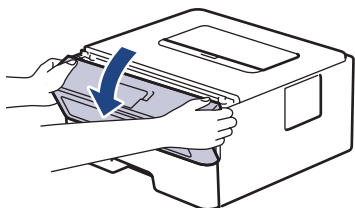
- [消耗品を交換する](#)

関連トピック：

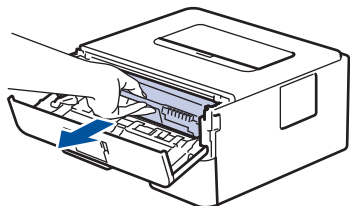
- エラーおよびメンテナンスに関する LED 表示
 - エラーメッセージとメンテナンスメッセージ
 - 印刷品質の改善
-

ドラムユニットを交換する

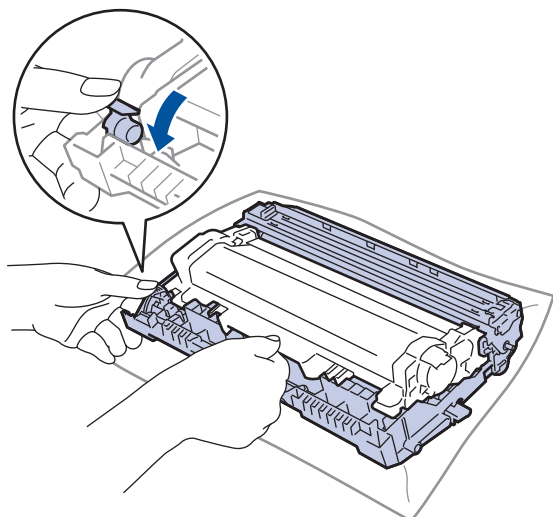
1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. フロントカバーを開けます。



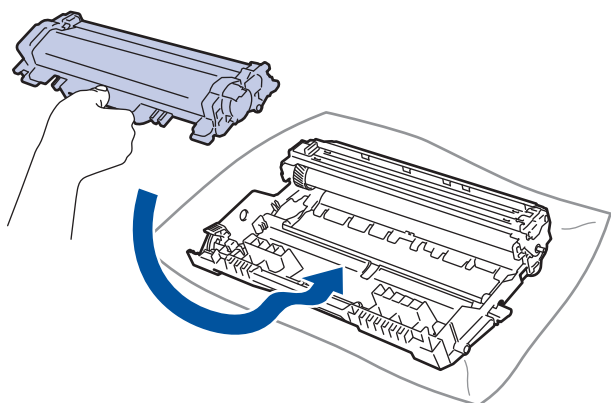
3. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品から取り外します。



4. 緑色のレバーを押し下げ、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外します。

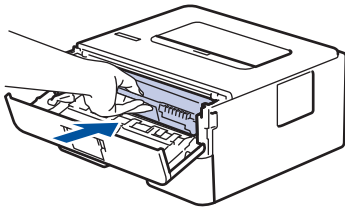


5. 新しいドラムユニットを開封します。
6. トナーカートリッジを新しいドラムユニットへ正しい位置に固定されるまでしっかりと押し込みます。



トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムユニットから外れる場合があります。

7. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再装着します。



8. 本製品のフロントカバーを閉じます。



新品のドラムユニットに交換後、ドラムカウンターをリセットしてください。「関連情報」をご覧ください：
ドラムカウンターをリセットする

お願い

- ドラムは回転や、紙やトナー、その他の排紙で使用される資材との摩擦などにより磨耗します。本製品を設計する際に、ドラムの寿命決定要因の1つであるドラム回転数を決定しました。ドラムが工場の設定した最大回転数（印刷枚数に対応）に達すると、液晶ディスプレイにドラムを交換することを促すメッセージが表示されます。製品は引き続き動作しますが、印字品質が落ちる可能性があります。
- ドラムユニットを開封したまま直射日光の当たる場所（または室内照明の当たる場所に長期間）置いておくと、ユニットが損傷する可能性があります。
- 実際のドラム寿命は製品が使用されている環境の温度や湿度、用紙やトナーの種類などさまざまな原因により異なります。理想的な条件下での平均的なドラム寿命は、1 ジョブ 1 ページ（A4/レター片面印刷）とした場合、約 15,000 ページです。印刷可能枚数は、使用環境や用紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

弊社は実際のドラムの寿命を決定するこれらの原因を特定できないため、ドラムにより印刷される最低枚数を保証することはできません。

- 本製品は十分な換気設備のある、清潔で埃のない環境でのみ使用してください。

安定した印刷品質と性能を確保するために、ブラザー純正品のご使用をお勧めします。すべての非純正品が品質の問題を引き起こすわけではありませんが、一部の非純正品が印刷品質に悪影響を与えたり、製品の故障の原因になったりする可能性があります。非純正品による故障が証明された場合、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。

✓ 関連情報

- [消耗品を交換する](#)

関連トピック：

- [エラーおよびメンテナンスに関する LED 表示](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [ドラムカウンターをリセットする](#)

ドラムカウンターをリセットする

ドラムユニットを新しいものに交換する場合、以下の手順に従い、ドラムカウンターをリセットする必要があります。

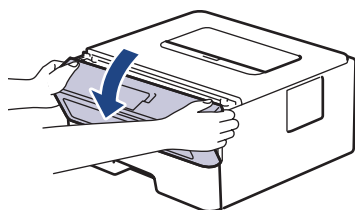
重要

ドラムユニットを交換する場合以外は、ドラムカウンターをリセットしないでください。

- >> [HL-L2400D](#)
- >> [HL-L2460DW](#)

HL-L2400D

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. フロントカバーを開けます。



3. すべての LED が点灯するまで、**Go** を約 4 秒間長押しします。LED が 4 つとも点灯したら、**Go** を放します。
4. 製品のフロントカバーを閉じます。
5. **DrumLED** が消灯したことを確認します。

HL-L2460DW

1. 本製品の電源が入っていることを確認します。
2. 本製品のカバーが閉まっていることを確認します。
3. **OK** と **▲** を同時に押します。
4. **OK** を押して、[ドラム] を選択します。
5. [リセット] を選択してドラムカウンターをリセットします。

✓ 関連情報

- [消耗品を交換する](#)

関連トピック：

- [エラーおよびメンテナンスに関する LED 表示](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)
- [ドラムユニットを交換する](#)

本製品を清掃する

本製品の外側と内側は、乾いた、柔らかくて繊維の出ない布で定期的に清掃してください。

トナーカートリッジまたはドラムユニットを交換した場合は、本製品の内部を必ず清掃してください。印刷したページにトナーの汚れが付着している場合は、乾いた柔らかくて繊維の出ない布で本製品の内部を清掃します。

警告

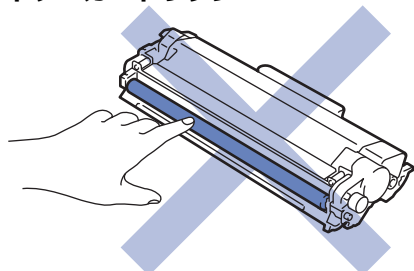
本製品の内側または外側を清掃する場合、可燃性物質、スプレー類、有機溶剤、アルコールを含む液体、アンモニアなどを絶対に使用しないでください。火災の原因になります。乾いた、柔らかくて繊維の出ない布をお使いください。



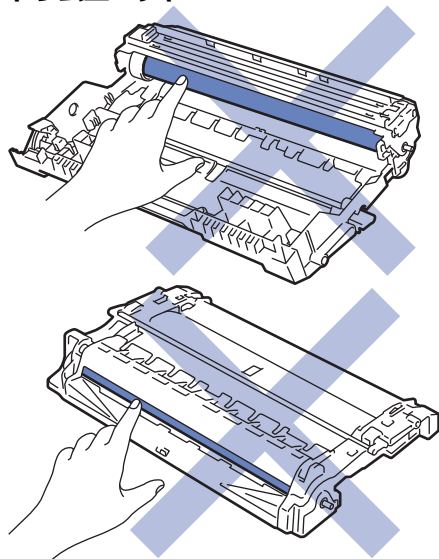
重要

- イソプロピルアルコールで操作パネルを拭かないでください。操作パネルにひびが入るおそれがあります。
- 印刷品質の問題を回避するため、イラストで色のついた部分には絶対に触れないでください。

トナーカートリッジ

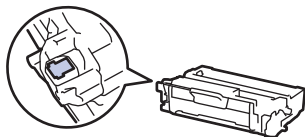


ドラムユニット





(特定モデルの場合) トナーカートリッジは IC チップを搭載しています。この表面には触れないでください。IC チップに触れると汚れや損傷の原因となり、このコンポーネントを検出する製品の機能に支障をきたすことがあります。



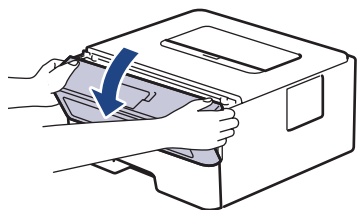
関連情報

- 日常のお手入れ
 - コロナワイヤーを清掃する
 - ドラムユニットを清掃する
 - 給紙ローラーを清掃する

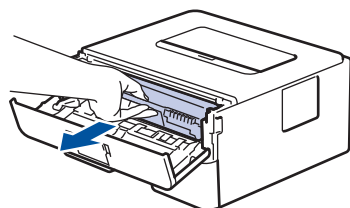
コロナワイヤーを清掃する

印刷品質に問題がある場合、または操作パネルに[ドラム 桁化]表示が表示される場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

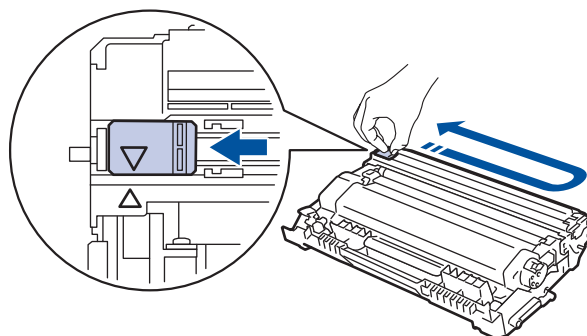
1. フロントカバーを開けます。



2. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品から取り外します。

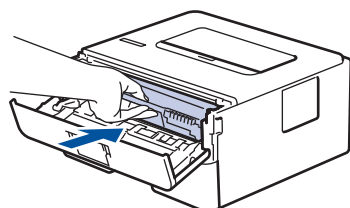


3. 緑色のタブを左右に数回ゆっくりと滑らせて、ドラムユニット内側のコロナワイヤーを清掃します。



必ずタブをホームポジション (▲) に戻してください。タブの矢印をドラムユニットの矢印に合わせる必要があります。矢印を合わせないと、印刷されたページに縦縞が現れます。

4. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再装着します。



5. 本製品のフロントカバーを閉じます。

✓ 関連情報

- [本製品を清掃する](#)

関連トピック：

- [エラーおよびメンテナンスに関する LED 表示](#)
- [エラーメッセージとメンテナンスメッセージ](#)


ドラムユニットを清掃する

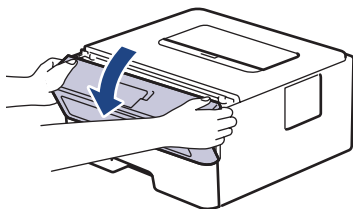
印刷したものにドット状などのしみが複数箇所にわたり 94 mm 間隔で 付着している場合、ドラムに異物（ドラムの表面に付着したラベルの接着剤など）が付いていることがあります。

>> HL-L2400D

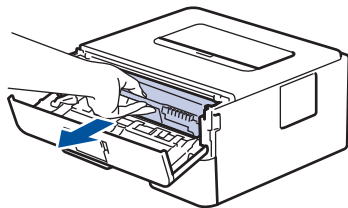
>> HL-L2460DW

HL-L2400D

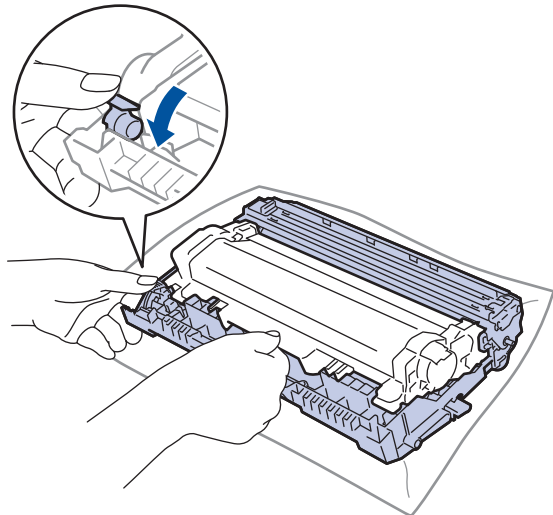
1. 本製品が待機モードになっていることを確認します。
2. **Go** を 8 回押します。
本製品がドラムチェックシートを印刷します。
3.  を長押しして本製品の電源を切ります。
4. フロントカバーを開けます。



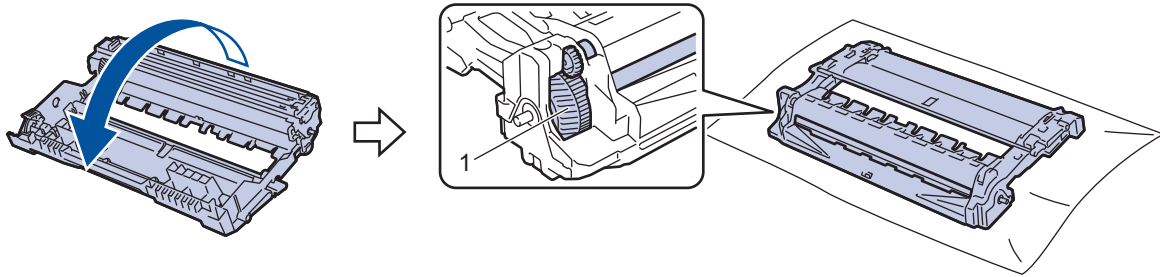
5. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品から取り外します。



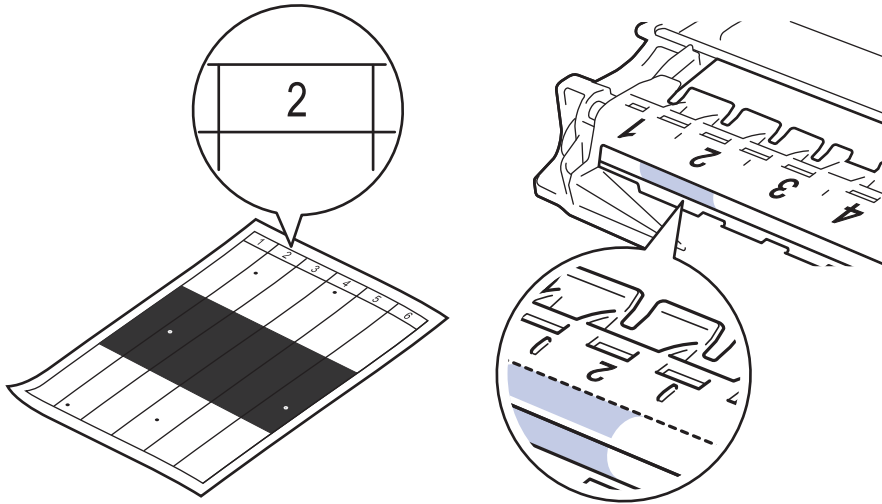
6. 緑色のレバーを押し下げ、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外します。



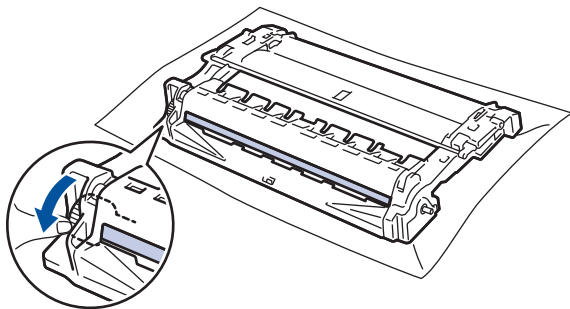
7. ドラムユニットをイラストのように回します。ドラムユニットギア (1) が左側にあることを確認してください。



8. ドラムローラーの隣にマーキングされている番号で、ドラムの汚れの場所を探します。例えば、チェックシートの2列目に汚れが付着している場合は、「2番」のドラムが汚れている可能性があります。



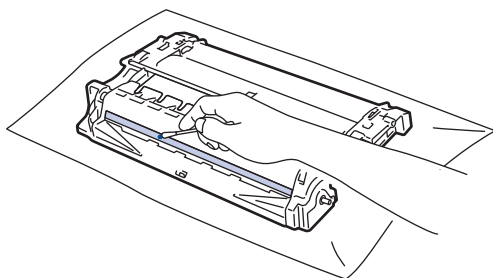
9. ドラムユニットの端を手前に回しながら、ドラム表面の汚れが付着している可能性のある場所を探します。



重要

印刷品質の問題を回避するため、ドラムユニット表面（端のホイールを除く）には絶対に触れないでください。

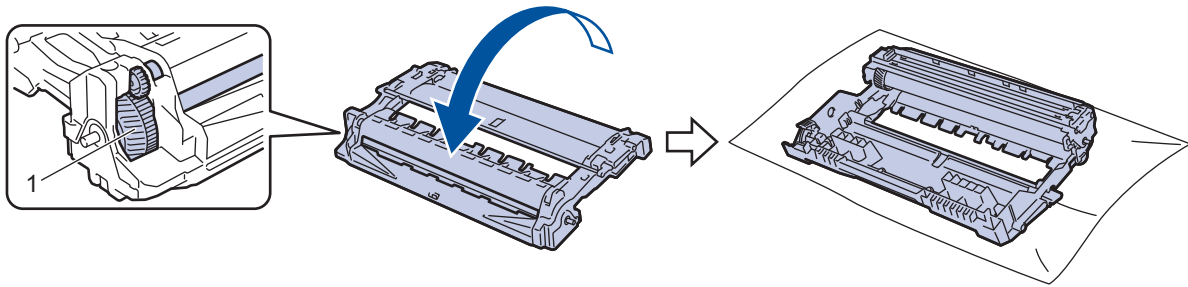
10. 乾いた綿棒でドラムユニット表面の汚れや異物がなくなるまで、表面をやさしく拭きます。



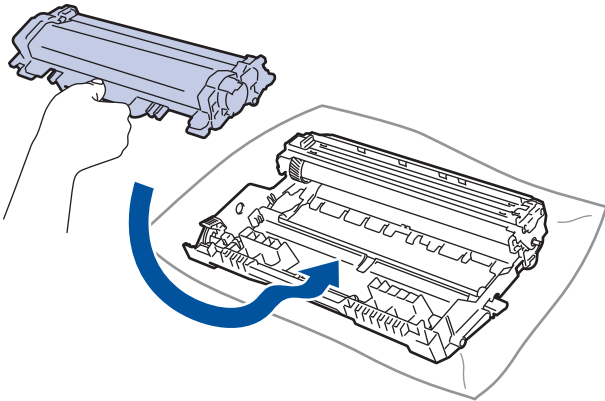
お願い

尖ったものや液体を使用して感光ドラムの表面を清掃しないでください。

11. ドラムユニットをイラストのように回します。ドラムユニットギア (1) が左側にあることを確認してください。

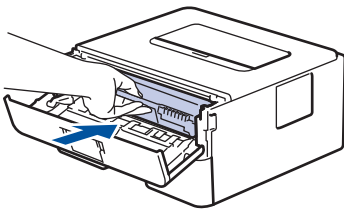



12. トナーカートリッジを所定の位置に固定されるまでしっかりとドラムユニットに押し込みます。




トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムユニットから外れる場合があります。

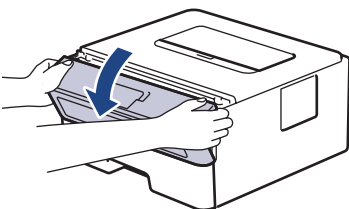
13. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再装着します。



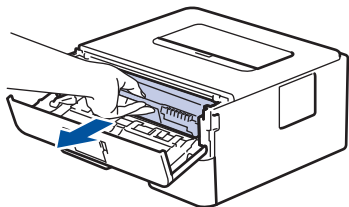
14. 本製品のフロントカバーを閉じます。
15.  を押して本製品の電源を入れます。

HL-L2460DW

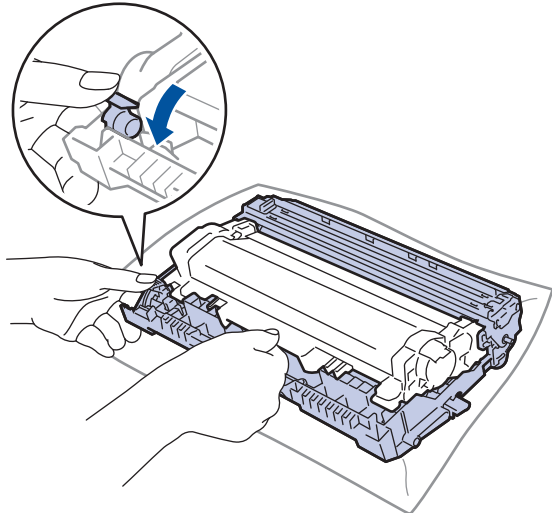
1. 本製品が待機モードになっていることを確認します。
2. ▲または▼を押して、[レポート イヤ] を表示し、**OK** を押します。
3. ▲または▼を押して、[ドラム 30レ イヤ] を選択し、**OK** を押します。
4. **Go** を押します。
本製品がドラムチェックシートを印刷します。
5. **Back** を 2 回押します。
6.  を長押しして本製品の電源を切ります。
7. フロントカバーを開けます。



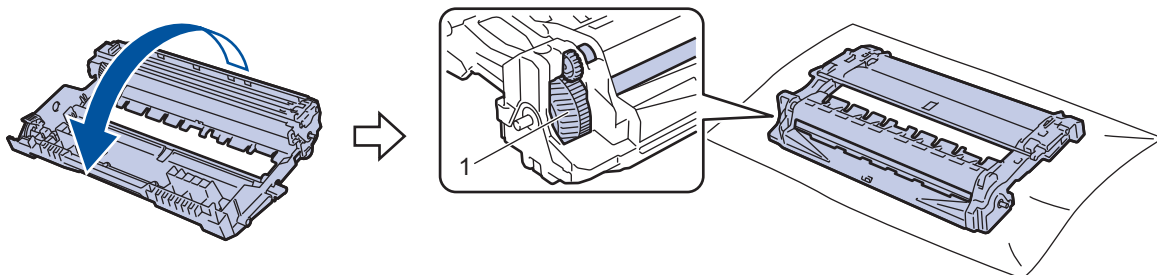
8. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品から取り外します。



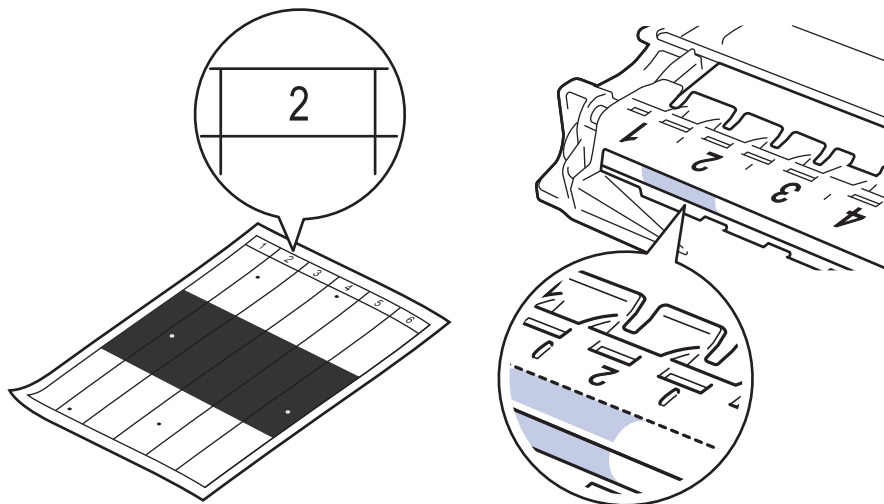
9. 緑色のレバーを押し下げ、トナーカートリッジをドラムユニットから取り外します。



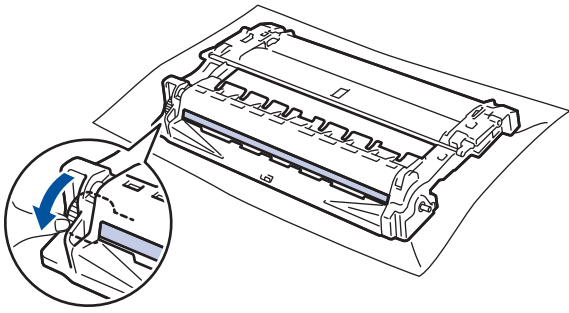
10. ドラムユニットをイラストのように回します。ドラムユニットギア (1) が左側にあることを確認してください。



11. ドラムローラーの隣にマーキングされている番号で、ドラムの汚れの場所を探します。例えば、チェックシートの2列目に汚れが付着している場合は、「2番」のドラムが汚れている可能性があります。



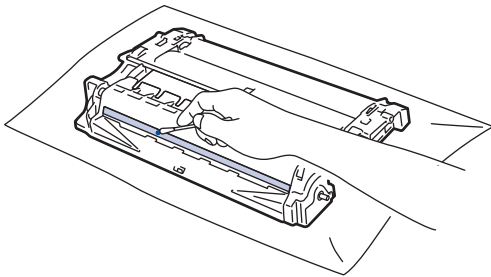
12. ドラムユニットの端を手前に回しながら、ドラム表面の汚れが付着している可能性のある場所を探します。



重要

印刷品質の問題を回避するため、ドラムユニット表面（端のホイールを除く）には絶対に触れないでください。

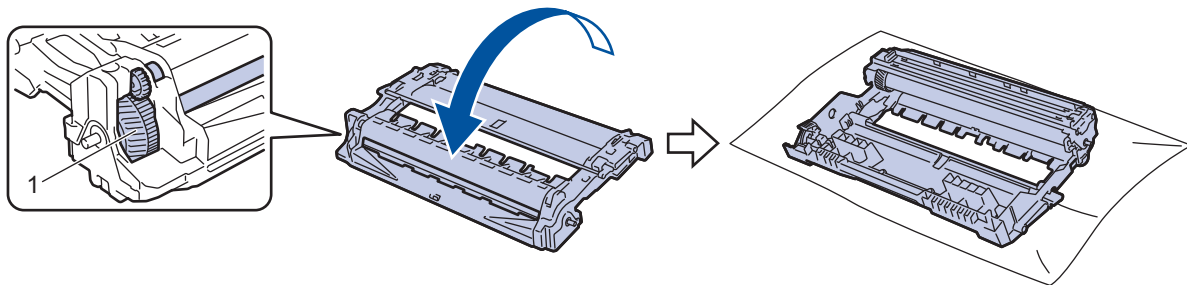
13. 乾いた綿棒でドラムユニット表面の汚れや異物がなくなるまで、表面をやさしく拭きます。



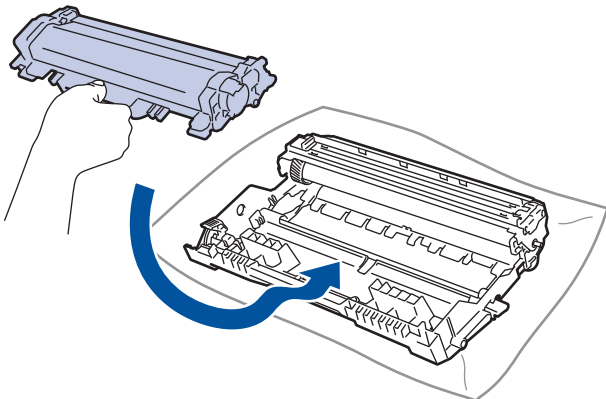
お願い

尖ったものや液体を使用して感光ドラムの表面を清掃しないでください。

14. ドラムユニットをイラストのように回します。ドラムユニットギア (1) が左側にあることを確認してください。

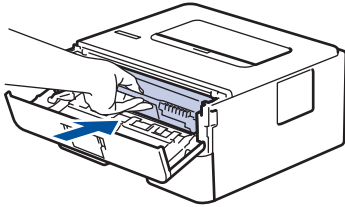


15. トナーカートリッジを所定の位置に固定されるまでしっかりとドラムユニットに押し込みます。




トナーカートリッジが正しく差し込まれたことを確認しないと、ドラムユニットから外れる場合があります。

16. トナーカートリッジとドラムユニットのセットを、本製品に再装着します。



17. 本製品のフロントカバーを閉じます。

18. を押して本製品の電源を入れます。

関連情報

- [本製品を清掃する](#)

関連トピック：


- [印刷品質の改善](#)
-

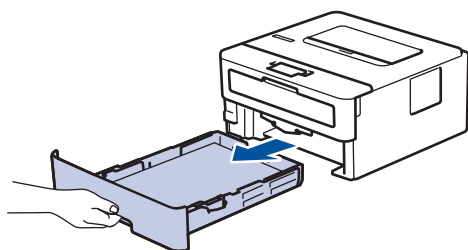
給紙ローラーを清掃する

給紙ローラーの清掃を定期的に行うことで、給紙が適切に行われるようになり、紙詰まりを防ぎます。

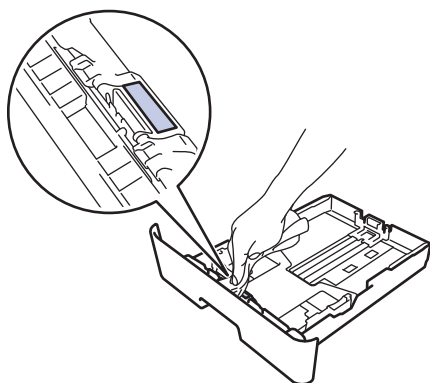
清掃手順を開始する前に「関連情報」をご覧ください：本製品を清掃する

給紙の問題がある場合は、以下の手順で給紙ローラーを清掃してください。

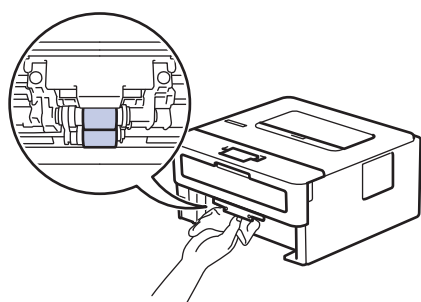
1. を長押しして本製品の電源を切ります。
2. 用紙トレイを本製品から完全に引き出します。




3. 用紙がセットされている場合、または用紙トレイの内側にはさまれているものがある場合は取り除いてください。
4. むるま湯を含ませた柔らかくて繊維の出ない布をしっかりと絞り、用紙トレイの分離パッドを拭いてほこりを取り除きます。



5. 本製品内部の給紙ローラーを拭いてほこりを取り除きます。



6. 用紙をもう一度セットし、用紙トレイを本製品へしっかりと戻します。
7. を押して本製品の電源を入れます。

✓ 関連情報

- [本製品を清掃する](#)

関連トピック：

- [印刷の問題](#)

部品の残りの寿命を確認する

関連モデル: HL-L2460DW


- ▲または▼を押して以下を選択します。
 - [セ化シヨウウツ]を選択します。**OK**を押します。
 - [シヨウウツシヨウ]を選択します。**OK**を押します。
- ▲または▼を押して、確認したい本製品の場所を選択し、**OK**を押します。
画面に部品の大まかな残りの寿命が表示されます。





関連情報

- [日常のお手入れ](#)

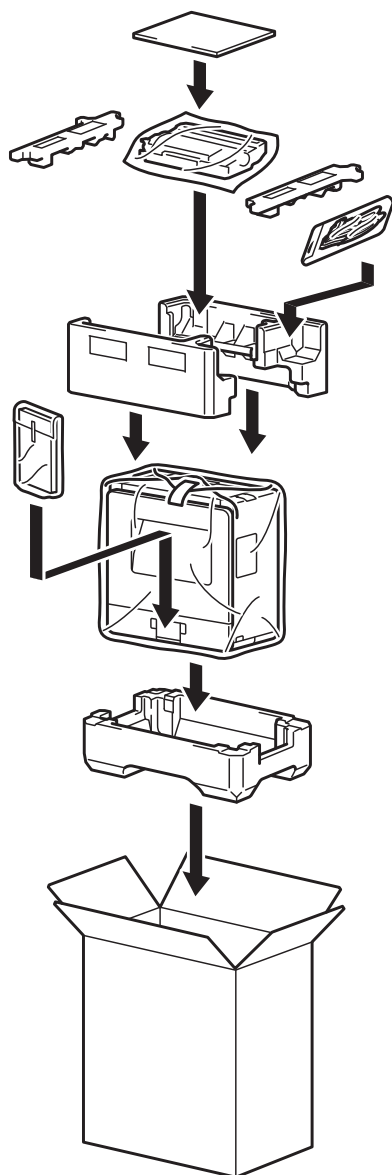
本製品を梱包して輸送する

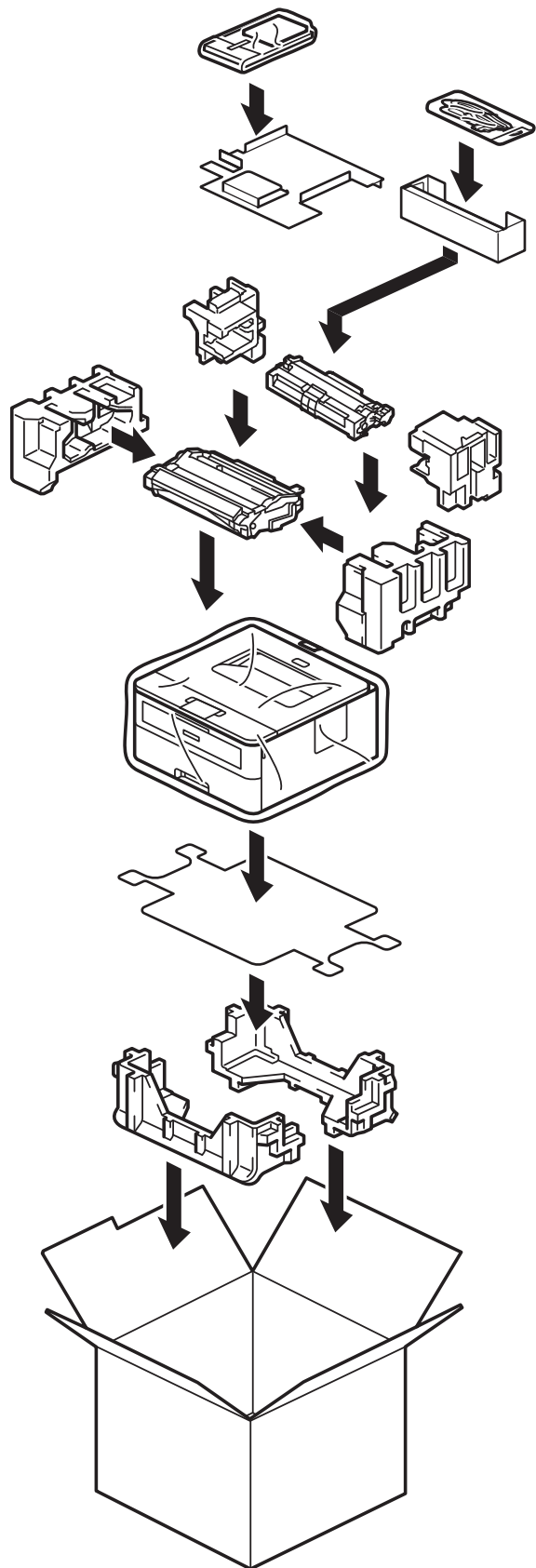
 何らかの理由で本製品を輸送する必要がある場合は、輸送中の損傷を避けるために、本製品を元の包装に慎重に再梱包してください。適切な保険をかけて本製品を輸送してください。

1.  を長押しして本製品の電源を切ります。本製品を冷却するために、少なくとも 10 分間オフの状態にしておきます。
2. すべてのケーブルを外し、AC 電源コンセントから電源コードを抜きます。

 一部のモデルには取り外し不可能な AC 電源コードが装備されています。コードが取り外し不可能な場合は、コードをゆるく折り畳み、本製品の上に置いて簡易梱包します。

3. 最初に入っていた袋に本製品を入れます。
4. イラストのように、元の梱包材を使用して、本製品、印刷物、AC 電源コード（該当する場合）を元のカートンに梱包します。実際の梱包材は、図とは異なる場合があります。梱包材はお使いのモデルによって異なります。





5. 箱を閉じて、ガムテープを貼ります。

✓ 関連情報

- 日常のお手入れ

製品の設定

設定と機能をカスタマイズして、本製品をより効率的にご使用いただけます。

- [製品のパスワードの確認](#)
- [操作パネルから製品の設定を変更する](#)
- [プリンター設定の一覧を印刷する](#)
- [Windows プリンタードライバーから製品の設定を変更する](#)
- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

製品のパスワードの確認

関連モデル: HL-L2460DW

パスワードの入力を求められた場合、以下の情報を確認します。

>> [お買い上げ時のパスワードの確認](#)

>> [パスワードの変更](#)

>> [パスワードのリセット](#)

お買い上げ時のパスワードの確認

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。

パスワードの変更

本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。

Web Based Management を使用したパスワードの変更

詳しい説明は「[関連情報](#)」をご覧ください。

パスワードのリセット

パスワードを忘れてしまった場合は、製品をお買い上げ時の設定にリセットします。パスワードもお買い上げ時のパスワードにリセットされます。

詳しい説明は「[関連情報](#)」をご覧ください。

✓ 関連情報

- [製品の設定](#)

関連トピック：

- [機能設定リセット](#)
- [製品のファームウェアのアップデート](#)

操作パネルから製品の設定を変更する

- 基本設定
- メニュー一覧（液晶ディスプレイモデルの場合）

基本設定

- スリープモードに入る時間を設定する
- ディープスリープモードについて
- 自動電源オフモードを設定する
- トナー消費量の削減
- 継続モードを設定する
- 印刷音を軽減する
- 画面に表示される言語を変更する

スリープモードに入る時間を設定する

関連モデル: HL-L2460DW

スリープモード（または省電力モード）に設定すると、消費電力を節約することができます。本製品がスリープモードに入るまでの待機時間を選択します。スリープモードタイマーは、本製品が印刷ジョブを受信したときにリセットされます。

製品がスリープモードに入ると、電源がオフになったように見えます。印刷ジョブを受信すると、起動し印刷を開始します。以下の手順で、製品がスリープモードに入るまでの時間を設定します。



スリープモードの設定は、環境への配慮を考慮して、無効にすることはできません。

- ▲ または ▼ を押して以下を選択します。
 - [林 セッテイ] を選択します。OK を押します。
 - [ソウイネ モード] を選択します。OK を押します。
 - [スリープ モード] を選択します。OK を押します。
- ▲ または ▼ を押して、本製品がスリープモードに入る前に待機状態を維持する時間の長さを入力します（最長 50 分）。
Go を押します。



関連情報

- 基本設定


ディープスリープモードについて

製品がスリープモードに入り、一定の時間ジョブを受信しないと、自動的にディープスリープモードに入ります。時間の長さは、製品と設定に基づきます。

ディープスリープモードはスリープモードよりも消費電力を節約できます。



ディープスリープモードの設定は、環境への配慮を考慮して、無効にすることはできません。

| 対象モデル | ディープスリープモード時の本製品の操作パネル | 本製品が起動する条件 |
|------------|--|--|
| HL-L2400D |  ReadyLED が暗くなります。 | <ul style="list-style-type: none">製品がジョブを受信した場合。操作パネルのボタンが押された場合。 |
| HL-L2460DW | 画面に [ディープスリープ] と表示されます。 | <ul style="list-style-type: none">製品がジョブを受信した場合。操作パネルのボタンが押された場合。 |




関連情報

- 基本設定


自動電源オフモードを設定する

本製品が一定時間（モデルや設定により異なります）ディープスリープモードの状態にある場合、自動的に電源がオフになります。本製品がネットワークに接続している場合、パワーオフモードには入りません。

印刷を開始するには、操作パネルで  を押し、印刷ジョブを送信します。

>> [HL-L2400D](#)
>> [HL-L2460DW](#)

HL-L2400D

1. フロントカバーが閉じられ、電源コードがコンセントに差し込まれていることを確認します。
2.  を押して本製品の電源を入れ、**Ready** LED ランプのみが点灯することを確認します。
3. **Go** を 4 回押し、機能をオフまたはオンに切り替えます。
オートパワーオフモードがオンのとき、すべての LED が 2 回点滅します。
オートパワーオフモードがオフのとき、すべての LED が 1 回点滅します。

HL-L2460DW



ディープスリープモードの状態がどのくらい続くと、自動電源オフモードに入るかを設定します。

1. ▲ または ▼ を押して以下を選択します。
 - a. [林 セッテイ] を選択します。OK を押します。
 - b. [シユイネ モード] を選択します。OK を押します。
 - c. [ジドウ デンガンオ] を選択します。OK を押します。
2. ▲ または ▼ を押して、本製品がパワーオフモードに入る前に待機状態を維持する時間の長さを選択します（1、2、4、または 8 時間）。
3. **Go** を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

トナー消費量の削減

関連モデル: HL-L2460DW

トナー節約機能を使うと、トナーの消費量が節約できます。トナー節約機能がオンになっていると、文書の印字が薄く見えます。

写真やグレースケールイメージでは、トナー節約機能の使用をお勧めしていません。

- ▲ または ▼ を押して以下を選択します。
 - [林 ツヅイ] を選択します。OK を押します。
 - [シヨウネ モード] を選択します。OK を押します。
 - [トナー セーブ] を選択します。OK を押します。
- ▲ または ▼ を押して、[わ] を表示し、Go を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

関連トピック：

- [印刷品質の改善](#)

継続モードを設定する

継続モードをオンにすると、操作パネルまたはステータスマonitorが「トナーの交換」を警告するメッセージを表示した後も、印刷し続けます。

画面またはステータスマonitorが「トナー停止」と表示すると、本製品は印刷しなくなります。
工場出荷時設定は「オフ」となっています。




- 操作パネルまたはステータスマonitorがエラーの発生を表示した場合は、モードを変更することはできません。
- 継続モードで印刷を続行する場合、印字品質を保証できません。
- 継続モードを使用すると、印字濃度が薄く見えることがあります。
- 新品のトナーカートリッジに交換すると、継続モードはお買い上げ時の設定（オフ）に戻ります。

>> [HL-L2400D](#)

>> [HL-L2460DW](#)

HL-L2400D

1. フロントカバーが閉じられ、電源コードがコンセントに差し込まれていることを確認します。
2. を押して本製品の電源を入れ、**Ready** LED ランプのみが点灯することを確認します。
3. **Go** を 7 回押し、機能をオフまたはオンに切り替えます。
継続モードをオンにすると、すべての LED ランプが 2 回点滅します。
継続モードをオフにすると、すべての LED ランプが 1 回点滅します。

HL-L2460DW

1. ▲または▼を押して以下を選択します。
 - a. [トナー セット] を選択します。OK を押します。
 - b. [トナー交換] を選択します。OK を押します。
2. ▲または▼を押して、[w] を表示し、Go を押します。



関連情報

- [基本設定](#)


印刷音を軽減する

静音モードでは、印刷時の音を軽減することができます。静音モードがオンのときは、印刷速度が遅くなります。お買い上げ時の設定はオフです。

>> [HL-L2400D](#)

>> [HL-L2460DW](#)

HL-L2400D

1. フロントカバーが閉じられ、電源コードがコンセントに差し込まれていることを確認します。
2. を押して製品をオンにし、待機モードになるまで待ちます。
3. **Go** を 11 回押し、この機能をオンまたはオフにします。
静音モードをオンにすると、すべての LED ランプが 2 回点滅します。
静音モードをオフにすると、すべての LED ランプが 1 回点滅します。
4. **Go** を放します。すべての LED が消灯していることを確認します。

HL-L2460DW

1. ▲または▼を押して以下を選択します。
 - a. [林ン セッテイ] を選択します。**OK** を押します。
 - b. [シヨウネ モード] を選択します。**OK** を押します。
 - c. [セイワ モード] を選択します。**OK** を押します。
2. ▲または▼押して、[わ] または [わ] を表示し、**Go** を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

画面に表示される言語を変更する

関連モデル: HL-L2460DW

必要な場合は画面の言語を変更します。

この機能は、国によっては利用できない場合があります。

- ▲または▼を押して以下を選択します。
 - [シヨキ セツイ]を選択します。**OK**を押します。
 - [ヒョウガ ゲンゴ]を選択します。**OK**を押します。
- ▲または▼を押してお使いの言語を表示し、**Go**を押します。

✓ 関連情報

- [基本設定](#)

メニュー一覧（液晶ディスプレイモデルの場合）

- [メニューにアクセスして本製品の設定を変更する](#)
- [設定一覧（HL-L2460DW）](#)

メニューにアクセスして本製品の設定を変更する

関連モデル: HL-L2460DW

本製品の操作パネルを使用して本製品のメニューにアクセスし、さまざまな設定を変更できます。

1. ▲または▼を押して、各メニューレベルをスクロールします。
2. 使用したいオプションが液晶ディスプレイに表示されたら、**OK**を押します。
液晶ディスプレイに次のメニューレベルが表示されます。
3. ▲または▼を押して、選択項目をスクロールします。
4. **OK**または**Go**を押します。
5. オプションの設定を終了すると、液晶ディスプレイに確認メッセージが表示されます。

✓ 関連情報

- [メニュー一覧（液晶ディスプレイモデルの場合）](#)

設定一覧 (HL-L2460DW)

関連モデル: HL-L2460DW

以下の表では、本製品で詳細設定を行うためのさまざまなメニューやオプションについてご紹介します。

- >> [ホーム セット]
- >> [プリンター]
- >> [ネットワーク] (HL-L2460DW)
- >> [レポート インサツ]
- >> [セクション ジョウホウ]
- >> [ジョギ セット]

[ホーム セット]

| 設定項目 3 | 設定項目 4 | 設定項目 5 | 詳細 | |
|-----------------|----------------|---|---|--|
| [トレイ セット] | [ヨウ タイプ] | - | 用紙トレイの用紙タイプを設定します。 | |
| | [ヨウ サイズ] | - | 用紙トレイの用紙サイズを設定します。 | |
| | [テザ インサツ] | - | 使用する用紙トレイを選択します。 | |
| | [インジ 仔] | [xオ セット] | | 300dpi で印刷する場合、用紙トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を左右方向に-500 ドット (左) ~+500 ドット (右) の範囲で調整します。 |
| | | [yオ セット] | | 300dpi で印刷する場合、用紙トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を上下方向に-500 ドット (上) ~+500 ドット (下) の範囲で調整します。 |
| [トレイ カン] | - | 本製品から用紙トレイを引き出すときに、用紙のタイプとサイズを確認するメッセージを表示するかどうかを選択します。 | | |
| [ジョウイ モード] | [E モード] | - | 以下の本体の設定を有効にします。: <ul style="list-style-type: none"> • [リョウメイインサツ] : [オウハノ トジ] ^{1 2} • [スリープ モード] : 0 [分] • [セイオ モード] : [オ] ¹ • [トナー セーブ] : [オ] ¹ | |
| | [トナー セーブ] | - | トナーカートリッジの印刷可能ページ枚数を増加させます。 | |
| | [スリープ モード] | - | 本製品が節電モードに入るまでの待機時間を設定します。 | |
| | [セイオ モード] | - | 印刷音を軽減します。 | |
| | [ジドウ デンゲン オフ] | - | 製品が自動電源オフに入る前に、ディープスリープモードを何時間維持するかを設定します。 | |
| [パネル コントロール] | [ホウ カガシ ヲト] | - | ▲ または ▼ を長押ししたときに液晶ディスプレイのメッセージが切り替わるまでの時間を設定します。 | |
| | [キョウ スクロール ヲト] | - | 液晶ディスプレイのメッセージが上端から下端までスクロールする時間を秒単位で設定します。レベル 1 (0.2 秒) からレベル 10 (2 秒) まで設定可能です。 | |
| | [カメノ コントラスト] | - | 液晶ディスプレイのコントラストを調整します。 | |
| | [パネル ジドウ フキ] | - | 30 秒間待機状態が続いた後、待機モードに戻るよう本製品を設定します。 | |
| [セキュリティ セットアップ] | - | - | 設定ロックパスワードを使ってお使いの製品の設定をロックします。 | |

| 設定項目 3 | 設定項目 4 | 設定項目 5 | 詳細 |
|------------|-----------------------|--------|---|
| 【インターフェイス】 | 【センタ】 (ネットワークモデル用) | - | 使用するインターフェイスを選択します。 【ジドゥリ】を選択した場合、本製品がデータを受信するインターフェイスによって USB とネットワークを切り替えます。 |
| | 【オートインターフェイスタイム】 | - | 自動インターフェイス選択のタイムアウト時間を設定します。 |
| | 【バッファ】 | - | 入力バッファ容量を増やしたり減らしたりします。 |
| 【トナーリサイクル】 | - | - | 画面に【トナーリサイクル】と表示された後に印刷を続けるように設定します。 |

1 この設定の変更は、Web Based Management で特定の製品設定を変更した後でのみ使用できます。

2 自動両面印刷モデル用。

【プリンター】

| 設定項目 3 | 設定項目 4 | 詳細 |
|-------------------------------|--------------|---|
| 【カーブアウト】 | - | 印刷の解像度を選択します。 |
| 【ビームアウト】 | - | 印刷濃度を、濃くまたは薄くします。 |
| 【プリンターセッテイ インサツ】 ¹ | - | 印刷設定をテキストまたはグラフィックに設定します。 |
| 【プリンター オプション】 ¹ | 【フォント リスト】 | HP LaserJet のフォント一覧とサンプルを印刷します。 |
| | 【テスト プリント】 | テストページを印刷します。 |
| 【テスト プリント】 ² | - | テストページを印刷します。 |
| 【リョウメン インサツ】 (自動両面印刷モデル用) | 【リョウメンインサツ】 | 用紙の両面に印刷するかどうかを選択します。 |
| | 【カマメ ハソウカケキ】 | 最終ページが片面だけの印刷ジョブとなる場合、【カマメ ハソウカケキ】オプションを選択して印刷時間を短縮します。 レターヘッド紙や印刷済み用紙を使用する場合、必ず【リョウメン ハソウカケキ】オプションを選択してください。【カマメ ハソウカケキ】を選択してレターヘッド紙や印刷済み用紙に印刷した場合、最終ページの印刷が裏面に行われてしまいます。 |
| 【エラーリセット】 | - | 用紙サイズエラーや用紙タイプエラーを自動的に解除し、他のトレイの用紙を使って印刷したい場合はこの設定を選択します。 |
| 【ヨウシ タイプ】 ¹ | - | 用紙タイプを設定します。 |
| 【ヨウシ サイズ】 ¹ | - | 用紙サイズを設定します。 |
| 【ブラス】 ¹ | - | 印刷するページ数を設定します。 |
| 【インサツ ノ ムキ】 ¹ | - | ページを縦向きと横向きのどちらで印刷するかを設定します。 |
| 【インジ 仔】 | 【xオフセット】 | 300dpi で印刷する場合、用紙トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を左右方向に-500 ドット (左) ~+500 ドット (右) の範囲で調整します。 |
| | 【yオフセット】 | 300dpi で印刷する場合、用紙トレイにセットした用紙の印刷開始位置 (通常はページの左上端) を上下方向に-500 ドット (上) ~+500 ドット (下) の範囲で調整します。 |
| 【オートフォーメイト】 ¹ | - | 本製品で残っているデータを自動的にすべて印刷できるようにします。 |
| 【HP LaserJet】 ¹ | 【フォント No.】 | フォント番号を設定します。 このメニューは、本製品にソフトフォントがインストールされているときに表示されます。 |
| | 【フォント ピッチ】 | フォントピッチを設定します。 (特定のフォントのみ対応) |
| | 【フォント サイズ】 | フォントサイズを設定します。 (特定のフォントのみ対応) |

| 設定項目 3 | 設定項目 4 | 詳細 |
|----------------------------|---|--|
| [HP LaserJet] ¹ | [コードテーブル] | 記号または文字セットを選択します。 |
| | [コードテーブル インサツ] | 文字コード表を印刷します。 |
| | [オートLF] | ON: CR -> CR+LF、OFF: CR -> CR |
| | [オートCR] | ON: LF -> LF+CR、FF -> FF+CR、または VT -> VT+CR OFF: LF -> LF、FF -> FF、または VT -> VT |
| | [オートWRAP] | キャリッジ位置が右マージンに到達したときに、ラインフィードとキャリッジリターンを行うかどうかを選択します。 |
| | [オートSKIP] | キャリッジ位置が下部マージンに到達したときに、ラインフィードとキャリッジリターンを行うかどうかを選択します。 |
| | [ヒタリ マージン] | 1 インチ 1 文字ピッチで左マージンを 0 列~70 列に設定します。 |
| | [ミギ マージン] | 1 インチ 1 文字ピッチで右マージンを 10 列~80 列に設定します。 |
| | [ウイ マージン] | 用紙の上端から、上部マージンの長さを設定します。 |
| | [サ マージン] | 用紙の下端から、下部マージンの長さを設定します。 |
| | [ギョウスウ] | 各ページの行数を設定します。 |
| [トイ コント] | HP 社のドライバーを使用したとき、トレイ不一致メッセージが表示される場合はこの設定を選択します。 | |
| [プリンター リセット] | - | 本製品の設定をお買い上げ時の状態に戻します。 |

¹ PCL6 エミュレーション搭載モデルのみ。

² PCL6 エミュレーション非搭載モデルのみ。

[ネットワーク] (HL-L2460DW)

| 設定項目 3 | 設定項目 4 | 設定項目 5 | 設定項目 6 | 説明 | |
|-------------|---------------|----------------|-------------------------|-------------------------|---|
| [LAN] | [TCP/IP セッテイ] | [IP シュク ethod] | - | 最適な IP 取得方法を選択します。 | |
| | | [IP アドレス] | - | IP アドレスを入力します。 | |
| | | [サブネット マスク] | - | サブネットマスクを入力します。 | |
| | | [ゲートウェイ] | - | ゲートウェイアドレスを入力します。 | |
| | | [ノード 名] | - | ノード名を入力します。 | |
| | | [WINS セッテイ] | - | WINS 設定モードを選択します。 | |
| | | [WINS サーバ-] | [プライマリ] | - | プライマリ WINS サーバーの IP アドレスを指定します。 |
| | | | [セカンダリ] | - | セカンダリ WINS サーバーの IP アドレスを指定します。 |
| | | [DNS サーバ-] | [プライマリ] | - | プライマリ DNS サーバーの IP アドレスを指定します。 |
| | | | [セカンダリ] | - | セカンダリ DNS サーバーの IP アドレスを指定します。 |
| | | [APIPA] | - | - | IP アドレスを、リンクローカルアドレスの範囲から自動的に割り当てます。 ¹ |
| | [IPv6] | - | - | IPv6 プロトコルを有効または無効にします。 | |
| | [イーサネット] | - | - | イーサネットリンクモードを選択します。 | |
| [LAN ショウタイ] | - | - | 有線 LAN 接続の状態を表示します。 | | |
| [MAC アドレス] | - | - | お使いの製品の MAC アドレスを表示します。 | | |

| 設定項目 3 | 設定項目 4 | 設定項目 5 | 設定項目 6 | 説明 | | |
|------------------|-----------------------|-------------|-------------------------------|---|--------------------|---------------------------------|
| [LAN] | [有線 LAN モード] | - | - | 製品の有線 LAN 設定をお買い上げ時の設定に戻します。 | | |
| | [有線 LAN オン/オフ] | - | - | 有線インターフェイスをオンまたはオフにします。 | | |
| [無線 LAN (Wi-Fi)] | [ネットワーク名 (SSID)] | - | - | 無線ネットワークを手動で設定します。 | | |
| | [TCP/IP 設定] | [IP 取得方法] | - | - | 最適な IP 取得方法を選択します。 | |
| | | [IP アドレス] | - | - | IP アドレスを入力します。 | |
| | | [サブネットマスク] | - | - | サブネットマスクを入力します。 | |
| | | [ゲートウェイ] | - | - | ゲートウェイアドレスを入力します。 | |
| | | [ホスト名] | - | - | ホスト名を入力します。 | |
| | | [WINS 設定] | - | - | WINS 設定モードを選択します。 | |
| | | [WINS サーバー] | [プライマリ] | - | - | プライマリ WINS サーバーの IP アドレスを指定します。 |
| | | | [セカンダリ] | - | - | セカンダリ WINS サーバーの IP アドレスを指定します。 |
| | | [DNS サーバー] | [プライマリ] | - | - | プライマリ DNS サーバーの IP アドレスを指定します。 |
| | | | [セカンダリ] | - | - | セカンダリ DNS サーバーの IP アドレスを指定します。 |
| | [APIPA] | - | - | IP アドレスを、リンクローカルアドレスの範囲から自動的に割り当てます。 ¹ | | |
| | [IPv6] | - | - | IPv6 プロトコルを有効または無効にします。 | | |
| | [WPS (プッシュボタン)] | - | - | ワンタッチボタン方式を使って無線ネットワークを設定します。 | | |
| | [WPS (PIN)コード] | - | - | WPS の PIN コードを使って無線ネットワークの設定をします。 | | |
| | [無線モジュール再起動] | - | - | 製品のワイヤレスモジュールを再起動します。 | | |
| [無線ステータス] | [無線接続ステータス] | - | - | 無線ネットワーク接続の状態を表示します。 | | |
| | [無線信号強度] | - | - | 無線ネットワークの信号強度を表示します。 | | |
| | [無線チャンネル] | - | - | [無線接続ステータス]が[有効]のときに使用するチャンネルを表示します。 | | |
| | [無線速度] | - | - | [無線接続ステータス]が[有効]のときに接続速度を表示します。 | | |
| | [SSID] | - | - | 無線 SSID (ネットワーク名) を表示します。 | | |
| | [無線モード] | - | - | 現在の通信モードを表示します。 | | |
| | [MAC アドレス] | - | - | お使いの製品の MAC アドレスを表示します。 | | |
| [無線 LAN モード] | - | - | 製品の無線ネットワーク設定をお買い上げ時の設定に戻します。 | | | |
| [無線 LAN オン/オフ] | - | - | - | 無線インターフェイスをオンまたはオフにします。 | | |
| | - | - | - | | | |
| [Wi-Fi Direct] | [Wi-Fi Direct ネットワーク] | - | - | Wi-Fi Direct ネットワークを手動で設定します。 | | |
| | [グループオーナー] | - | - | お使いの製品をグループオーナーに設定します。 | | |

| 設定項目 3 | 設定項目 4 | 設定項目 5 | 設定項目 6 | 説明 | |
|------------------|-----------------|-------------|--------|--|--|
| [Wi-Fi Direct] | [プッシュボタン セツク] | - | - | 操作がタイムアウトする前に、ワンプッシュ方式を使って素早く Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。 | |
| | [PIN]コード セツク | - | - | 操作がタイムアウトする前に、WPS の PIN コードを使って素早く Wi-Fi Direct ネットワークの設定をします。 | |
| | [デバイス ジョウホ] | [デバイス メ] | - | - | お使いの製品のデバイス名を確認します。 |
| | | [SSID] | - | - | グループオーナーの SSID (ネットワーク名) を表示します。 |
| | | [IP アドレス] | - | - | お使いの製品の IP アドレスを表示します。 |
| | [セツク ジョウホ] | [セツク ジョウタイ] | - | - | Wi-Fi Direct ネットワークの状態を表示します。 |
| | | [テンポ ジョウタイ] | - | - | 現在の Wi-Fi Direct ネットワークの信号強度を表示します。 製品がグループオーナーとして動作しているときは、液晶ディスプレイには常に「%」が表示されます。 |
| | | [ツツン チャンネル] | - | - | [セツク ジョウタイ] が [グループオーナー] または [クライアント アクティブ] のときに使用するチャンネルを表示します。 |
| | | [ツツン ソフト] | - | - | [セツク ジョウタイ] が [グループオーナー] または [クライアント アクティブ] のときに接続速度を表示します。 |
| [インターフェイス 100] | - | - | - | Wi-Fi Direct 接続を有効または無効にします。 | |
| [Web Based Mgmt] | - | - | - | Web Based Management を有効または無効にします。 この機能を有効にした場合は、Web Based Management を使用する接続方法を必ず指定してください。 | |
| [Global Detect] | [Allow Detect] | - | - | ユーザーが意図せずにグローバルネットワークに接続した場合に、それを検知して通知する機能「Global Detect」の有効または無効を設定します。 | |
| | [Reject Access] | - | - | グローバルネットワークへの接続を無効にします。 | |
| [ネットワークセッティリスト] | - | - | - | 管理者パスワード以外の本体のネットワーク設定を、お買い上げ時の状態に戻します。 | |

1 「IP 取得方法」が「Auto」の場合、本製品はネットワークに接続するときに、DHCP などのブートサーバーから IP アドレスとサブネットマスクを設定しようとします。ブートサーバーが見つからない場合、APIPA IP アドレス (169. 254. (001-254).(000-255)など) が割り当てられます。本製品の「IP 取得方法」が「Static」に設定されている場合、製品の操作パネルから IP アドレスを手動で入力する必要があります。

[レポート インサツ]

| 設定項目 3 | 詳細 |
|------------------------------|---------------------------|
| [プリンター セツテ] | プリンター設定ページを印刷します。 |
| [ネットワークセッティリスト] (ネットワークモデル用) | ネットワーク設定レポートを印刷します。 |
| [ファイルリスト インサツ] | メモリーに保存されているデータの一覧を印刷します。 |
| [ドラム コンレ インサツ] | ドラムチェックシートを印刷します。 |
| [無線LANレポート] (無線モデル用) | 無線接続診断レポートを印刷します。 |

[セクション 3]

| 設定項目 3 | 設定項目 4 | 詳細 |
|-----------------------------|------------------|------------------------|
| [シリアル No.] | - | 本製品のシリアルナンバーを表示します。 |
| [ファームウェアバージョン] | [Main バージョン] | 製品のファームウェアバージョンを確認します。 |
| | [Security バージョン] | |
| [インサマイト ヒューズ] | - | 印刷された総ページ数を表示します。 |
| [シヨウモヒン ジュミョウ] ¹ | [トナー ジュミョウ] | トナーカートリッジの寿命を表示します。 |
| | [ドラム ジュミョウ] | ドラムユニットの寿命を表示します。 |

¹ 部品の交換時期はだまかなものであり、使用方法によって異なります。

[シヨキ セツテイ]

| 設定項目 3 | 設定項目 4 | 詳細 |
|------------|------------------|--|
| [リセット] | [キノウセツテイ リセット] | 用紙タイプなど、変更したすべての設定を元に戻します。 |
| | [ネットワークセツテイリセット] | 管理者パスワード以外の本体のネットワーク設定を、お買い上げ時の状態に戻します。 |
| | [コウジヨウ リセット] | 本製品をリセットし、プリンター設定（コマンド設定を含む）をお買い上げ時の状態に戻します。 |
| [ヒョウガ ケンゴ] | - | お使いの国や地域で使用する画面言語を選択します。 |

✓ 関連情報

- ・ [メニュー一覧](#)（液晶ディスプレイモデルの場合）


関連トピック：

- ・ [操作パネルを使用してネットワークの詳細を設定する](#)

プリンター設定の一覧を印刷する

>> [HL-L2400D](#)
>> [HL-L2460DW](#)

HL-L2400D

1. フロントカバーが閉じられ、電源コードがコンセントに差し込まれていることを確認します。
2. を押して本製品の電源を入れ、**Ready** LED ランプのみが点灯することを確認します。
3. **Go** を 3 回押します。

本製品でプリンター設定が印刷されます。

HL-L2460DW

1. ▲または▼を押して、[レポート インサツ]を表示し、**OK**を押します。
2. ▲または▼を押して、[プリンター セッテイ]を表示し、**OK**を押します。
3. **Go**を押します。

本製品でプリンター設定が印刷されます。



関連情報

- [製品の設定](#)

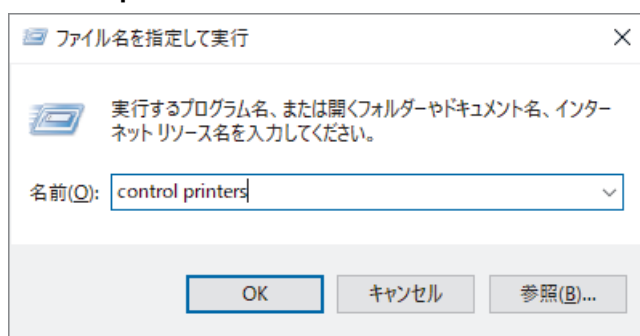
Windows プリンタードライバーから製品の設定を変更する

関連モデル: HL-L2400D


LED モデルの場合、Windows プリンタードライバーで以下の製品の設定項目を利用できます。

- 用紙サイズ
- 自動電源 OFF
- エラー解除

1. パソコンのキーボードで、**[Ctrl]**キーを長押ししながら **[R]**キーを押して、**ファイル名を指定して実行**を起動します。
2. **"control printers"**を**名前:**欄に入力し、**OK**をクリックします。



デバイスとプリンター画面が表示されます。

 デバイスとプリンター画面が表示されない場合、**その他のデバイスを表示 > その他のデバイスとプリンターの設定**をクリックします。

3. お使いのモデルを右クリックし、**プリンターのプロパティ**を選択します。(プリンタードライバーのオプションが表示された場合は、お使いのドライバーを選択します。)プリンターのプロパティのダイアログボックスが表示されます。
4. **デバイスの設定**タブをクリックします。
5. **用紙サイズ**リストで給紙方法を選択します。
6. **用紙サイズ**ドロップダウンリストをクリックし、選択した給紙方法の用紙サイズを選択します。
7. **変更**ボタンをクリックします。
8. **自動電源 OFF** ドロップダウンリストをクリックし、デープスリープモードから電源オフに移行するまでの時間を選択します。
9. 用紙サイズエラーや用紙タイプエラーを自動的に解除する場合は、**エラー解除**ドロップダウンリストをクリックし**オン**を選択します。
10. **適用**ボタンをクリックします。
11. プリンタープロパティダイアログボックスを閉じます。

✓ 関連情報

- [製品の設定](#)

Web Based Management を使用して製品の設定を変更する

関連モデル: HL-L2460DW

Web Based Management は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) またはセキュアソケットレイヤー (SSL) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用したユーティリティです。

- [Web Based Management とは](#)
- [Web Based Management にアクセスする](#)
- [Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する](#)

Web Based Management とは

関連モデル: HL-L2460DW

Web Based Management は、ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) またはセキュアソケットレイヤー (SSL) 上のハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS) を使用して本製品を管理するための標準的なウェブブラウザを使用するユーティリティです。



- 以下のウェブブラウザの最新バージョンのご使用をお勧めします：
 - Windows の場合：Microsoft Edge、Firefox および Google Chrome™
 - Mac の場合：Safari、Firefox および Google Chrome™
 - Android™ の場合：Google Chrome™
 - iOS の場合：Safari および Google Chrome™
- どのブラウザを使用する場合でも、JavaScript および Cookie が常に有効になっていることを確認してください。
- HL-L2460DW：
本製品がオンになっており、お使いのパソコンと同じネットワークに接続されていること、またネットワークが TCP/IP プロトコルに対応していることを確認してください。

brother

実際に表示される画面は、上の画面とは異なる場合があります。

✓ 関連情報

- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

Web Based Management にアクセスする

関連モデル: HL-L2460DW

- 以下のウェブブラウザの最新バージョンのご使用をお勧めします：
 - Windows の場合：Microsoft Edge、Firefox および Google Chrome™
 - Mac の場合：Safari、Firefox および Google Chrome™
 - Android™ の場合：Google Chrome™
 - iOS の場合：Safari および Google Chrome™
- どのブラウザを使用する場合でも、JavaScript および Cookie が常に有効になっていることを確認してください。
- Web Based Management で設定を行う場合、HTTPS セキュリティプロトコルを使用することをお勧めします。Web Based Management を使用して設定を変更するときに HTTP を使用する場合は、画面の指示に従って、安全な HTTPS 接続に切り替えてください。
- Web Based Management 設定に HTTPS を使用すると、ブラウザに警告ダイアログボックスが表示されます。警告ダイアログボックスが表示されないようにするには、自己署名証明書をインストールして SSL/TLS 通信を使用します。詳細については、「関連情報」をご覧ください。
- 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。
お買い上げ時のパスワードは、ネットワーク設定リストでも確認できます。

>> ウェブブラウザから Web Based Management にアクセスする

>> Brother iPrint&Scan から Web Based Management にアクセスする (Windows/Mac)

>> Brother ユーティリティから Web Based Management にアクセスする

ウェブブラウザから Web Based Management にアクセスする

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。


例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 画面左側にナビゲーションバーを固定するには、☰をクリックしてからをクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。



製品が指定された時間待機状態にある場合、ユーザーは自動的にログアウトされます。**ログアウト時間**メニューでログアウト設定を変更します。

Brother iPrint&Scan から Web Based Management にアクセスする (Windows/Mac)

1. Brother iPrint&Scan を起動します。

- Windows



(Brother iPrint&Scan) を起動します。

- Mac

Finder メニューバーで**移動 > アプリケーション**をクリックし、iPrint&Scan アイコンをダブルクリックします。

Brother iPrint&Scan 画面が表示されます。

2. 本製品が選択されていない場合は、**製品を選択**ボタンをクリックし、一覧から本製品のモデル名を選択します。**OK** をクリックします。

3.  (**消耗品/本体設定**) をクリックします。



4. **すべての設定** をクリックします。

Web Based Management ページが表示されます。

5. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。


6. 画面左側にナビゲーションバーを固定するには、 をクリックしてから  をクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。



モバイル端末の Brother Mobile Connect から Web Based Management にアクセスすることもできます。

Brother ユーティリティから Web Based Management にアクセスする

1.  (**Brother Utilities**) を起動し、ドロップダウンリストをクリックし、お使いの機器のモデル名を選択します (未選択の場合)。



2. 左ナビゲーションバーの**ツール**をクリックして、**本体設定**をクリックします。

Web Based Management ページが表示されます。

3. 必要に応じて**ログイン**欄にパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。



本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「PwD」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。

4. 画面左側にナビゲーションバーを固定するには、 をクリックしてから  をクリックします。

これで本製品の設定の変更を行うことができます。

プロトコル設定を変更する場合、設定を有効にするには、**OK** をクリックした後、本製品を再起動する必要があります。

設定を変更した後、**ログアウト**をクリックします。



関連情報

- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

関連トピック：

- [ネットワーク設定レポートを印刷する](#)
- [自己署名証明書を作成する](#)

-
- 管理者として Windows ユーザー用の自己署名証明書をインストールする
 - SSL/TLS を使用する
-

Web Based Management を使用しログインパスワードを変更する

本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。最初にログインした際、画面の指示に従いお買い上げ時のパスワードを変更します。本製品への不正なアクセスを防ぐために、お買い上げ時のパスワードをすぐに変更することをお勧めします。

1. ウェブブラウザを起動します。
2. ブラウザーのアドレスバーに「https://製品の IP アドレス」と入力します（「製品の IP アドレス」には、本製品の IP アドレスを入力します）。

例：

https://192.168.1.2



- ドメイン名システムを使用しているか、NetBIOS 名を有効にしている場合、IP アドレスの代わりに「SharedPrinter」など、他の名前を入力することができます。

例：https://SharedPrinter

- NetBIOS 名を有効にした場合は、ノード名も使用できます。

例：https://brn123456abcdef

- NetBIOS 名は、ネットワーク設定リストで確認できます。

3. 以下のいずれかを行ってください：
 - 事前にパスワードを設定してある場合は、そのパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
 - 事前にパスワードを設定していない場合は、初期ログインパスワードを入力し、**ログイン**をクリックします。
4. 左側のナビゲーションバーで、**管理者設定 > ログインパスワード**をクリックします。



- 本製品の設定を管理するためのお買い上げ時のパスワードは、製品背面にあり、「Pwd」と表示されています。

- 左側のナビゲーションバーが表示されない場合は、☰からナビゲーションを開始してください。

5. パスワードを変更するには、**変更前のパスワードの入力欄**に現在のパスワードを入力します。
6. 画面の**ログインパスワードガイドライン**に従って、**新しいパスワードの入力欄**に新しいパスワードを入力します。
7. **新しいパスワードの確認欄**に、新しいパスワードをもう一度入力します。
8. **OK** をクリックします。



ログインパスワードメニューでロックアウト設定を変更することもできます。



関連情報

- [Web Based Management を使用して製品の設定を変更する](#)

付録

- 仕様
- 消耗品
- 消耗品の購入方法
- アフターサービスのご案内

仕様

- >> 基本仕様
- >> 印刷用紙
- >> プリンター
- >> インターフェイス
- >> 対応プロトコルおよびセキュリティ機能
- >> パソコン使用環境

基本仕様

| | | |
|-------------------------|----------------------------|---|
| プリントタイプ | | レーザー |
| プリント方式 | | 電子写真方式レーザープリンター |
| メモリー容量 | 標準 | <ul style="list-style-type: none"> • (HL-L2400D) 64 MB • (HL-L2460DW) 128 MB |
| 製品ディスプレイ | | (HL-L2460DW) 16 文字 x 1 行 |
| 電源 | | AC 100 V 50/60 Hz |
| ウォームアップタイム ¹ | | 9.5 秒以下 (スリープモードから) 22 秒以下 (電源投入から) |
| 消費電力 (平均) | 最大 | 約 740 W |
| | 印刷 ² | <ul style="list-style-type: none"> • (HL-L2400D) 約 430 W (25 °C) • (HL-L2460DW) 約 460 W (25 °C) |
| | 印刷 (静音モード) ² | 約 250 W (25 °C) |
| | 待機時 ² | 約 45 W (25 °C) |
| | スリープモード ² | 約 3.8 W |
| | ディープスリープモード ² | 約 0.4 W |
| | 電源オフ時 ^{3 4} | 約 0.05 W |
| エネルギー消費効率 ⁵ | | <ul style="list-style-type: none"> • (HL-L2400D) 61kWh/年 (区分 : プリンター C) • (HL-L2460DW) 74kWh/年 (区分 : プリンター C) |
| 外形寸法 (代表的な外形図) | | 単位 : mm * : 356 ** : 183 *** : 360 |

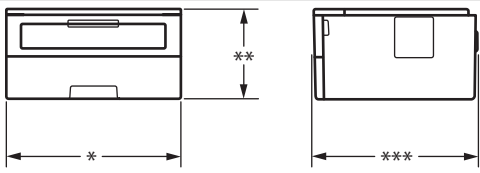
1 温度 23 °C、湿度 50% で測定した値です。

2 ENERGY STAR Ver.3.1 試験方法と同じネットワーク接続で本製品を接続した場合の測定値です。

3 「IEC 62301 Edition 2.0」による測定値。

4 消費電力値は使用環境などにより若干異なることがあります。

5 省エネ法(平成 25 年 3 月 1 日付)で定められた複合機・ページプリンター別の測定方法による数値

| | | | |
|---|--------------------|-----------------|---|
|  | | | |
| 本体質量（消耗品を含む） | | 7.1 kg | |
| 稼動音 | 音圧レベル ⁶ | 印刷 | <ul style="list-style-type: none"> • (HL-L2400D) LpAm = 48 dB (A) • (HL-L2460DW) LpAm = 49 dB (A) |
| | | 印刷 (静音モード) | LpAm = 44 dB (A) |
| | | 待機時 | LpAm = 最大 30 dB (A) |
| | 音響レベル | 印刷 ⁶ | <ul style="list-style-type: none"> • (HL-L2400D) LWAc = 6.56 B (A) • (HL-L2460DW) LWAc = 6.65 B (A) |
| | | 印刷 (静音モード) | LWAc = 6.06 B (A) |
| | | 待機時 | LWAc = 不可聴 |
| 温度 | 動作時 | 10～32.5°C | |
| | 保管時 | 0°C ~ 40°C | |
| 湿度 | 動作時 | 20%～80%（結露なし） | |
| | 保管時 | 35%～85%（結露なし） | |

印刷用紙

| | | | |
|----|-----------------|---------|--|
| 給紙 | 用紙トレイ (標準) | 用紙タイプ | 普通紙、薄紙、再生紙、厚紙、はがき |
| | | 用紙サイズ | A4、レター、B5 (JIS)、A5、A5 (長辺)、B6 (JIS)、A6、はがき |
| | | 用紙坪量 | <ul style="list-style-type: none"> • 60～163 g/m²¹ • はがき：185 g/m²¹ |
| | | 最大用紙容量 | <ul style="list-style-type: none"> • 80 g/m² 普通紙最大 250 枚まで • はがき：185 g/m² はがき最大 30 枚まで |
| | 手差しトレイ | 用紙タイプ | 普通紙、厚紙、中厚口、再生紙、ラベル紙、封筒、薄紙封筒、厚紙封筒、はがき |
| | | 用紙サイズ | <ul style="list-style-type: none"> • 幅： 76.2～215.9 mm • 長さ： 127～355.6 mm • 封筒： 封筒洋形 4 号、封筒長形 3 号、封筒長形 4 号 |
| | | 用紙坪量 | <ul style="list-style-type: none"> • 60～230 g/m² • はがき：185 g/m² |
| | | 最大用紙容量 | 一度に 1 枚 |
| | 排紙 ² | 上面排紙トレイ | 80 g/m ² 普通紙最大 100 枚まで（上面排紙トレイへ下向きに排紙） |

⁶ ISO 7779 に記載の方法に準拠して測定。

| | | | |
|-----------------|---------|---|-------------------------|
| 排紙 ² | 背面排紙トレイ | <ul style="list-style-type: none"> 1 枚（背面排紙トレイへ上向きに排紙） 185 g/m² はがき最大 15 枚まで（背面排紙トレイへ上向きに排紙） | |
| 両面 | 自動両面印刷 | 用紙タイプ | 普通紙、薄紙、再生紙 |
| | | 用紙サイズ | A4 |
| | | 用紙坪量 | 60～105 g/m ² |

1 105 g/m² 以上の用紙の場合は、バックカバーを開き、背面排紙トレイを使用してください。

2 ラベルの場合、にじみを防ぐため、本製品から印刷済みのシートが出てきたらすぐに排紙トレイから取り除くことを推奨します。

プリンター

| | | |
|-----------------------|------------------------|---|
| 自動両面印刷 | あり | |
| エミュレーション | (HL-L2460DW) PCL6 | |
| 解像度 | 最高 1200 dpi x 1200 dpi | |
| 印刷速度 ^{1 2} | 片面印刷時 ³ | <ul style="list-style-type: none"> (HL-L2400D) 1分あたり最大 30 ページまで (A4 サイズ) 1分あたり最大 32 ページまで (レターサイズ) (HL-L2460DW) 1分あたり最大 34 ページまで (A4 サイズ) 1分あたり最大 36 ページまで (レターサイズ) |
| | 両面印刷時 | <ul style="list-style-type: none"> (HL-L2400D) 毎分最大 15 面 (毎分最大 7.5 枚) (レターまたは A4 サイズ) (HL-L2460DW) 毎分最大 16 面 (毎分最大 8 枚) (A4 サイズ) 毎分最大 17 面 (毎分最大 8.5 枚) (レターサイズ) |
| 1 枚目印刷時間 ⁴ | 9.5 秒以下 | |

1 印刷速度は原稿のタイプによって変わる場合があります。

2 無線 LAN 使用時は、印刷速度が多少遅くなる場合があります。

3 これらの印刷速度は、ISO/IEC 24734 に準拠して測定した片面印刷時のものです。

4 待機モード時、標準給紙トレイ。

インターフェイス

| | |
|--------|---|
| USB | タイプ : USB Type-B レセプタクル バージョン : ハイスピード USB 2.0 ^{1 2} 2 メートル以下の長さの USB 2.0 インターフェイスケーブルを使用してください。 |
| LAN | (HL-L2460DW) 10Base-T/100Base-TX ³ |
| 無線 LAN | (HL-L2460DW) IEEE 802.11a/b/g/n (インフラストラクチャモード) IEEE 802.11a/g/n (Wi-Fi Direct®) |

1 USB2.0 ハイスピードインターフェイスが使用できます。USB1.1 インターフェイスに対応したパソコンにも接続可能です。

2 サードパーティ製の USB ハブ機器には対応していません。

3 カテゴリー 5 以上のストレートタイプのツイストペアケーブルをお使いください。

対応プロトコルおよびセキュリティ機能

対応するプロトコルおよびセキュリティ機能はモデルにより異なります。

イーサネット

10Base-T/100Base-TX

無線 LAN (2.4 GHz)

IEEE 802.11b/g/n (インフラストラクチャモード)、IEEE 802.11g/n (Wi-Fi Direct)

無線 LAN (5 GHz)

IEEE 802.11a/n (インフラストラクチャモード)、IEEE 802.11a/n (Wi-Fi Direct)

プロトコル (IPv4)

ARP、RARP、BOOTP、DHCP、APIPA(Auto IP)、WINS/NetBIOS name resolution、DNS Resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/Port9100、SMTP Client、IPP/IPPS、FTP Server、SNMPv1/v2c/v3、HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、ICMP、Web Services (Print)

プロトコル (IPv6)

NDP、RA、DNS resolver、mDNS、LLMNR responder、LPR/LPD、Custom Raw Port/Port9100、IPP/IPPS、SMTP Client、FTP Server、SNMPv1/v2c/v3、HTTP/HTTPS server、TFTP client and server、ICMPv6、Web Services (Print)

ネットワークセキュリティ (有線)

SMTP-AUTH、SNMP v3、SSL/TLS (SMTP、HTTP、IPP)、802.1x (EAP-MD5、EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS)、OAuth (SMTP、POP3、IMAP4)

ネットワークセキュリティ (無線)

SMTP-AUTH、SNMP v3、SSL/TLS (SMTP、HTTP、IPP)、802.1x (EAP-FAST、PEAP、EAP-TLS、EAP-TTLS)、OAuth (SMTP、POP3、IMAP4)

無線 LAN セキュリティ

WEP 64/128 bit、WPA-PSK (TKIP/AES)、WPA2-PSK (TKIP/AES) (Wi-Fi Direct は、WPA2-PSK (AES) のみをサポートしています)、WPA3-SAE (AES)

無線 LAN 認証

Wi-Fi Certification Mark License (WPA3™ - Enterprise、Personal)、Wi-Fi Protected Setup™ (WPS) Identifier Mark License、Wi-Fi CERTIFIED™ Wi-Fi Direct

パソコン使用環境

対応している OS とソフトウェア機能

| OS | コンピューターインターフェイス | | | プロセッサ | 必要なディスク容量 ¹ | |
|---|------------------|--------|--------|--------------------------------------|------------------------|-----------------------|
| | USB ² | 有線 LAN | 無線 LAN | | ドライバー | その他のソフトウェア (ドライバーを含む) |
| Windows 10 Home / 10 Pro / 10 Education / 10 Enterprise | 印刷 | | | 32 ビット (x86)、もしくは 64 ビット (x64) プロセッサ | 50 MB | 1.6 GB |
| Windows 11 Home / 11 Pro / 11 Education / 11 Enterprise | | | | 64 ビット (x64) プロセッサ | | |
| Windows Server 2012 | 印刷 | | | 64 ビット (x64) プロセッサ | 50 MB | 50 MB |
| Windows Server 2012 R2 | | | | | | |
| Windows Server 2016 | | | | | | |
| Windows Server 2019 | | | | | | |
| Windows Server 2022 | | | | | | |

| | | | | |
|------------------------|----|-------------|---|--------|
| macOS v11 ³ | 印刷 | 64 ビットプロセッサ | - | 500 MB |
| macOS v12 ³ | | | | |
| macOS v13 ³ | | | | |
| Chrome OS | 印刷 | - | - | - |

- 1 本製品に CD-ROM が付属していない場合、ソフトウェアをインストールするにはインターネット接続が必要です。
- 2 サードパーティ製の USB ポートには対応していません。
- 3 macOS の免責事項
AirPrint 対応：macOS 経由の印刷には、AirPrint の使用が必要です。本製品には Mac 用ドライバーは付属されていません。

最新のドライバーアップデートについては、support.brother.co.jp で、お使いのモデルの**ソフトウェアダウンロードページ**を参照してください。

最新の対応 OS については、support.brother.com/os にアクセスし、お使いのモデルの**対応 OS 一覧ページ**を参照してください。

記載の商標及び、ブランド名、製品名の所有権は各社にあります。




関連情報

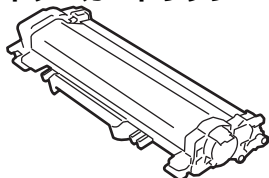
- [付録](#)

消耗品

トナーカートリッジやドラムユニットなどの消耗品が交換時期になると、本製品の操作パネルまたはステータスモニターにエラーメッセージが表示されます。本製品の消耗品について、詳しくは go.brother/original を参照するか、お近くの販売店へお問い合わせください。

 消耗品の型番は国や地域により異なります。

トナーカートリッジ

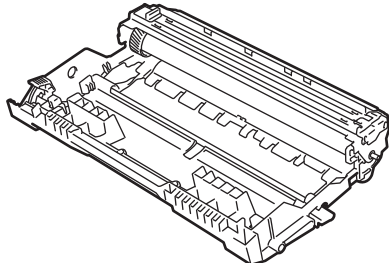


| 消耗品の型番 | おおよその寿命（印字可能枚数） | 対象となるモデル |
|-----------------------------|--------------------------|----------------------|
| 大容量トナーカートリッジ： TN32JXL | 約 3,000 枚 ^{1 2} | HL-L2400D/HL-L2460DW |
| 超大容量トナーカートリッジ： TN32JXXL | 約 5,000 枚 ^{1 2} | HL-L2400D/HL-L2460DW |
| スタータートナーカートリッジ： (本製品に付属) | 約 700 枚 ^{1 2} | HL-L2400D/HL-L2460DW |

¹ カートリッジのおおよその印刷可能枚数は ISO/IEC 19752 規格に基づく公表値を満たしています。

² A4 またはレターの片面ページ

ドラムユニット



| 消耗品の型番 | おおよその寿命（印字可能枚数） | 対象となるモデル |
|-------------------|-------------------------|----------------------|
| ドラムユニット： DR32J | 約 15,000 枚 ¹ | HL-L2400D/HL-L2460DW |

¹ 1 回に 1 ページ印刷する場合：約 15,000 ページ（A4 またはレターの片面ページ）。印刷可能枚数は、用紙の種類やサイズを含むさまざまな原因に影響を受けますが、この限りではありません。

✓ 関連情報

- ・ 付録

消耗品の購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、弊社直販サイトのダイレクトクラブでもご購入できます。インターネット、電話またはご注文シートの FAX にてご注文いただくことができます。

インターネットからのご注文

ブラザーダイレクトクラブ

direct.brother.co.jp



お電話でのご注文

フリーダイヤル： 0120-118-825

(土・日・祝日、弊社指定休日を除く 9 時～12 時、13 時～17 時)

FAX でのご注文

ご注文シートをダイレクトクラブまで FAX してください。

FAX 番号：052-825-0311

✓ 関連情報

- ・ [付録](#)

アフターサービスのご案内

- >> 製品登録
- >> 各種サポート情報
- >> ブラザーコールセンター
- >> 安心と信頼の修理サービス

製品登録

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。

オンラインユーザー登録 ▶ <https://online.brother.co.jp>

各種サポート情報

サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)

よくあるご質問 (Q&A) や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル (電子版) のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。

support.brother.co.jp

ブラザーコールセンター

0570-061020

※受付時間につきましては、サポートサイトでご確認ください。

※ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、ブラザーコールセンターにご連絡ください。

※電話番号については事前予告なく変更になる場合がございます。最新の情報はサポートサイトでご確認ください。

安心と信頼の修理サービス

メーカー保証修理

メーカー保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。

保証事項については、保証書をご覧ください。

修理サービス (有料)

メーカー保証期間後も、「お手軽引き取りサービス」と「出張修理サービス」でサポートいたします。

※ご利用の機種により、修理サービスの内容は異なります。詳しくはブラザーホームページをご覧ください。

https://www.brother.co.jp/product/support_info/repair_serv/index.htm

ブラザーサービスパック (定額保守サービス)

ブラザーが提供する複数年の定額保守サービスです。

サービスパックをご購入いただくことで、お客様のニーズにあわせた充実したサポートを提供いたします。

※ご利用の機種により保守期間は異なります。



定額料金だから安心
何度でも修理対応



専用フリーダイヤルで
優先的に
受付いたします



定期的に交換が必要な
部品費用も全て無償
(契約内容によって異なります)

各定額保守サービスの内容、該当機種、保守料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせ
ください。

TEL : 052-824-3253

ブラザー サービスパック

検索



https://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

✓ 関連情報

- 付録

brother



JPN
Version 0